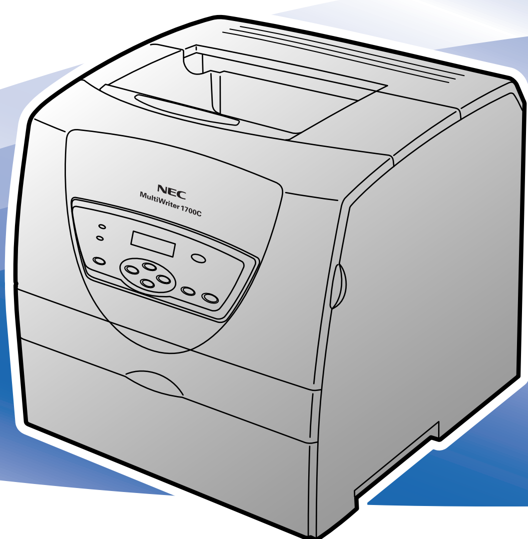
NEC

MultiWriter 1700C

レーザプリンタ



ユーザーズマニュアル

893-910284-014-A 02
第2版

このユーザーズマニュアルは、必要なときすぐに参照できるよう、お手元に置いておくようにしてください。

安全にかかわる表示

プリンターを安全にお使いいただくために、このユーザーズマニュアルの指示に従って操作してください。
このユーザーズマニュアルには製品のどこが危険か、指示を守らないとどのような危険に遭うか、どうすれば危険を避けられるかなどについて説明されています。
また、製品内で危険が想定される箇所またはその付近には警告ラベルが貼り付けられています。

ユーザーズマニュアルならびに警告ラベルでは、危険の程度を表す言葉として「警告」と「注意」という用語を使用しています。それぞれの用語は次のような意味を持つものとして定義されています。

⚠ 警告	指示を守らないと、**人が死亡する、または重傷**を負うおそれがあることを示します。
⚠ 注意	指示を守らないと、**火傷やけがのおそれ、および物的損害**の発生のおそれがあることを示します。

危険に対する注意・表示の具体的な内容は「注意の喚起」、「行為の禁止」、「行為の強制」の3種類の記号を使って表しています。それぞれの記号は次のような意味を持つものとして定義されています。

注意の喚起　注意の喚起は、「△」の記号を使って表示されています。この記号は指示を守らないと、危険が発生するおそれがあることを示します。記号の中の絵表示は危険の内容を図案化したものです。

	毒性の物質による被害のおそれがあることを示します。		**火傷**を負うおそれがあることを示します。		**破裂**するおそれがあることを示します。
	けがをするおそれがあることを示します。		**レーザー光による失明**のおそれがあることを示します。		**指などがはさまれる**おそれがあることを示します。
	発煙または発火のおそれがあることを示します。		**特定しない一般的な注意・警告**を示します。		**感電**のおそれがあることを示します。

行為の禁止　行為の禁止は「⃠」の記号を使って表示されています。この記号は行為の禁止を表します。記号の中の絵表示はしてはならない行為の内容を図案化したものです。

	プリンターを分解・修理・改造しないでください。**感電や火災**のおそれがあります。		ぬれた手で触らないでください。**感電**のおそれがあります。		指定された場所には触らないでください。**感電や火傷などの傷害**のおそれがあります。
	火気に近づけないでください。**発火**するおそれがあります。		水や液体がかかる場所で使用しないでください。**感電や発火**のおそれがあります。		

行為の強制 行為の強制は「●」の記号を使って表示されています。この記号は行為の強制を表します。記号の中の絵表示はしなければならない行為の内容を図案化したものです。危険を避けるためにはこの行為が必要です。

	プリンターの電源プラグをコンセントから抜いてください。**感電や火災**のおそれがあります。		アース線を接続してください。**感電や火災**のおそれがあります。

本文中で使用する記号の意味

このユーザーズマニュアルでは、「安全にかかわる表示」のほかに、本文中で次の2種類の記号を使っています。それぞれの記号について説明します。

記号	内　容
重要	この注意事項および指示を守らないと、プリンターが故障するおそれがあります。また、システムの運用に影響を与えることがあります。
チェック	この注意事項および指示を守らないと、プリンターが正しく動作しないことがあります。

商標について

NEC、NECロゴは日本電気株式会社の登録商標です。Microsoft、Windows、Windows Server、Windows NT、MS-DOSは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。Netscape、Netscape Navigatorは米国 Netscape Communications Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。ESC/Pはセイコーエプソン株式会社の登録商標です。IBM、ATは米国International Business Machines Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。Adobe、AcrobatおよびAcrobat ReaderはAdobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の登録商標または商標です。MULTIWRITER、DocuWorks、CentreWareは富士ゼロックス株式会社の登録商標または商標です。その他、記載されている会社名および商品名は各社の登録商標または商標です。

OSの表記について

このマニュアルではOSを以下のように略して表記しています。

Windows XPはMicrosoft Windows XP Home Edition operating system 日本語版およびMicrosoft Windows XP Professional operating system 日本語版の略です。Windows MeはMicrosoft Windows Millennium Edition operating system 日本語版の略です。Windows 98はMicrosoft Windows 98 operating system 日本語版の略です。Windows 98 Second EditionはMicrosoft Windows 98 Second Edition operating system 日本語版の略です。Windows 95はMicrosoft Windows 95 operating system 日本語版の略です。Windows Server 2003はMicrosoft Windows Server 2003 operating system, Standard Edition 日本語版およびMicrosoft Windows Server 2003 operating system, Enterprise Edition 日本語版の略です。Windows 2000はMicrosoft Windows 2000 Professional operating system 日本語版およびMicrosoft Windows 2000 Server operating system 日本語版の略です。Windows 2000 Advanced ServerはMicrosoft Windows 2000 Advanced Server operating system 日本語版の略です。Windows 2000 Datacenter ServerはMicrosoft Windows 2000 Datacenter Server operating system 日本語版の略です。Windows NT 4.0はMicrosoft Windows NT Workstation operating system Version 4.0 日本語版およびMicrosoft Windows NT Server network operating system Version 4.0 日本語版の略です。Windows NT Server 4.0, Terminal Server EditionはMicrosoft Windows NT Server network operating system Version 4.0,Terminal Server Edition 日本語版の略です。Windows NT Server, Enterprise Edition 4.0はMicrosoft Windows NT Server, Enterprise Edition network operating system Version 4.0 日本語版の略です。また、Windows Server 2003について特記がない場合は、Windows XPと読み替えてください。

ご注意

1. 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
2. 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
3. NECの許可なく複製・改変などを行うことはできません。
4. 本書は内容について万全を期して作成致しましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。
5. プリンターの機能の一部は使用する環境あるいはソフトウエアによってはサポートされない場合があります。
6. 運用した結果の影響については4項および5項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
7. 本製品を第三者に売却・譲渡する際は必ず本書も添えてください。

プリンターで紙幣を印刷したり、有価証券などを不正に印刷すると、その印刷物を使用するかどうかにかかわらず、法律に違反し罰せられます。

はじめに

このたびはNECのMultiWriter 1700Cをお買い求めいただきましてまことにありがとうございます。
このユーザーズマニュアルは、MultiWriter 1700Cを安全に正しく取り扱うための説明書です。このマニュアルに記載の説明に従って取り扱ってください。
このマニュアルは、すぐに参照できるようお手元に置いておくようにしてください。

MultiWriter 1700Cの特長

高品質・鮮明なカラー印刷

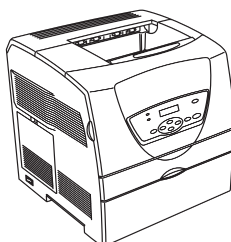
- 600dpi×600dpi
- C・M・Y・Kによる鮮やかなカラープリント（プリンタードライバーによる微調整可能）

ハイスピード

- 高速CPU（300MHz)によるスピーディな画像の印刷
- A4モノクロで25ppm・A4カラーで5ppm以上の印刷スピード
- A4モノクロで9秒以下・A4カラーで17秒以下のファーストプリント時間

省スペース・省電力

- 425（幅）x 422（奥行き）x 437mm（高さ）
- 節電モード対応



豊富なオプション

- 250枚/500枚トレイモジュール
- 両面印刷モジュール
- ネットワーク拡張カード
- 増設メモリ

豊富な用紙ハンドリング

A4サイズからB5、A5、レターや普通紙から厚紙、OHP、はがき、封筒などさまざまな用紙サイズと用紙種類をサポート

豊富な印刷機能

- 複数ページ印刷（Nアップ）
- スタンプ機能
- ポスター印刷
- 拡大・縮小印刷
- トナー節約機能
- ヘッダー／フッター印刷
- 印刷設定の登録機能（お気に入り）
- 小冊子作成
- 自動両面印刷(オプション)

豊富なインターフェース

- ネットワークインタフェースを標準装備(TCP/IP LPD・Port9100・FTPを標準でサポート)
- パラレルインターフェース装備
- USB2.0（Hi-Speed)対応インタフェース装備

容易な管理・状態確認機能

- プリンターの状態表示（SimpleMonitor）
- Webから確認（CentreWare Internet Services）
- メールで通知（StatusMessenger）

クイックインストール

プリンタソフトウエアCD-ROMから起動するインストールプログラムですぐにドライバーをインストール

2005年2月　　第2版

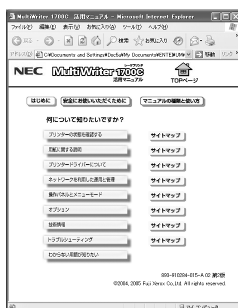
マニュアルの種類と使い方

MultiWriter 1700C本体や付属のプリンターソフトウエアの取り扱い方を説明したマニュアルには、「ユーザーズマニュアル（本書）」と電子マニュアルの「活用マニュアル（添付のプリンタソフトウエアCD-ROMに収録）」があります。また、各プリンターソフトウエアの詳細については画面上の「ヘルプ」をご覧ください。



MultiWriter 1700C　ユーザーズマニュアル（本書）

プリンターのセットアップから、プリンターの基本的な操作方法、および困ったときの対処方法などを説明しています。本書はいつでもご覧になれるようにお手元に置いてください。



MultiWriter 1700C　活用マニュアル（電子マニュアル）（プリンタソフトウエアCD-ROMに収録）

ネットワーク環境で印刷する場合の設定方法、プリンターソフトウエアやメニューモードの詳細、および技術情報などについて説明しています。

活用マニュアルは、HTML形式を採用しているので汎用のブラウザー（Microsoft Internet Explorer 5.0以上またはNetscape Navigator 6.0以上を推奨）で閲覧することができます。

また、一部のページは項目別にPDF形式のファイル*1で作成されています。PDF形式採用のページは、必要に応じて読みたい項目をA4サイズの用紙に印刷してご覧いただくのに適しています。

活用マニュアルの開き方については『「活用マニュアル」（電子マニュアル）を見るには』（xページ）をご覧ください。*2

*1　PDF形式のファイルを参照または印刷するには、Adobe社のAdobe Reader 6.0以上（日本語版）をご使用ください。なお、最新版のAdobe ReaderはAdobe社のWebページからダウンロードすることができます。

Webページ：http://www.adobe.co.jp

*2　Windows XP Service Pack 2では、アクティブコンテンツに関するメッセージが表示されることがあります。

ユーザーズマニュアルと活用マニュアルを目的に応じてお使いいただけるように、ixページに目的別検索ガイドを掲載しています。ぜひ、ご利用ください。

目次

安全にお使いいただくために

1章 プリンターの設置

2章 プリンターソフトウエアのインストール

3章　日常の保守

4章　困ったときには

付録

目的別検索ガイド

（マニュアルアイコン）ユーザーズマニュアルをご覧ください。
（CDアイコン）プリンタソフトウエアCD-ROMに収録の活用マニュアルをご覧ください。

目的	ユーザーズマニュアル	活用マニュアル
ご使用の前にご覧ください	**安全にお使いいただくために**	**安全にお使いいただくために**
プリンターを設置する	1章　プリンターの設置	
コンピューターまたはネットワークに接続する	1章　プリンターの設置	
ネットワークで使用するための設定をする	1章　プリンターの設置	ネットワークを利用した運用と管理
プリンターソフトウエアをインストールする	2章　プリンターソフトウエアのインストール	
使用できる用紙について知りたい	付録　用紙について 付録　MultiWriter 1700Cで使用できる用紙	用紙に関する説明 技術情報
印刷範囲を知りたい		技術情報
ディスプレイ・スイッチ・ランプについて知りたい	1章　プリンターの設置 4章　困ったときには	操作パネルとメニューモード 技術情報
ご使用のアプリケーションから印刷する	2章　プリンターソフトウエアのインストール	用紙に関する説明
便利な機能を使って印刷する（拡大・縮小印刷など）		プリンタードライバーについて
カラー印刷の調整をしたい		技術情報
メニューモードを使って設定する		操作パネルとメニューモード
ドラムユニット・トナーカートリッジを交換する	3章　日常の保守	
プリンターを清掃する	3章　日常の保守	
うまく印刷できないとき	4章　困ったときには	トラブルシューティング
紙づまりのとき	4章　困ったときには	トラブルシューティング
保証について知りたい	**安全にお使いいただくために** → 保証について	
保守サービスについて知りたい	**安全にお使いいただくために** → 保守サービスについて	
情報サービスについて知りたい	付録　情報サービスについて	
オプションについて		オプション
プリンターの性能について知りたい	付録　仕様	
わからない用語がある		わからない用語を知りたい

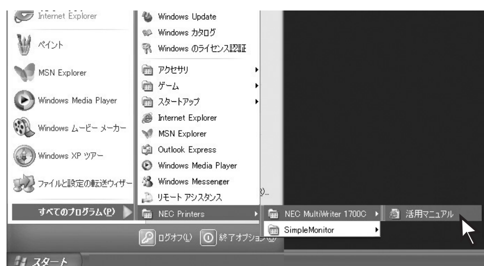
「活用マニュアル」（電子マニュアル）を見るには

活用マニュアルは、添付のプリンタソフトウエアCD-ROMに収録されています。このマニュアルは、プリンターソフトウエアの一部として、プリンタードライバーのインストールやSimpleMonitorのインストールの際にお使いのコンピューターにインストールすることができます。インストールの手順については、このマニュアルの「2章 プリンターソフトウエアのインストール」（29ページ）を参照してください。

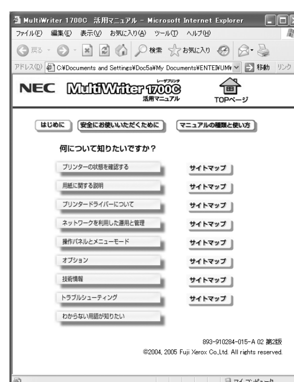
活用マニュアルは、HTML形式を採用しているので汎用のブラウザー（Microsoft Internet Explorer 5.0以上またはNetscape Navigator 6.0以上を推奨）で閲覧することができます。
また、一部のページは項目別にPDF形式のファイルで作成されています。PDF形式採用のページは、必要に応じて読みたい項目をA4サイズの用紙に印刷してご覧いただくのに適しています。（PDF形式のファイルを参照または印刷するには、Adobe社のAdobe Reader 6.0以上（日本語版）をご使用ください。）

活用マニュアルを表示する

❶ ［スタート］メニューの［すべてのプログラム］（Windows 2000、Windows Me、Windows 98、Windows NT 4.0は［プログラム］）から、［NEC Printers］－［NEC MultiWriter 1700C］－［活用マニュアル］を選択する。



活用マニュアルのトップページが表示されます。



- ［活用マニュアル］のアイコンが見つからない場合は、お使いのコンピューターに活用マニュアルをインストールする必要があります。
- プリンタソフトウエアCD-ROMから直接、活用マニュアルを開くには次のファイルを開いてください。
  CD-ROM ドライブ：¥MANUAL¥INDEX.htm

活用マニュアルの内容

活用マニュアルには次の内容が記載されています。トップページから、読みたい項目をクリックすると内容が表示されます。

- プリンターの状態を確認する
- 用紙に関する説明
- プリンタードライバーについて
- ネットワークを利用した運用と管理
- 操作パネルとメニューモード
- オプション
- 技術情報
- トラブルシューティング
- わからない用語が知りたい

PDF形式を採用しているページについては、各メニューの項目に アイコンが付いています。アイコンをクリックするとページが表示されます。



安全にお使いいただくために

警告ラベルについて

プリンター内の危険性を秘める部品やその周辺には警告ラベルが貼り付けられています。これはプリンターを操作する際、考えられる危険性を常にお客様に意識していただくためのものです。警告ラベルは下図に示す場所に貼られています。もしこのラベルが貼り付けられていない、はがれかかっている、汚れているなどして読めない場合は、販売店または、NECサービス窓口にご連絡ください。

安全上のご注意

ここで示す注意事項はプリンターを安全にお使いになる上で特に重要なものです。この注意事項の内容をよく読んで、ご理解いただき、プリンターをより安全にご活用ください。記号の説明については表紙の裏の「安全にかかわる表示」を参照してください。

警 告

プリンターの内部をのぞかない

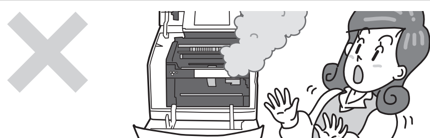




このプリンターはレーザー（レーザーダイオード）を使用しています。電源がONになっているときに内部をのぞいたり、鏡などを差し込んだりしないでください。万一、レーザー光が目に入ると失明するおそれがあります（レーザー光は目に見えません）。（このプリンターは、JIS C 6802規格に基づくクラス１レーザー製品です。）

煙や異臭、異音がしたら電源プラグをコンセントから抜く





万一、煙、異臭、異音などが生じた場合は、ただちに電源スイッチをOFFにして電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災の原因となるおそれがあります。

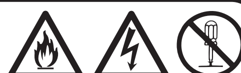
針金や金属片を差し込まない





通気孔などのすきまから金属片や針金などの異物を差し込まないでください。感電するおそれがあります。

分解・修理・改造はしない





マニュアルに記載されている場合を除き、分解したり、修理／改造を行ったりしないでください。プリンターが正常に動作しなくなるばかりでなく、感電や火災の原因となるおそれがあります。

トナーカートリッジを火の中に投げ入れない

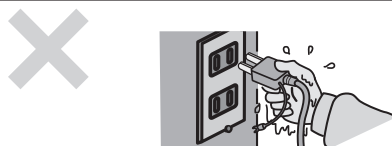




トナーカートリッジおよびドラムカートリッジを火の中に投げ入れないでください。トナーカートリッジおよびドラムカートリッジ内に残っているトナーの粉じん爆発により、火傷をするおそれがあります。

ぬれた手で電源プラグを触らない





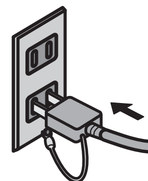
ぬれた手で抜き差しをしないでください。感電するおそれがあります。

電源コードのアース線を取り付ける



万一漏電した場合の感電や火災事故を防ぐため、アース線を次のいずれかに取り付けてください。

- 電源コンセントのアース端子
- 接地工事（D種）を行っている接地端子
- 銅片などを650mm以上地中に埋めたもの



アース線の取り付けは、必ず電源プラグを電源コンセントに差し込む前に行ってください。また、接地接続（アース線）を外す場合は、必ず電源プラグを電源コンセントから抜いてから行ってください。

ご使用になる電源コンセントのアースをご確認ください。アースがとれない場所やアースが施されていない場合は、お買い求めの販売店またはNECの相談窓口にお問い合わせください。ただし次のようなところにはアース線を接続しないでください。

- ガス管（引火や爆発の危険があります。）
- 電話専用アース線および避雷針（落雷時に大量の電流が流れるおそれがあります。）
- 水道管や蛇口（配管の途中がプラスチックになっている場合はアースの役目を果たしません。）

掃除機でトナーを吸い取らない





床などにこぼしたトナーは、ほうきで掃き取るか、固く絞った布などでふき取ってください。掃除機でトナーを吸い取ると、吸い取ったトナーが掃除機の内部で粉じん発火・爆発するおそれがあります。

⚠ 注意

壊れた液晶ディスプレイには触らない



壊れた液晶ディスプレイには触らないでください。操作パネルの液晶ディスプレイ内には人体に有害な液体があります。万一、壊れた液晶ディスプレイから流れ出た液体が、口に入った場合は、すぐにうがいをして、医師に相談してください。また、皮膚に付着したり目に入ったりした場合は､すぐに流水で15分以上洗浄して、医師に相談してください。

電源コードに薬品類をかけない



電源コードに殺虫剤などの薬品類をかけないでください。コードの被覆が劣化し、感電や火災の原因となることがあります。

電源コードを抜くときは電源コードを引っ張らない



電源プラグを抜くときはプラグ部分を持って行ってください。コード部分を引っ張るとコードが破損し、火災や感電の原因となるおそれがあります

電源コードは曲げたりねじったりしない



電源コードを無理に曲げたり、ねじったり、束ねたり、ものを載せたり、はさみ込んだりしないでください。またステープルなどで固定することも避けてください。コードが破損し、火災や感電の原因となるおそれがあります。

電源プラグを中途半端に差し込まない



電源プラグはしっかりと差し込んでください。中途半端に差し込んだまま、ほこりがたまると接触不良の発熱による火災の原因となるおそれがあります。また、プラグ部分は時々抜いて、乾いた布でほこりやゴミをよくふき取ってください。ほこりがたまったままで、水滴などが付くと発熱し、火災となることがあります。

雷が鳴りだしたらプリンターに触らない



火災・感電の原因となります。雷が発生しそうなときは電源プラグをコンセントから抜いてください。また雷が鳴りだしたらケーブル類も含めて装置には触らないでください。

損傷した電源コードは使わない



電源コードが破損した場合は、ビニールテープなどで補修して使用しないでください。補修した部分が過熱し、火災や感電の原因となるおそれがあります。損傷したときは、すぐに同じ電源コードを取り替えてください。

電源コードをたこ足配線にしない



コンセントに定格以上の電流が流れると、コンセントが過熱して火災の原因となるおそれがあります。

100V以外のコンセントに差し込まない



電源は指定された電圧、電流のコンセントをお使いください。指定外の電源を使うと火災や漏電になることがあります。

専用電源コード以外は使わない



プリンターに添付されている電源コード以外のコードを使わないでください。電源コードに定格以上の電流が流れると火災になるおそれがあります。

添付の電源コードを他の装置や用途に使わない



添付の電源コードは本装置に接続し、使用することを目的として設計され、その安全性が確認されているものです。決して他の装置や用途に使用しないでください。火災や感電の原因となるおそれがあります。

プリンターを一人で持ち上げない



プリンターの質量は約24.5kgです（オプション品、消耗品、および用紙除く）。
1人で運ぶと腰を痛めるおそれがあります。必ず2人以上で持ち運んでください。また、プリンターの重心は背面にあるため、背面側へ倒れないように注意して持ち運んでください。

高温注意



プリンターのカバーを開けて作業する場合は、十分に冷めてから行ってください。プリンターの内部には使用中に高温になるフューザーユニットという部品があり、触ると火傷するおそれがあります。

目や口にトナーを入れない



ドラムカートリッジやトナーカートリッジに入っているトナーを目や口に入れないでください。トナーが目や口に入ると健康を損なうおそれがあります。特にお子様の手の届かないところに保管し、お子様が触れないようにしてください。

腐食性ガスの存在する環境、ほこりや空気中に腐食を促進する成分、導電性の金属などが含まれている環境で使用、保管しない



- 腐食性ガス（二酸化硫黄、硫化水素、二酸化窒素、塩素、アンモニア、オゾンなど）の存在する環境、腐食を促進する成分（塩化ナトリウムや硫黄など）が含まれている環境に設置し使用しないでください。
- 装置内部のプリント板が腐食し、故障および発煙、発火の原因となるおそれがあります。

もし、ご使用の環境で上記の疑いがある場合は、販売店にご相談ください。

不安定な場所に置かない



プリンターを不安定な場所には置かないでください。プリンターが破損するおそれがあるばかりでなく、思わぬけがや周囲の破損の原因となることがあります。

プリンター内に異物を入れない



プリンター内に水などの液体、ピンやクリップなどの異物を入れないでください。火災や感電、故障の原因となります。もし入ってしまったときは、すぐ電源をOFFにして、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店に連絡してください。

巻き込み注意



プリンターの動作中は用紙挿入口および排出口に手や髪の毛を近づけないでください。髪の毛を巻き込まれたり、指をはさまれたりしてけがをするおそれがあります。

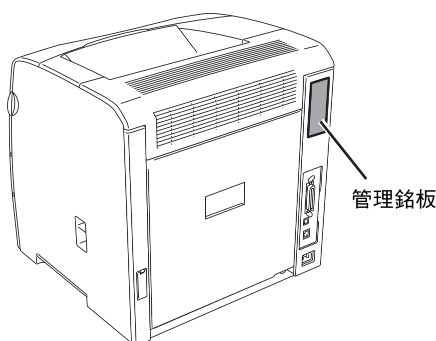
直射日光が当たるところには置かない



プリンターを窓ぎわなどの直射日光が当たる場所には置かないでください。そのままにすると内部の温度が上がり、プリンターが異常動作したり、火災を引き起こしたりするおそれがあります。

保証について

プリンターには「保証書」が付いています。「保証書」は販売店で所定事項を記入してお渡ししますので、記載内容を確認して大切に保管してください。保証期間中に万一故障が発生した場合は、「保証書」の記載内容に基づき、無料修理します。詳細については「保証書」、および次項の「保守サービスについて」をご覧ください。また、プリンターに添付の「NECサービス網一覧表」に記載されているサービス窓口へお問い合わせください。





本体の背面に、製品の型式、SERIAL No.（製造番号）、定格、製造業者名、製造国が明記された管理銘板が貼られています（上図参照）。販売店またはサービス窓口にお問い合わせする際にこの内容をお伝えください。また、管理銘板の製造番号と保証書の保証番号が一致していないと、万一プリンターが保証期間内に故障した場合でも保証を受けられないことがあります。お問い合わせの前にご確認ください。

保守サービスについて

保守サービスは純正部品を使用することはもちろん、技術力においてもご安心してご利用いただける、弊社指定の保守サービス会社をご利用ください。保守サービスには次のような種類があります。

契約保守............ 年間一定料金で契約を結び、サービス担当者を派遣するシステムです。
出張修理............ サービス担当者がお客様のところに伺い、修理をするシステムです。料金は修理の程度、内容に応じて異なります。
持ち込み修理...... お客様に修理品をサービス窓口にお持ち込みいただくシステムです。

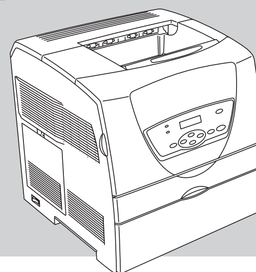
保守サービスの種類

種類	概　要	修理料金		お支払い方法	受付窓口＊1
		保証期間内	保証期間外		
契約保守	ご契約いただきますと、修理のご依頼に対しサービス担当者を派遣し、修理いたします。（原則として派遣日にその場で修理いたしますが、故障の程度・内容により、お引き取りして修理する場合もありますのでご了承ください。）保守料は、システム構成に応じた一定料金を前払いしていただくため一部有償部品を除き、修理完了時にその都度お支払いいただく必要はありません。保守費用の予算化が可能になります。	機器構成、契約期間に応じた一定料金		契約期間に応じて一括払い	NECフィールディング（株）
出張修理	修理のご依頼に対してサービス担当者を随時派遣し、修理いたします。（原則として派遣日にその場で修理いたしますが、故障の程度・内容により、引き取りさせていただいて修理する場合もありますのでご了承ください。）ご契約は不要です。	無料＊2	修理料＋出張料	そのつど清算	
持ち込み修理	修理を経済的に済ませたい場合の保守サービスです。お客様がご自身で、最寄りの修理受付窓口に修理品をお持ち込みください。修理後、修理完了品をお持ち帰りいただきます。	無料	修理料のみ		

＊1　受付窓口の所在地、連絡先などは添付の「NEC サービス網一覧表」もしくは、インターネットの Web ページ http://www.fielding.co.jp/per/index.htm をご覧ください。

＊2　本製品は「出張修理対象品」のため、保証期間内の出張修理は無料です。出張修理の対象となっていない製品は出張料のみ有料となります。

1章
プリンターの設置



この章では、お買い上げになったプリンターの箱を開けてから、中身を確認し、テスト印刷、ネットワークでプリンターが使えるようになるまでを以下の手順で説明します。

1　設置に必要なスペースを用意する

2　箱の中身を確認する

3　固定用部材を取り外す

4　各部の名称を確認する

5　電源コードを接続する

6　電源をONにする

7　トナーカートリッジを取り付ける

8　ドラムカートリッジを取り付ける

9　用紙をセットする

10　テスト印刷をする

11　ケーブルを接続する

12　ネットワークを設定する

必要に応じて
こちらもご覧ください。

オプション品の紹介

プリンターケーブル

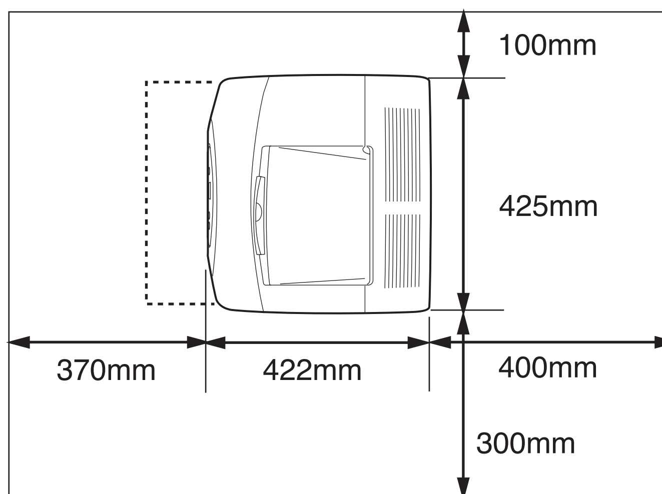
MultiWriter 1700Cはパラレルインターフェース接続、USBインターフェース接続、およびネットワーク接続ができます。お使いの環境や目的に合わせて接続してください（接続方法については「11　ケーブルを接続する」（22ページ）または「12　ネットワークを設定する」（23ページ）をご覧ください）。

1　設置に必要なスペースを用意する

MultiWriter 1700Cを安全、快適にご使用いただくためには「設置してはいけない場所」（9ページ）をよくお読みになり、下図に示すスペースを確保してください。

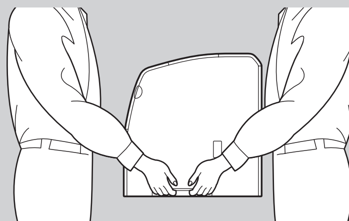
重要

プリンターの上面および背面には通気口があります。プリンターは背面が壁から400mm以上、上面から220mm以上、正面から向かって左側が100mm以上、右側が300mm以上離して設置してください。通気口をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となるおそれがあります。また、プリンターの操作および消耗品類の交換、日常の点検など、プリンターを正しく使用し、プリンターの性能を維持するために、図のような設置スペースを確保してください。



⚠注意

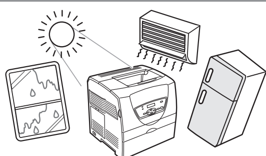
- プリンターを持ち上げるときには、十分にひざを曲げて、腰を痛めないように注意してください。
- プリンターを持ち上げるときは、2人でプリンター正面と背面に立ち、左右両側の下方にあるくぼみを両手でしっかりと持ってください。くぼみの部分以外を持って、持ち上げることは絶対にしないでください。落下によるけがの原因となるおそれがあります。



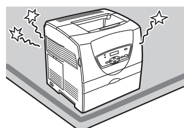
- このプリンターは前面側よりも背面側のほうが重くなっています。運搬する場合は、重さの違いに注意してください。
- プリンターを移動する場合は、プリンターを10度以上に傾けないでください。転倒などによるけがの原因となるおそれがあります。またプリンター内部の消耗品がこぼれるなど故障の原因となります。

設置してはいけない場所

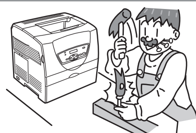
次のような場所には設置しないでください。

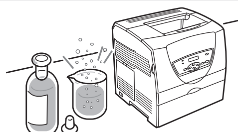
直射日光の当たる場所、湿気の多い場所、温度変化の激しい場所（暖房器、エアコン、冷蔵庫などの近く）には設置しないでください。温度変化により結露現象が起こり、故障の原因となることがあります。

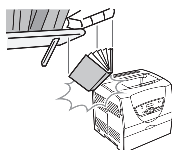
じゅうたんを敷いた場所では使用しないでください。静電気による障害でプリンターが正しく動作しないことがあります。

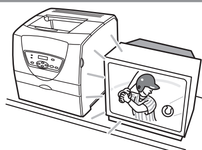
強い振動の発生する場所に設置しないでください。プリンターが正しく動作しないことがあります。

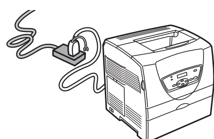
腐食性ガスの発生する場所、薬品類がかかるおそれのある場所には設置しないでください。部品が変形したり傷んだりしてプリンターが正しく動作しなくなることがあります。

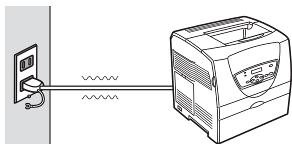
上から物が落ちてきそうな場所には設置しないでください。衝撃などによりプリンターが正しく動作しなくなることがあります。

ラジオやテレビなどの近くには設置しないでください。プリンターのそばで使用すると、ラジオやテレビの受信機などに受信障害を与えることがあります。

添付の電源コードだけで、コンセントに届かない場所に設置しないでください。延長コードの過容量、延長コードへのコンセントの差し込みにより発熱するおそれがあります。

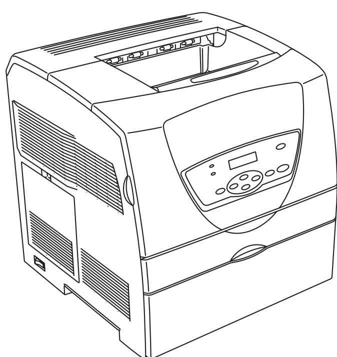
プリンターの近傍（近く）にコンセントがない場所には設置しないでください。また、プリンターの電源コードを接続したコンセントは、容易に人が触れることができるようにしておいてください。

2　箱の中身を確認する

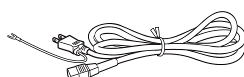
箱を開けて、まず次のものがすべてそろっていることを確認し、それぞれの点検を行ってください。万一足りないものや損傷しているものがある場合には、販売店に連絡してください。

梱包材料（箱や緩衝材など）はプリンターを運搬するときに必要となります。大切に保存しておいてください。

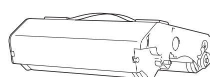
プリンター本体



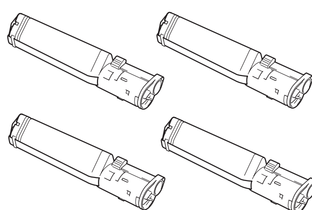
電源コード



ドラムカートリッジ



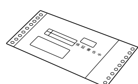
トナーカートリッジ（4本）



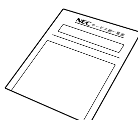
ユーザーズ
マニュアル（本書）



保証書



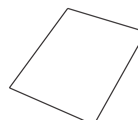
NECサービス網一覧表



プリンタソフト
ウエア CD-ROM



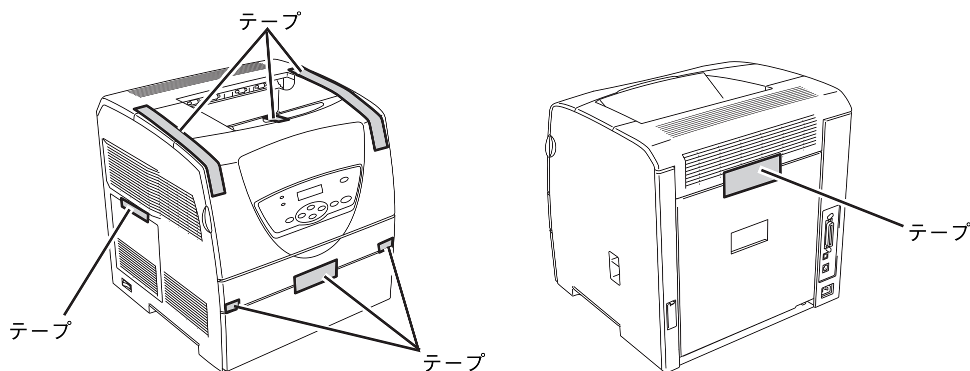
ソフトウエアの
ご使用条件



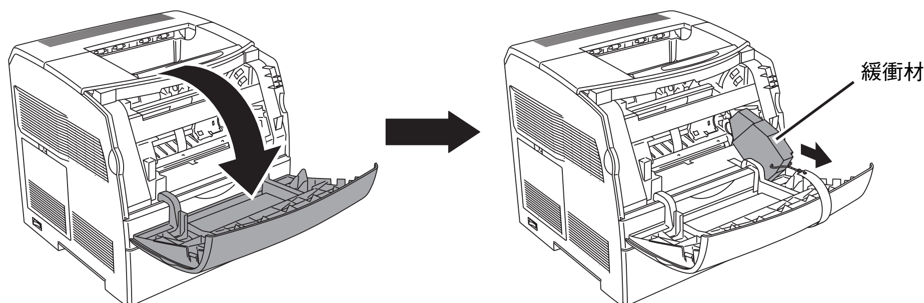
- トナーカートリッジはブラック・イエロー・マゼンタ・シアンの各1本ずつ入っています。このプリンターに添付されているトナーカートリッジ各1本はA4サイズの画像（画像面積比5%）を約4,000枚（ブラック）、約1,500枚（イエロー、マゼンタ、シアン）に印刷することができます。（印刷する内容や条件によって異なります。トナーカートリッジの寿命や交換については「3章 日常の保守」（53ページ）をご覧ください。）
- 保証書およびNECサービス網一覧表をなくさないように大切に保管してください。
- 保証書は箱に貼り付けられています。
- 添付の「NECサービス網一覧表」を読んで、お客様登録をされることをお勧めします。
- その他、注意シートなどが添付されている場合は、その内容をよく読んで指示に従ってください。また、注意シートなどの添付品も大切に保管してください。

3　固定用部材を取り外す

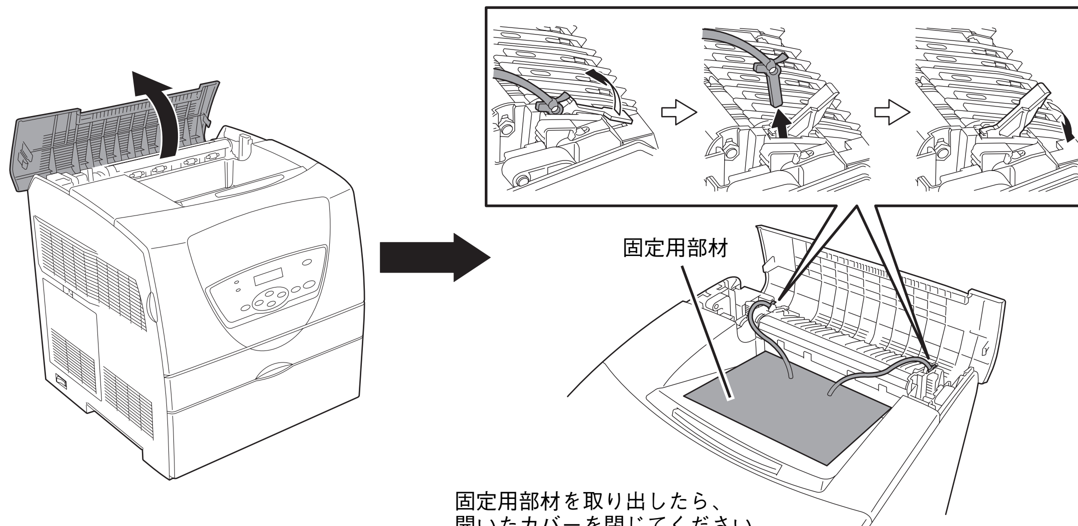
プリンターは輸送中の損傷を防ぐために、動きやすい、あるいは外れやすい箇所をテープや緩衝材、固定用部材で保護しています。テープおよび図に示した緩衝材と固定用部材を取り除いてください。



テープの貼り付け位置



緩衝材の取り付け位置

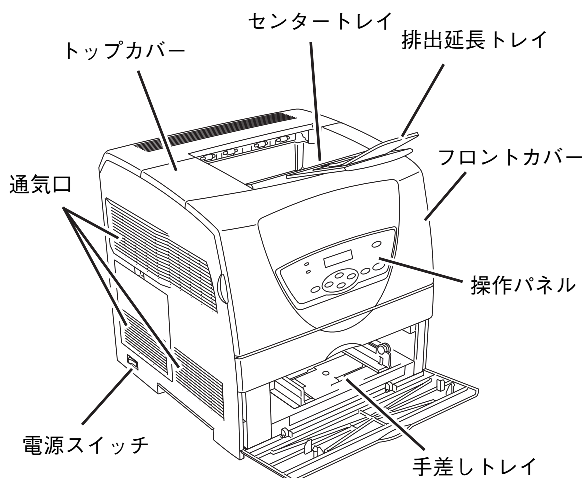


固定用部材の取り付け位置

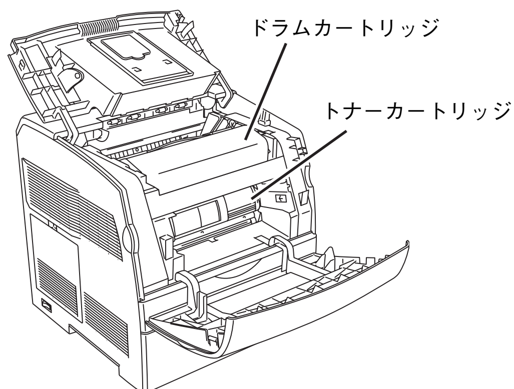
4　各部の名称を確認する

プリンターを使用する前に各部の名称と位置を確認します。

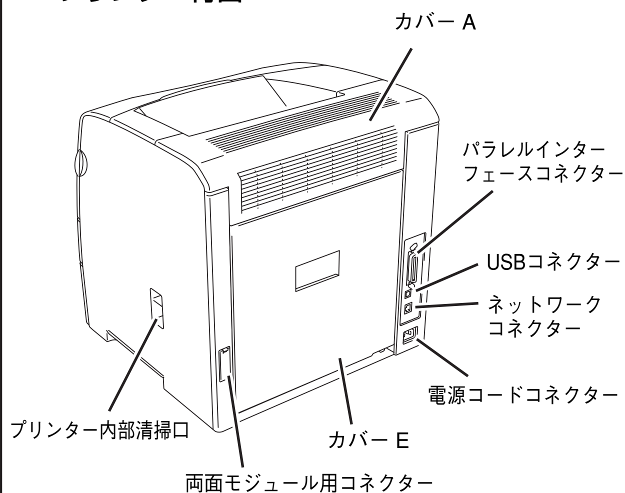
プリンター前面



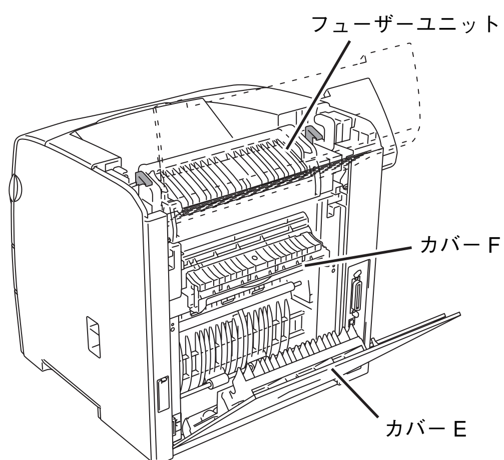
プリンター内部（前面）

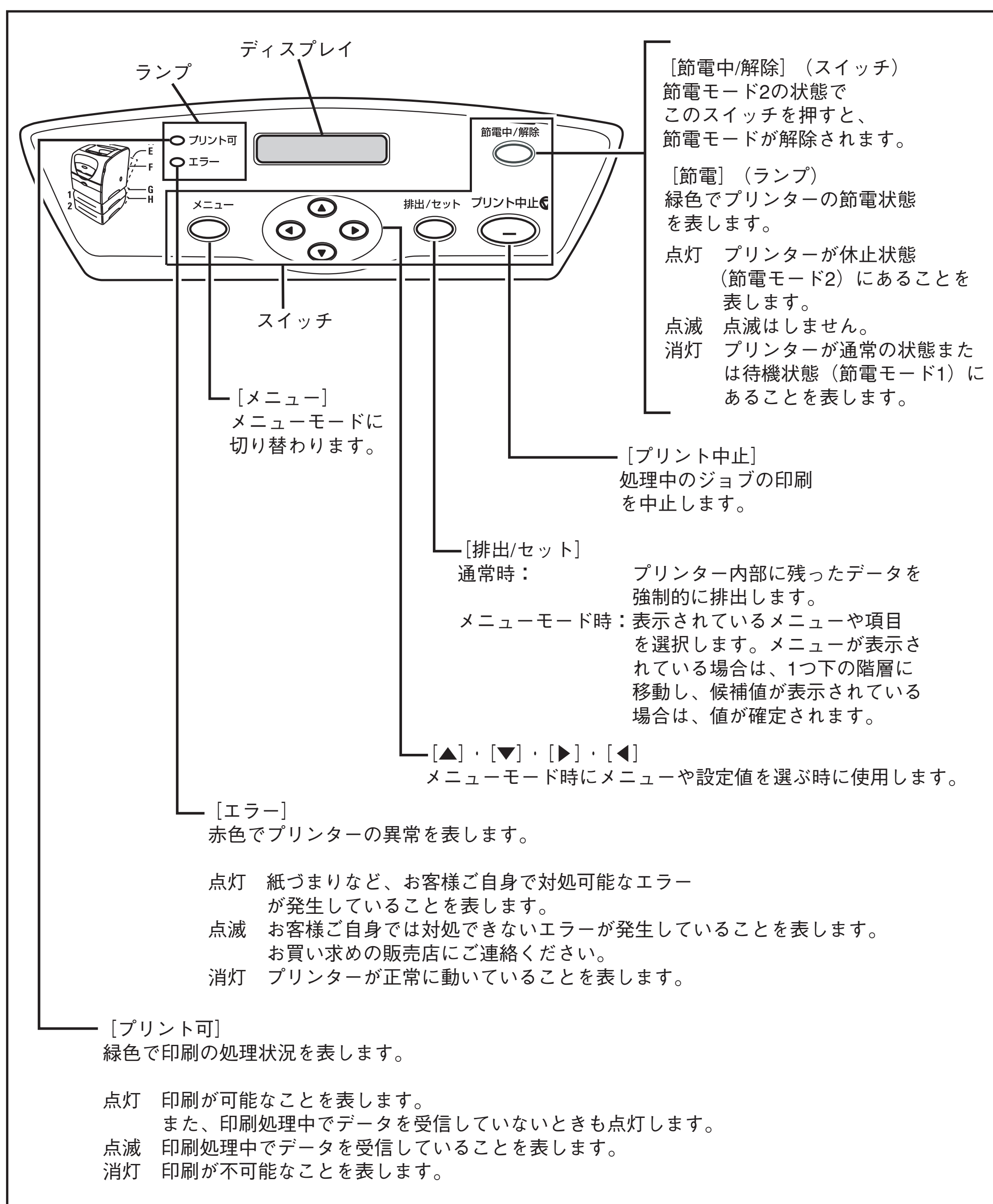


プリンター背面



プリンター内部（背面）




ディスプレイ
ランプ
プリント可
エラー
節電中/解除
メニュー
排出/セット
プリント中止
スイッチ
［節電中/解除］（スイッチ）
節電モード2の状態で
このスイッチを押すと、
節電モードが解除されます。
［節電］（ランプ）
緑色でプリンターの節電状態
を表します。
点灯　プリンターが休止状態
（節電モード2）にあることを
表します。
点滅　点滅はしません。
消灯　プリンターが通常の状態また
は待機状態（節電モード1）に
あることを表します。
［メニュー］
メニューモードに
切り替わります。
［プリント中止］
処理中のジョブの印刷
を中止します。
［排出/セット］
通常時：　プリンター内部に残ったデータを
強制的に排出します。
メニューモード時：表示されているメニューや項目
を選択します。メニューが表示さ
れている場合は、1つ下の階層に
移動し、候補値が表示されている
場合は、値が確定されます。
［▲］・［▼］・［▶］・［◀］
メニューモード時にメニューや設定値を選ぶ時に使用します。
［エラー］
赤色でプリンターの異常を表します。
点灯　紙づまりなど、お客様ご自身で対処可能なエラー
が発生していることを表します。
点滅　お客様ご自身では対処できないエラーが発生していることを表します。
お買い求めの販売店にご連絡ください。
消灯　プリンターが正常に動いていることを表します。
［プリント可］
緑色で印刷の処理状況を表します。
点灯　印刷が可能なことを表します。
また、印刷処理中でデータを受信していないときも点灯します。
点滅　印刷処理中でデータを受信していることを表します。
消灯　印刷が不可能なことを表します。

5　電源コードを接続する

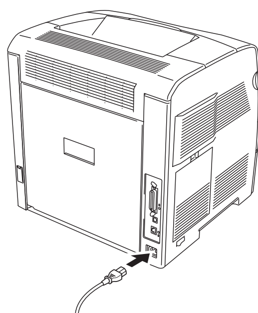
警告

- 万一、漏電した場合の感電や火災事故を防ぐため、アース線を必ず次のどれかに取り付けてください。
  - 電源コンセントのアース端子
  - 接地工事（D種）を行っている接地端子
  - 銅片などを650mm以上地中に埋めたもの
- アース線の取り付けは、必ず電源プラグを電源コンセントに差し込む前に行ってください。また、アース線を外す場合は、必ず電源プラグを電源コンセントから外してから行ってください。
- 次のようなところにはアース線を接続しないでください。
  - ガス管（引火や爆発のおそれがあります。）
  - 電話専用アース線および避雷針（落雷時に大電流が流れるおそれがあります。）
  - 水道管や蛇口（配管の途中がプラスチックになっている場合はアースの役割を果たしません。）

注意

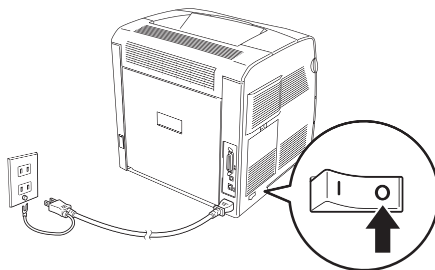
- 電源プラグは、定格電圧100Vで定格電流10A以上のコンセントに単独で差し込んでください。また、たこ足配線をしないでください。発熱による火災や感電のおそれがあります。なお、本プリンターの定格電源は、100V、10Aとなっています。
- 電源プラグやコンセントに付着したほこりは、必ず取り除いてください。そのまま使用していると、湿気などにより表面に微少電流が流れ、発熱による火災のおそれがあります。

1 電源コードを、プリンターの背面にある電源コードコネクターに接続する。



2 プリンターの電源スイッチの「○」側が押されている（OFFになっている）ことを確認して、電源コードのもう一方を電源コンセントに差し込む。

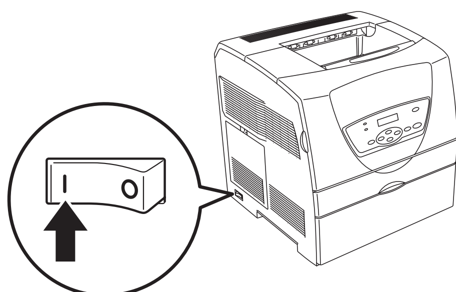
電源コンセントのアース線も接続してください。



6　電源をONにする

❶ **プリンターの電源スイッチの「｜」側を押して、電源をONにする。**

プリンターの電源がONになり、トナーカートリッジのキャリアが回転します。



トナーカートリッジをセットするための準備が終わるとトナーカートリッジのキャリアの回転が停止し、“XXX（トナーの色）トナーカートリッジヲセットシテクダサイ” と表示されます。（例は、ブラックトナーカートリッジの場合です。）

ﾌﾞﾗｯｸﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞ ｦ
ｾｯﾄｼﾃｸﾀﾞｻｲ

7　トナーカートリッジを取り付ける



床などにこぼしたトナーは、ほうきで掃き取るか、固く絞った布などでふき取ってください。掃除機でトナーを吸い取ると、吸い取ったトナーが掃除機の内部で粉じん発火・爆発するおそれがあります。

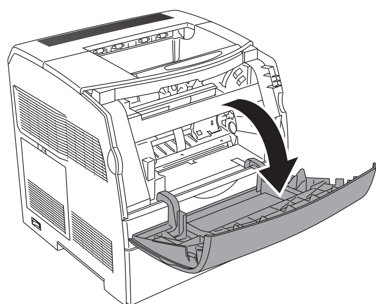


トナーは人体に無害ですが、手や衣服についたときはすぐに洗い流してください。

❶ **操作パネルに“XXXX（トナーの色）カートリッジヲ　セットシテクダサイ”と表示されていることを確認し、フロントカバーを開ける。**

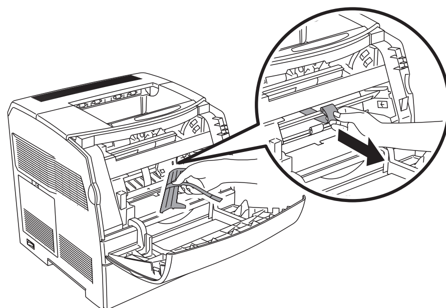
例は、ブラックトナーカートリッジの場合です。

ﾌﾞﾗｯｸﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞ ｦ
ｾｯﾄｼﾃｸﾀﾞｻｲ



❷ **テープを手前に引いて、保護カバーを取り外す。**

保護カバーは、工場出荷時に各色のトナーカートリッジをセットする部分に取り付けられています。



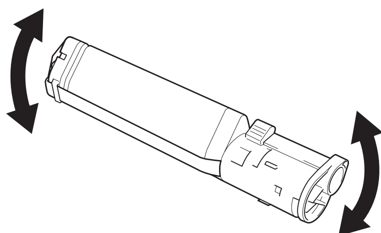
③ **トナーカートリッジを梱包箱から取り出し、図のように7〜8回振り、中のトナーを均一にする。**



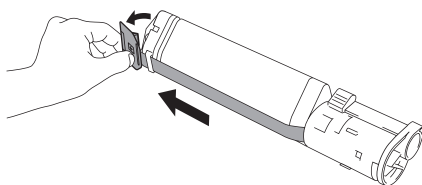
トナーカートリッジの取っ手部分は、各色ごとに色分けされています。メッセージに合った色を取り出してください。

- ブラック： 黒色
- シアン： 青っぽい色
- マゼンタ： 赤っぽい色
- イエロー： 黄色

それぞれのカートリッジは、その色用の取り付け口にしか正しく取り付けられません。



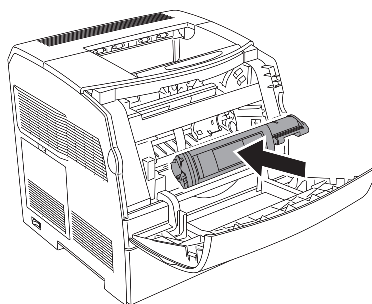
④ **シールの先端部をトナーカートリッジから外し、シールを水平に引き抜く。**





- シールを引き抜くときは、水平にまっすぐ引き抜いてください。斜めに引くと、途中でテープが切れてしまうことがあります。
- シールを引き抜いたあとは、トナーカートリッジを振ったり、トナーカートリッジに衝撃を与えたりしないでください。

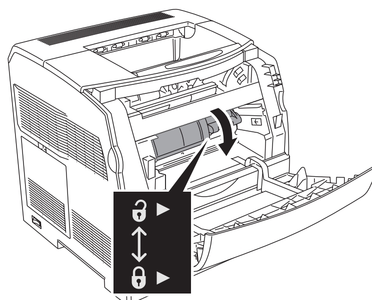
⑤ **ラベル面を正面にして、図の向きにトナーカートリッジをはめ込む。**





プリンター内部の部品には、手を触れないでください。

⑥ **トナーカートリッジ右端のレバーを手前に回転させ、◁印を 印に合わせる。**



⑦ **フロントカバーを閉じる。**

次のトナーカートリッジをセットするために、トナーカートリッジのキャリアが回転します。



トナーカートリッジが正しくセットされていないと、フロントカバーは閉じません。

⑧ **❶から❼を繰り返して、残りのトナーカートリッジをセットする。**

8　ドラムカートリッジを取り付ける

重要

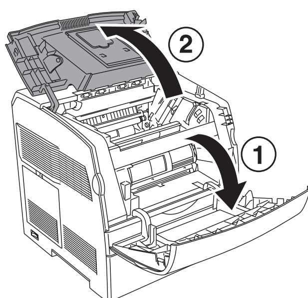
- 取り付けの際は、強い光が当たる場所を避け、できるだけ5分以内で作業を終了してください。
- ドラム表面（青色の部分）には手を触れないでください。また、ドラムの表面に物をぶつけたり、こすったりしないでください。
- 印刷画質を維持するために、ドラムカートリッジは水平にした状態で取り扱ってください。

❶ **操作パネルに“ドラムカートリッジヲ　セットシテクダサイ”と表示されていることを確認し、フロントカバーを開けてから、トップカバーを開ける。**

チェック

両面印刷モジュール(オプション)を取り付けている場合は、両面印刷モジュールを開けてから、トップカバーを開けてください。

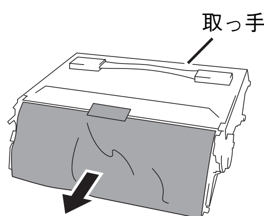
ﾄﾞﾗﾑｶｰﾄﾘｯｼﾞ ｦ
ｾｯﾄｼﾃｸﾀﾞｻｲ



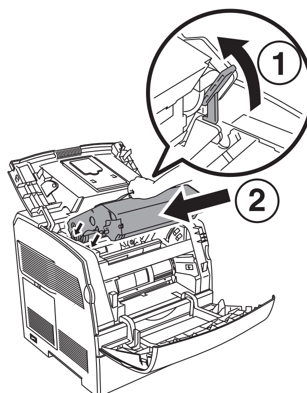
❷ **ドラムカートリッジを梱包箱から取り出し、保護シートを取り外す。**

チェック

ドラムカートリッジは取っ手部分を持ってください。下部のドラム部分(青色)には触れないでください。またドラムカートリッジのベルト（黒色）も触らないでください。



❸ **ドラムカートリッジ取り付け部の右側にあるレバーを引き上げ（①）、ドラムカートリッジ上の矢印と取り付け部の矢印の方向を合わせて、プリンター本体にはめ込む（②）。**



❹ **取り付け部右側のレバーを手前に下げ、トップカバーを閉じてから、フロントカバーを閉じる。**

❶で両面印刷モジュールを開いた場合は、元に戻します。

ドラムカートリッジを装着すると、約1〜2分、プリンター内部で調整が行われます。その間は、電源をOFFにしないでください。

9　用紙をセットする

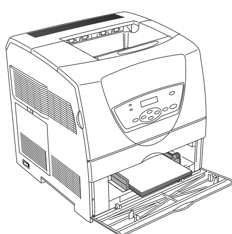
コンピューターに接続する前に、テスト印刷を行ってプリンターが正しく設置されたことを確認します。テスト印刷をするために、次の手順で手差しトレイにA4サイズの普通紙をセットします。

用紙をセットする前に、「用紙について」（85ページ）と「MultiWriter 1700Cで使用できる用紙」（86ページ）を参照して、セットできる用紙の種類、サイズ、枚数を確認してください。

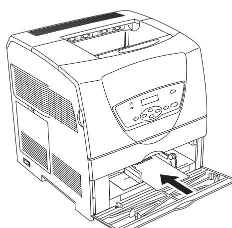
手差しトレイにセットする用紙の向き

手差しトレイに用紙をセットする前に、セットする用紙の向きを確認してください。A4サイズの普通紙をセットする場合は、縦置きにセットします。

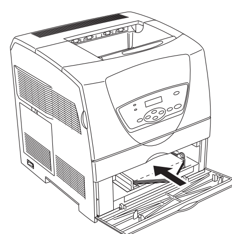
その他の用紙を手差しトレイにセットする場合も、封筒（洋形2号、洋形3号、長形3号）、ユーザー定義サイズの用紙（幅90～215.9mm×長さ139.7～355.6mm）を除いて、普通紙やはがきなどの用紙はすべて印刷する面を上にして縦置きにセットします。封筒をセットする場合は、フラップを開き、印刷する面を上にして、フラップ部分が手前になるようにセットします。



普通紙をセットした場合



はがきをセットした場合
（印刷面を上にし、郵便番号記入欄が奥側にくるようにする）



封筒をセットした場合
（フラップを開いて、フラップが手前にくるようにする）



- 電源はONにした状態で、用紙セットしてください。
- A4サイズ以外の用紙をセットする場合は、活用マニュアルの「用紙に関する説明」を参照してください。
- 封筒に印刷する場合は、必要に応じてプリンタードライバーでデータの印刷向きを回転させることができます。詳しくは活用マニュアルの「用紙に関する説明」を参照してください。
- 封筒に印刷する場合は、あらかじめ不要な用紙で試し印刷を行い、封筒のセット方向とデータの印刷向きが合っていることを確認してください。
- 官製往復はがきとそれに相当する往復はがきは、ユーザー定義サイズの用紙として扱います。印刷の方法については活用マニュアルの「用紙に関する説明」を参照してください。
- オプションのトレイモジュールを取り付けている場合にテスト印刷（「パネル設定リスト」および「プリンター設定リスト」の印刷）を行うには、トレイモジュール（2段構成ならいずれかのトレイモジュール）にA4サイズの用紙をセットする必要があります。トレイモジュールについては、活用マニュアルの「オプション」を参照してください。
- オプションのトレイモジュールに用紙をセットする場合は、活用マニュアルの「オプション」を参照してください。

用紙の規格、印刷範囲についてはプリンターに添付の活用マニュアルの「技術情報」に、両面印刷に対応している用紙の種類とサイズについては活用マニュアルの「用紙に関する説明」に掲載しています。活用マニュアルの見方については、「「活用マニュアル」（電子マニュアル）を見るには」（xページ）を参照してください。

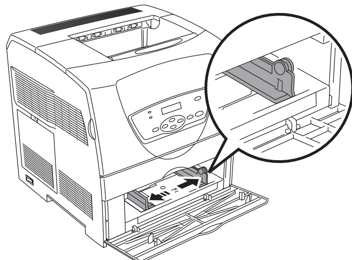
手差しトレイにA4サイズの用紙をセットする

1. **プリンターの電源がONになっていることを確認する。**

2. **手差しトレイのカバーを開ける。**

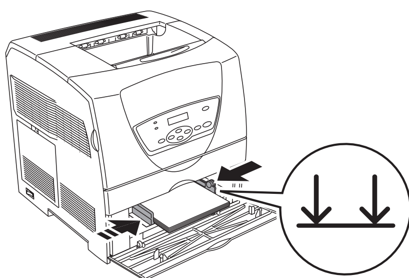
> 重要
>
> 手差しトレイのカバーには、必要以上の力をかけないでください。破損の原因になります。

3. **右側の用紙ガイドのつまみを持って右端に寄せ、用紙ガイドの間隔が最大になるようにする。**



4. **用紙の四隅をそろえ、印刷したい面を上にして、手差しトレイの奥に静かに押し込む。**

用紙ガイドを動かし、セットした用紙の幅に合わせます。

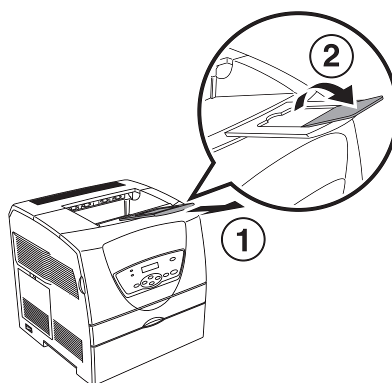


> チェック
>
> - 横ガイドは、用紙の幅に正しく合わせてください。このとき、用紙が折り曲がらないように注意してください。
> - 最大収容枚数または用紙上限線(↓↓)を越える用紙をセットしないでください。
> - コート紙は1枚ずつセットしてください。複数枚セットして使用すると、複数枚重なって一度に給紙され紙づまり、または故障の原因となるおそれがあります。

5. **手差しトレイのカバーを閉じる。**

6. **排出延長トレイを引き出す。**

印刷された用紙がプリンターからすべり落ちるのを防ぎます。トレイの長さが足りないときは、さらに拡張します。



用紙をセットできたら、次の「テスト印刷をする」(20ページ)の手順に従ってテスト印刷をしてください。

10　テスト印刷をする

プリンターが正しく設置されたことを確認するために、テスト印刷をします。「プリンター設定リスト」を印刷すると、取り付けたオプション製品が確認できます。「パネル設定リスト」を印刷すると、各トレイに設定されている用紙サイズと種類が確認できます。

> 操作を間違って、途中でわからなくなった場合は、［メニュー］スイッチを押した後、“プリントデキマス”とディスプレイに表示されたことを確認してから、いったんプリンターの電源をOFFにし、最初からやり直してください。操作パネルについては「各部の名称を確認する」（12ページ）を参照してください。

プリンター設定リストまたはパネル設定リストの印刷手順

❶ プリンターにA4サイズの用紙をセットする。



オプションのトレイモジュールを取り付けている場合は、トレイモジュール（2段構成ならいずれかのトレイモジュール）にセットしてください。トレイモジュールについては、活用マニュアルの「オプション」を参照してください。

❷ プリンターの電源をONにする。

ディスプレイに“プリント　デキマス”と表示されます。

```
プ゛リント　デ゛キマス
```

❸ ［メニュー］スイッチを1回押す。

ディスプレイに“メニュー　ヨウシ　トレイ　セッテイ”と表示されます。

メニュー



```
メニュー
　ヨウシ　トレイ　セッテイ
```

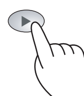
❹ ［▲］スイッチまたは［▼］スイッチを押して“メニュー　レポート/リスト”を表示させる。



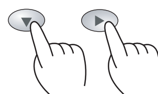
```
メニュー
　　レポ゜ート/リスト
```

❺ プリンター設定リストを印刷する場合は「▶］スイッチを1回、パネル設定リストを印刷する場合は［▶］スイッチを1回押してから［▼］スイッチを1回押す。

ディスプレイに“レポート/リスト　プリンター　セッテイ　リスト”または“レポート/リスト　パネル　セッテイ　リスト”と表示されます。



```
レポ゜ート/リスト
プ゛リンター　セッテイ　リスト
```



```
レポ゜ート/リスト
　パ゜ネル　セッテイ　リスト
```



［▲］スイッチまたは［▼］スイッチを押して別のレポート/リストメニューを表示させた場合は、［▲］スイッチまたは［▼］スイッチのいずれかを数回押し続けると再び表示されます。

❻ ［排出/セット］スイッチを1回押す。

印刷を開始します。

排出/セット



印刷結果は次ページの例を参照してください。

印刷結果

次に示す印刷結果はこのプリンターの標準構成の例です。オプションの取り付け状態などによって印刷結果は異なります。

MultiWriter 1700C
Printer Settings

Page: 1(Last Page)

General	
Total Impressions	0Pages
Color Impressions	0Pages
Black Impressions	0Pages
Memory Capacity	64MB
Printer Language	
HBPL	000000000000
REP	000000000000
Firmware Version	000000000000
Boot Version	000000000000
Engine Version	00.00.00
Default Paper	A4
Default Plain	Light (60–75g/m2)
Default Label	Label 1
Network	
Firmware Version	0.00
MAC Address	00:00:00:00:00:00
Ethernet Settings	Unknown(Auto)
TCP/IP	
Get IP Address	DHCP/Autonet
IP Address	0. 0. 0. 0
Subnet Mask	0. 0. 0. 0
Gateway Address	0. 0. 0. 0
LPD	
Port Status	Enable
Port9100	
Port Status	Enable
FTP	
Port Status	Enable
SNMP	
Port Status	
UDP	Enable
StatusMessenger	
Port Status	Enable
Internet Services	
Port Status	Enable
IP Filter	Off
Printer Options	
Paper Tray	Bypass Tray
Print Volume	
A4	0Sheets
A5	0Sheets
B5	0Sheets
Postcard	0Sheets
Youkei 2 Envelope	0Sheets
Youkei 3 Envelope	0Sheets
Choukei 3 Envelope	0Sheets
Custom	0Sheets
8.5 x 11	0Sheets
8.5 x 13	0Sheets
8.5 x 14	0Sheets
7.25 x 10.5	0Sheets
Monarch Envelope	0Sheets
DL Envelope	0Sheets
C5 Envelope	0Sheets
Com 10 Envelope	0Sheets

プリンター設定リスト

MultiWriter 1700C
Panel Settings

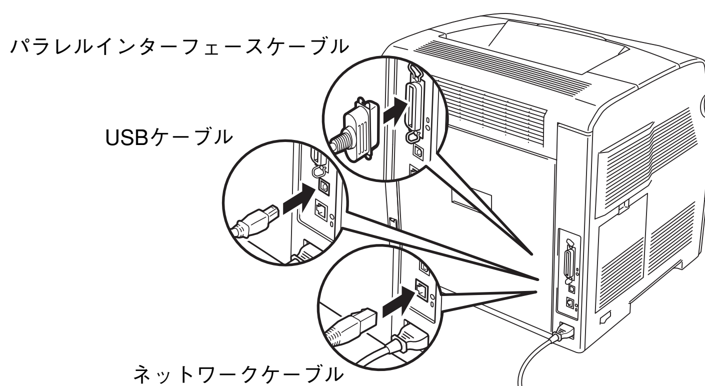
Page: 1(Last Page)

Tray Settings	
Display Popup	
Bypass Tray	Off
Optional Tray	On
Bypass Mode	Driver Specified
System	
Power Saver Mode	
Mode 2	Enable
Power Saver Mode Timer	
Mode 1	3minutes
Mode 2	5minutes
Alert Tone	On
Job Time–Out	30seconds
Panel Language	Japanese
Auto Log Print	Off
Maintenance	
Adjust Paper Type	
Plain	Light (60–75g/m2)
Labels	Label 1
BTR Adjustment	
Plain	5
Bond	5
Transparency	5
Heavyweight 1	5
Heavyweight 2	5
Labels	5
Coated 1	5
Coated 2	5
Coated 3	5
Envelope	5
Postcard	5
Parallel	
ECP	Enable
Network	
Ethernet Settings	Auto
TCP/IP	
Get IP Address	DHCP/Autonet
Protocol	
LPD	Enable
Port9100	Enable
FTP	Enable
SNMP (UDP/IP)	Enable
StatusMessenger	Enable
Internet Services	Enable
IP Filter	
Filter 1	
Address	0. 0. 0. 0
Address Mask	0. 0. 0. 0
Active Mode	Off
Filter 2	
Address	0. 0. 0. 0
Address Mask	0. 0. 0. 0
Active Mode	Off
Filter 3	
Address	0. 0. 0. 0
Address Mask	0. 0. 0. 0
Active Mode	Off
Filter 4	
Address	0. 0. 0. 0
Address Mask	0. 0. 0. 0
Active Mode	Off
Filter 5	
Address	0. 0. 0. 0
Address Mask	0. 0. 0. 0
Active Mode	Off
Security Settings	
Panel Lock	Disable

パネル設定リスト

11　ケーブルを接続する

プリンターにケーブルを接続します。コンピューターに直接接続して使用する場合はパラレルインターフェースケーブルかUSBケーブルのいずれかをプリンター背面のコネクターに差し込んでください。ネットワークを経由してプリンターを使用する場合は、ネットワークケーブルをイーサーネットインターフェースコネクターに差し込んでください。



重要

- お使いコンピューターとプリンターとの接続は、弊社指定のケーブルを使用してください。指定以外のケーブルを使用したり、市販のプリンターバッファー、プリンター切り替え器、プリンター共有器、コピープロテクターなどを使用したりすると、機能の一部または全部が正常に動作しない場合があります。
- ネットワークケーブルを接続する前に、他のネットワーク利用者が印刷やファイルの転送を行っていないことを確認してください。
- プリンターの電源は、必ずOFFにしてからケーブルを接続してください。電源がONのままケーブルを接続すると誤動作の原因となります。

- プリンターケーブルは添付されていません。お使いになる環境に合わせて別途お買い求めください。「プリンターケーブル」(28ページ)を参照して、お使いコンピューターに合ったプリンターケーブルを確認してください。
- MultiWriter 1700CのUSBインターフェースは、USB2.0(Hi-Speed)に準拠しています(Windows XP、Windows Server 2003、Windows 2000はOS標準ドライバーを使用したときにUSB2.0(Hi-Speed)に対応しています。
- ネットワークケーブルは添付されていません。10BASE-Tまたは100BASE-TXに対応したストレートケーブルを、お使いになる環境に合わせてネットワークケーブルを別途お買い求めください。

プリンターをパラレルインターフェースケーブルかUSBケーブルのいずれかでコンピューターに直接接続した場合は、ケーブルの接続が終わったら「2章 プリンターソフトウエアのインストール」(29ページ)へ進んでください。

プリンターをネットワークを経由してプリンターを使用する場合は、ネットワークケーブルを接続したら、この後の「ネットワークを設定する」(23ページ)へ進んでください。

12　ネットワークを設定する

MultiWriter 1700Cは、TCP/IP(LPD・Port9100・FTP)プロトコルをサポートしているため、LPRで印刷データを直接送信して、印刷できます。このプロトコルを使用して印刷する場合は、IPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイを設定する必要があります。次の手順に従って設定を変更してください。

なお、IPP（プリンターのポートにプリンターのURLを指定するインターネット印刷）やSMB、NetWareなどを利用した印刷にはオプションのネットワーク拡張カードが必要です。

設定をする

ここでは、操作パネルを使用してIPアドレスとサブネットマスク、ゲートウェイアドレスを設定する方法を説明します。DHCPサーバーの利用や「CentreWare Internet Services」を使用した設定変更など、操作パネル以外の方法で設定を変更したい場合は、活用マニュアルの「ネットワークを利用した運用と管理」を参照してください。



IPアドレスは、ネットワークシステム全体で管理されています。誤ったIPアドレスを設定すると、ネットワーク全体に悪影響を及ぼすことがあります。割り当てるIPアドレスは、ネットワーク管理者に確認してください。

操作パネルおよびメニューの詳細を知りたい場合は、活用マニュアルの「操作パネルとメニューモード」を参照してください。

1 IPアドレスの取得方法を「パネル」に設定する

1 操作パネルのプリント可ランプが点灯（プリンターが印刷できる状態）していることを確認する。

プ゜リント　デ゛キマス

2 ［メニュー］スイッチを押す。

ディスプレイに“メニュー　ヨウシ　トレイ　セッテイ”と表示されます。



メニュー
ヨウシ　トレイ　セッテイ

3 ［▼］スイッチを4回押す。

“メニュー　キカイ　カンリシャ　メニュー”と表示されます。



メニュー
キカイ　カンリシャ　メニュー

4 ［▶］スイッチを2回押す。

“ネットワーク　セッテイ　Ethernet　セッテイ”と表示されます。



ネットワーク　セッテイ
Ethernet　セッテイ

❺［▼］スイッチを押す。

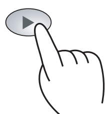
"ネットワーク　セッテイ　TCP/IP"と表示されます。



ネットワーク セッテイ
TCP/IP

❻［▶］スイッチを押す。

"TCP/IP　IPアドレス　シュトクホウホウ"と表示されます。



TCP/IP
IPアト゛レス シュトクホウホウ

❼［▶］スイッチを押す。

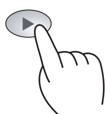
"IPアドレス　シュトクホウホウ　DHCP/Autonet"と表示されます。（現在設定されている値の横には「＊」が付いています。）



IPアト゛レス シュトクホウホウ
DHCP/Autonet ＊

❽［▼］スイッチを4回押す。

"IPアドレス　シュトクホウホウ　パネル"と表示されます。

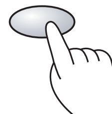


IPアト゛レス シュトクホウホウ
ハ゜ネル

❾［排出/セット］スイッチを押す。

"デンゲンノ　キリ/イリデ　セッテイガ　ユウコウニナリマス"と表示されます。

排出/セット



テ゛ンケ゛ンノ キリ/イリテ゛
セッテイカ゛ ユウコウニナリマス

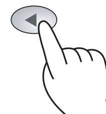
"デンゲンノ　キリ/イリデ　セッテイガ　ユウコウニナリマス"と表示されますが、この後も引き続き設定を行うので、ここでは電源のON/OFFは行いません。

3秒後、値が確定されたことを示す「＊」が付きます。

IPアト゛レス シュトクホウホウ
ハ゜ネル ＊

❿［◀］スイッチを押す。

"TCP/IP　IPアドレス　シュトクホウホウ"と再び表示されます。



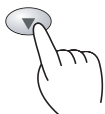
TCP/IP
IPアト゛レス シュトクホウホウ

2 IPアドレスを設定する

以降に示す設定は、前述の「1　IPアドレスの取得方法を「パネル」に設定する」をしたときに有効になります。

❶［▼］スイッチを押す。

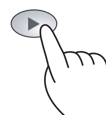
"TCP/IP　IPアドレス"と表示されます。



TCP/IP
IPアト゛レス

❷［▶］スイッチを押す。

"IPアドレス　000.000.000.000＊"と表示されます。



IPアト゛レス
000.000.000.000＊

❸ **［▲］または［▼］スイッチを目的の数値（設定例：192）になるまで何回か押す。**

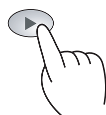
このとき、スイッチを押し続けると値が10ずつ連続的に変わります。



```
IPアドレス
192.000.000.000
```

IPアドレスは、小数点で区切られた4つの数値(10進数)を設定します。それぞれの数値は、0～255までの値で設定します。

❹ **［▶］スイッチを押して、カーソル「_」を次の数値に移動する。**



```
IPアドレス
192.000.000.000
```

❺ **❸と❹を繰り返してIPアドレスを設定する。**

例はIPアドレスを「192.168.001.100」と設定した場合です。

```
IPアドレス
192.168.001.100
```

❻ **［排出/セット］スイッチを押す。**

“デンゲンノ　キリ/イリデ　セッテイガ　ユウコウニナリマス”と表示されます。




```
デンゲンノ キリ/イリデ
セッテイガ　ユウコウニナリマス
```

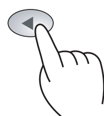
“デンゲンノ　キリ/イリデ　セッテイガ　ユウコウニナリマス”と表示されますが、この後も引き続き設定を行うので、ここでは電源のON/OFFは行いません。

3秒後、値が確定されたことを示す「＊」が付きます。

```
IPアドレス
192.168.001.100*
```

❼ **［◀］スイッチを押す。**

“TCP/IP　IPアドレス”と再び表示されます。



```
TCP/IP
    IPアドレス
```

3 サブネットマスクを設定する

❶ **［▼］スイッチを押す。**

“TCP/IP　サブネット　マスク”と表示されます。



```
TCP/IP
    サブネット マスク
```

❷ **［▶］スイッチを押す。**

“サブネット　マスク　000.000.000.000＊”と表示されます。



```
サブネット マスク
000.000.000.000*
```

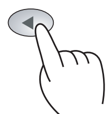
❸ **IPアドレスの設定手順❸から❻と同様に操作してサブネットマスクを設定する。**

［▲］または［▼］スイッチで値を設定するとき、スイッチを押し続けると、値が連続的に変わります。（例は、サブネットマスクを「255.255.255.000」と設定した場合です。）

```
サブネット マスク
255.255.255.000*
```

❹ ［◀］スイッチを押す。

“TCP/IP　サブネット　マスク”と再び表示されます。



```
TCP/IP
    サブ゛ネット マスク
```

4 ゲートウェイアドレスを設定する

❶ ［▼］スイッチを押す。

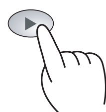
“TCP/IP　ゲートウェイ　アドレス”と表示されます。



```
TCP/IP
 ケ゛ートウェイ アト゛レス
```

❷ ［▶］スイッチを押す。

“ゲートウェイ　アドレス　000.000.000.000＊”と表示されます。



```
ケ゛ートウェイ アト゛レス
000.000.000.000*
```

❸ IPアドレスの設定手順❸から❻と同様に操作してサブネットマスクを設定する。

［▲］または［▼］スイッチで値を設定するとき、スイッチを押し続けると、値が連続的に変わります。
（例は、ゲートウェイアドレスを「192.168.001.254」と設定した場合です。）

```
ケ゛ートウェイ アト゛レス
192.168.001.254*
```

5 設定を有効にする

これまでの設定を有効にするために、プリンターの電源をいったんOFFにしてから、再度ONにしてください。プリンターの電源がONになったら、次の「設定を確認する」（27ページ）へ進んでください。

設定を確認する

プリンター設定リストを印刷して、設定した内容を確認します。プリンター設定リストの印刷方法および印刷結果の例は、「10　テスト印刷をする」（20ページ）を参照してください。

ネットワークプリンターで使用する場合は、プリンター側で、設置するネットワーク環境に応じたプロトコルを起動しておく必要があります。詳しくは、活用マニュアルの「ネットワークを利用した運用と管理」および「操作パネルとメニューモード」を参照してください。

なお、MultiWriter 1700Cが標準でサポートしているネットワークプロトコルは、「TCP/IP(LPD)」、「TCP/IP(Port9100)」、「SNMP UDP」、「FTP」、「SMTP（StatusMessenger)」、および「HTTP（CentreWare Internet Services)」です。その他の「IPP」、「SMB」、「NetWare」、および「SNMP IPX」を利用する場合は、オプションのネットワーク拡張カードが必要です。

IPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスの設定が完了したら、「2章 プリンターソフトウエアのインストール」（29ページ）へ進んでください。

✔チェック

MultiWriter 1700Cは「NEC Network Port」に接続した印刷をサポートしていません。このプリンターのドライバーをインストールする際、接続先のネットワークポートに「NEC Network Port」を指定すると印刷が遅くなることがあります。プリンタードライバーのインストールは「2章 プリンターソフトウエアのインストール」（29ページ）に示す手順で行うことをお勧めします。

MultiWriter 1700Cでは、次のようなネットワーク機能も持っています。各機能の詳細については、活用マニュアルを参照してください。

1 次のようなニーズに柔軟に対応できます。

- プリンターのIPアドレスをDHCPサーバーで管理する。
- 受信制限を設ける（IPフィルタリング機能）。
- WINSサーバーにプリンターを登録する。（オプションのネットワーク拡張カードが必要です）

DHCPで運用したい場合は、操作パネルを利用して、アドレスの取得方法を「DHCP」にしてください。また、IPアドレスが変更されることがあるので、定期的にIPアドレスを確認して使用する必要があります。
「受信制限」とは、ネットワーク上のコンピューターに割り当てられたIPアドレスなどを元にこのプリンターが印刷ジョブを受信できるコンピューターからのものであるかどうかを判断し、受信許可／拒否の制限を設けるものです。設定は操作パネルや「CentreWare Internet Services」から行います。詳しくは「活用マニュアル」の「ネットワークを利用した運用と管理」の「より便利なネットワーク機能を使うには」で説明しています。

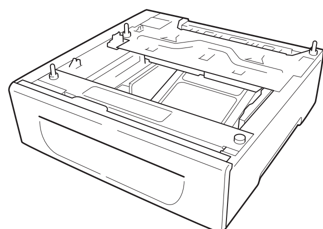
2 CentreWare Internet Servicesが使用できます。
Web画面からプリンターの状態やプリンターの各種設定ができます。この機能を「CentreWare Internet Services」と呼びます。

3 SNMPエージェント機能を持っています。
SNMPエージェント機能を起動する（工場出荷時：起動）ことによって、各種SNMPマネージャーから、このプリンターを管理できます。

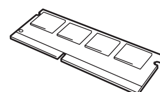
4 電子メールを送受信できます。
企業内のネットワークやインターネットを経由して、ユーザーとプリンター間で電子メールを使った情報の送受信ができます。この機能を「StatusMessenger」と呼びます。

オプション品の紹介

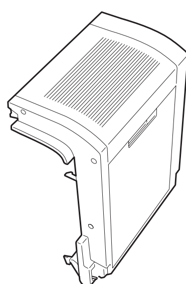
MultiWriter 1700Cには以下のようなオプションが用意されています。各オプションの詳細については、活用マニュアルの「オプション」をご覧ください。



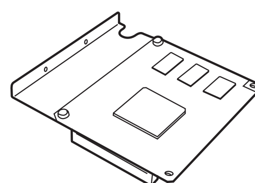
250枚トレイモジュール（型番：PR-L1700C-02）
500枚トレイモジュール（型番：PR-L1700C-03）



増設メモリ（128MB）（型番：PR-MW-M013）
増設メモリ（256MB）（型番：PR-MW-M014）



両面印刷モジュール（型番：PR-L1700C-DL）



ネットワーク拡張カード
（型番：PR-L1700C-MC）

プリンターケーブル

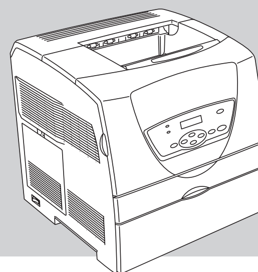
このプリンターで使用するプリンターケーブルは次の型番のものをお勧めします。詳しくはお買い求めの販売店にお問い合わせください。

型　番	品名	説　明
PR-UCX-02	USBケーブル	プリンターのUSBインターフェースとコンピューターのUSBインターフェースを接続するためのケーブルです。ケーブルの長さは2m。
PC-PRCA-01	プリンタケーブル	PC98-NXシリーズを含むIBM PC/AT互換機（DOS/V対応機）用プリンターケーブルです。D-sub25ピン、ケーブルの長さは1.5m。



このプリンターはNECのPC-9800シリーズコンピューターには対応していません。

2章 プリンターソフトウエアのインストール



この章ではこのプリンターに添付の「プリンタソフトウエアCD-ROM」を使ってお使いになるコンピューターにソフトウエアをインストールする手順および印刷の手順やこのプリンターが提供する機能について簡単に説明します。
MultiWriter 1700Cに添付のプリンターソフトウエアはこのプリンターとローカル（パラレルまたはUSB）およびネットワークで接続されているPC98-NXシリーズを含むIBM PC/AT互換機（DOS/V対応機）にインストールすることができます（NECのPC-9800シリーズにはインストールできません）。
使用できる動作環境は以下のとおりです。このプリンターがサポートするOSについては、MultiWriterのホームページ「http://121ware.com」を参照してください。

接続方法		ローカル接続		ネットワーク接続					
ポート名		パラレル＊1	USB＊2	LPD	Port 9100	NetWare＊3	SMB＊3		IPP＊3
プロトコル		―	―	TCP/IP	TCP/IP	IPX/SPX	NetBEUI	TCP/IP	TCP/IP
OS＊4	Windows XP＊5	○	○	○	○	○	―	○	○
	Windows Server 2003＊6	○	○	○	○	○	―	○	○
	Windows 2000	○	○	○	○	○	○	○	○
	Windows Me	○	○	○＊7	○＊7	○	○	○	○
	Windows 98	○	―	○＊7	○＊7	○	○	○	―
	Windows 98 Second Edition	○	○	○＊7	○＊7	○	○	○	―
	Windows NT 4.0	○	―	○	○	○	○	○	―

＊1 コンピューターに接続するポート（パラレルコネクター）が必要です。
＊2 コンピューターに接続するポート（USBコネクター）が必要です。ただし、USB対応機器すべての動作を保証するものではありません。OSのアップグレードの組み合わせによっては正しく動作しない場合があります。MultiWriter 1700CのUSBインターフェースは、USB2.0（Hi-Speed）に準拠しています（Windows XP、Windows Server 2003、Windows 2000（Service Pack 4以降）はOS標準ドライバーを使用したときにUSB2.0（Hi-Speed）に対応しています）。
＊3 オプションのネットワーク拡張カードが必要です。また、Windows Meで使用するためには、WindowsのインストールCDからIPPクライアントをインストールする必要があります。
＊4 OSによって動作するコンピューター条件が異なります。詳しい動作条件は各OSのマニュアルを参照してください。
＊5 Windows XP 64-Bit Editionには対応していません。
＊6 64ビットバージョンのWindows Server 2003には対応していません。
＊7 接続先には専用のポートを使用します（インストーラーを使ったインストールで自動的にインストールされます）。

プリンタソフトウェアCD-ROMメニューの利用

プリンタードライバーのインストールには、このプリンターに添付の「プリンタソフトウエアCD-ROM」を使用します。
プリンタソフトウエアCD-ROMをインストールするコンピューターのCD-ROMドライブにセットすると「プリンタソフトウェアCD-ROMメニュー」が起動します。プリンタードライバーおよびこのプリンターのためのソフトウエアをインストールするときは、このメニューから始めます。

プリンタードライバーをインストールします。[プリンタソフトウェアインストール]でインストールできるソフトウエアのインストールも併せてできます。

このプリンター用のソフトウエア（SimpleMonitor）とこのプリンターを活用するために必要な情報が記載されて「活用マニュアル」をインストールすることができます。



このメニュー画面を終了します。

このメニュー画面に表示する言語を日本語と英語の中から選択します。選択した言語用のプリンタードライバーがインストールされます。

プリンタードライバーのインストールには次の2つの方法があります。

- 「プリンターを検索してインストールする」（31ページ）
  このメニューがコンピューターに接続されているこのプリンターを自動的に検索し、最適な状態に設定してからインストールをします。
- 「プリンターを追加インストールする」（43ページ）
  このメニューでプリンターを検索できなかった場合やネットワーク上の共有プリンターを接続先としてインストールする場合に使用します。プリンターの設定などを手動で入力しながらインストールをします。

最新プリンタードライバーの入手方法について

最新プリンタードライバーは、インターネット「121ware.com」で提供しています。ダウンロードしてご利用ください。なお、通信費用はお客様のご負担となりますので、ご了承ください。
「121ware.com」のアドレス（URL）は、次のとおりです。

http://121ware.com

インストールの準備

インストールを始める前に次の準備をしてください。

- パラレルインタフェースケーブルまたはUSBインターフェースケーブルをこのプリンターに接続して使用する場合は、それぞれのケーブルをコンピューターとこのプリンターに接続してください。プリンターの電源をOFFのままにしてください。
- ネットワークを介した環境でこのプリンターを使用する場合は、ネットワークケーブルをこのプリンターに接続した後、このプリンターのネットワークの設定を済ませておいてください。最後にプリンターの電源をONにしてください。

プリンターを検索してインストールする

プリンタソフトウェアCD-ROMメニューを使ってプリンターを検索し、インストールする手順を使用しているオペレーティングシステム別に説明します。

Windows XP/Windows 2000/Windows Server 2003

ローカル接続（パラレルインターフェース接続およびUSBインターフェース接続）では「プラグ・アンド・プレイ」も併せて実行します。
ここでは、Windows XP 日本語版を例にとり、プリンタードライバーをインストールする手順を説明します。



Windows XPへのインストールには、「コンピュータの管理者」である必要があります。
Windows Server 2003またはWindows 2000にインストールするには、[Administrators] または [Domain Admins] グループのメンバーである必要があります。

❶ **<ローカル接続の場合>**

プリンターの電源が **OFF** になっていることを確認する。

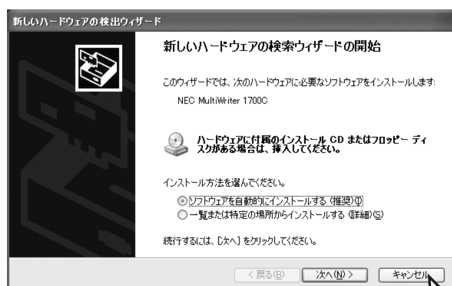
<ネットワーク接続の場合>

プリンターの電源が **ON** になっていることを確認する。

❷ **コンピューターの電源をONにする。**

Windows XP 日本語版を起動します。

このプリンターとローカル接続しているコンピューターで新しいハードウエア検索画面が表示された場合は、[キャンセル] をクリックしてウィザードを終了してください（下に示す画面イメージはWindows XP Service Pack 1 日本語版でのものです）。



❸ **プリンタソフトウエアCD-ROMをコンピューターにセットする。**

[プリンタソフトウェアCD-ROMメニュー] が起動します。

お使いのコンピューターによっては、自動的にメニュープログラムが立ち上がらない場合があります。その場合はCD-ROMのルートディレクトリーにある「CDFE.EXE」を実行してください。

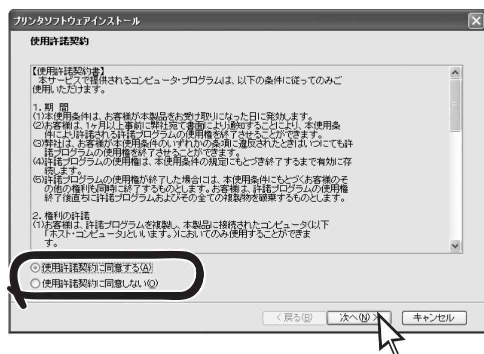
❹ **[プリンタドライバインストール] をクリックする。**



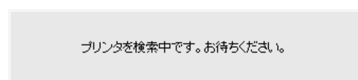
セットアップの準備を始めます。しばらくお待ちください。

❺ ［使用許諾契約］の記載をよく読み、［使用許諾契約に同意する］を選び、［次へ］をクリックする。

同意しないと次へ進めません。



プリンターの検索を開始します。しばらくお待ちください。



プリンターの検索を終了すると、リストに検索されたプリンターの一覧が表示されます。



- ここで表示されるプリンターはネットワークに接続されたプリンターです。インストールするプリンターが表示されている場合は、手順7へ進んでください。
- インストールするネットワーク上のプリンターがリストに表示されていない場合は、［再検索］をクリックしてください。それでも表示されない場合は、プリンターの電源がONになっていること、およびネットワークに正しく接続されていることを確認してください。
- Windowsの「マイネットワーク」内に存在する共有プリンターなどネットワーク共有プリンターのインストールをする場合は、このリストには表示されません。［プリンタドライバの追加］をクリックして手順を進めます。「プリンターを追加インストールする」(43ページ)で詳しく説明しています。

❻ <ローカル接続の場合のみ>

プリンターの電源をONにする。

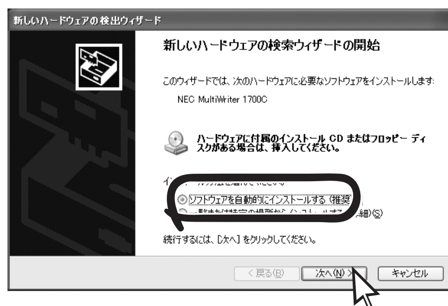


複数のプリンターを接続している場合は、1台ずつ電源をONにしてウィザードを完了させてください。

［新しいハードウェアの検索ウィザード］が起動します。ここでプラグ・アンド・プレイのセットアップをします。

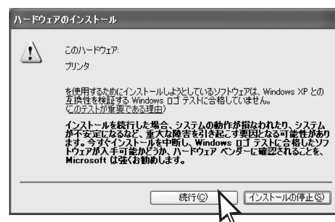
- Windows 2000でパラレルインターフェース接続のプリンターを検索する場合は、［再検索］をクリックする必要があります。
- Windows XPを使用しているコンピューターで、新しいハードウエア検出画面内にWindows Updateへの接続設定画面が表示された場合、ここではWindows Updateに接続せずに次へ進んでください。

［ソフトウェアを自動的にインストールする（推奨）］を選んで［次へ］をクリックしてください。インストールを開始します。





以下の［ハードウェアのインストール］ダイアログボックスが表示される場合があります。添付のプリンタソフトウエアCD-ROMに収録されているソフトウエアは、弊社により動作を確認されています。［続行］をクリックし、インストールを続行してください。なお、［インストールの停止］をクリックした場合はインストールが中止されます。



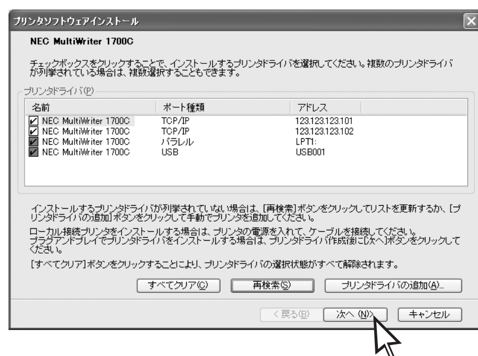
プラグ・アンド・プレイによるハードウエア（このプリンター）のインストールの完了を知らせる画面で［完了］をクリックします。



リストに検索されたプリンターの一覧が表示されます。



❼ **コンピューターにインストールしたいプリンターをリストから選び、［次へ］をクリックする。**

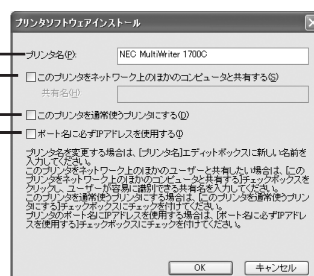


- プラグ・アンド・プレイで検索されたプリンターのチェックをオフにはできません。
- ダイアログボックスの下側にある［すべてクリア］をクリックするとチェックボックスの操作ができるプリンターのチェックがすべてオフになります。

❽ **設定内容に変更がない場合は［次へ］をクリックする。**



リストの中のプリンターを選び、この画面の［変更］をクリックすると設定を変更することができます。



このプリンターの名前を変更できます。複数のプリンターをインストールする場合、およびすでにこのプリンターの名前でインストール済みの場合、プリンターの名前の後ろに“（コピーn）”を自動的に付けます（nは1から順に増えていきます）。

このプリンターをネットワーク上の他のコンピューターからも印刷できる共有プリンターに設定できます。名前はわかりやすいものにしてください。

コンピューターでこのプリンターを通常使うプリンターに設定します。

プリンターのポート名をホスト名（DNS名）ではなく、IPアドレスで表示させる場合にチェックします。

⑨ このプリンターのためのソフトウエアの中からインストールしたいものを選んで［インストール］をクリックする。

［活用マニュアル］はこのプリンターをさらに活用するためのさまざまな操作説明が記載された説明書です。［SimpleMonitor］はこのプリンターの状態をコンピューターから確認するためのソフトウエアです。リストから、［SimpleMonitor］を選んでその下の［変更］をクリックするとコンピューターの起動時にSimpleMonitorも起動させるかどうかを設定することができます。



インストールを開始します。しばらくお待ちください。



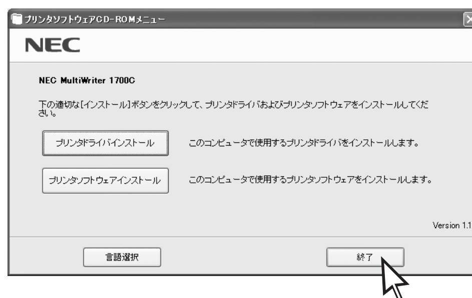
インストールを終了すると終了を知らせる画面が表示されます。

⑩ ［完了］をクリックする。

プリンタソフトウェアCD-ROMメニューに戻ります。インストールしたコンピューターの環境によっては再起動を促すメッセージが表示されることがあります。必要に応じてオプションを選んで完了してください。



⑪ ［終了］をクリックする。



⑫ プリンタソフトウエアCD-ROMを取り出す。

以上で完了です。

Windows Me/Windows 98

Windows MeとWindows 98でのインストール手順を説明します。ここでは、Windows Me 日本語版を例にとり、プリンタードライバーをインストールする手順を説明します。
ローカル接続（パラレルインターフェース接続およびUSBインターフェース接続）のプリンターを他のネットワーク上のクライアントに「共有プリンター」として利用できるようにするための手順については、「インストール手順」の後で説明しています。



USBインターフェース接続ができるのは、Windows MeとWindows 98（Second Edition）です。

インストール手順

ローカル接続（パラレルインターフェース接続およびUSBインターフェース接続）では「プラグ・アンド・プレイ」も併せて実行します。

❶ <ローカル接続の場合>

プリンターの電源が **OFF** になっていることを確認する。

<ネットワーク接続の場合>

プリンターの電源が **ON** になっていることを確認する。

❷ コンピューターの電源をONにする。

Windows Me 日本語版を起動します。

このプリンターとローカル接続しているコンピューターで新しいハードウエアの追加ウィザード画面が表示された場合は、[キャンセル] をクリックしてウィザードを終了してください（下に示す画面イメージはWindows Me 日本語版でのものです）。

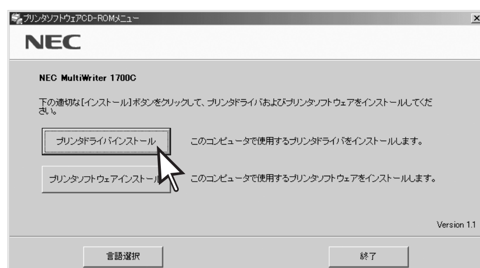


❸ プリンタソフトウエアCD-ROMをコンピューターにセットする。

[プリンタソフトウェアCD-ROMメニュー] が起動します。

お使いのコンピューターによっては、自動的にメニュープログラムが立ち上がらない場合があります。その場合はCD-ROMのルートディレクトリーにある「CDFE.EXE」を実行してください。

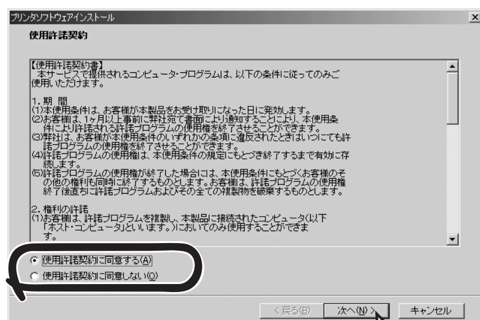
❹ [プリンタドライバインストール] をクリックする。



セットアップの準備を始めます。しばらくお待ちください。

❺ [使用許諾契約] の記載をよく読み、[使用許諾契約に同意する] を選び、[次へ] をクリックする。

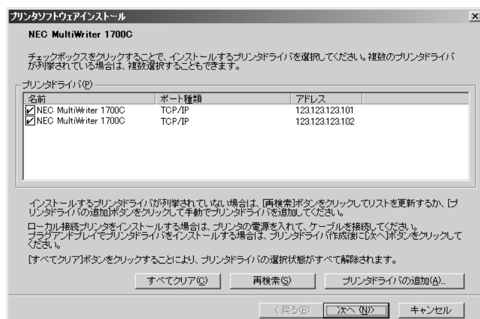
同意しないと次へ進めません。



プリンターの検索を開始します。しばらくお待ちください。

プリンタを検索中です。お待ちください。

プリンターの検索を終了すると、リストに検索されたプリンターの一覧が表示されます。



- ここで表示されるプリンターはネットワークに接続されたプリンターです。インストールするプリンターが表示されている場合は、手順7へ進んでください。
- インストールするネットワーク上のプリンターがリストに表示されていない場合は、［再検索］をクリックしてください。それでも表示されない場合は、プリンターの電源がONになっていること、およびネットワークに正しく接続されていることを確認してください。
- Windowsの「マイネットワーク」内に存在する共有プリンターなどネットワーク共有プリンターのインストールをする場合は、このリストには表示されません。［プリンタドライバの追加］をクリックして手順を進めます。「プリンターを追加インストールする」（43ページ）で詳しく説明しています。

6 ＜ローカル接続の場合のみ＞

プリンターの電源をONにする。

チェック

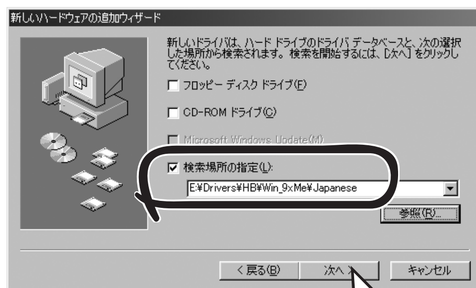
複数のプリンターを接続している場合は、1台ずつ電源をONにしてウィザードを完了させてください。

［新しいハードウェアの追加ウィザード］が起動します。ここでプラグ・アンド・プレイのセットアップをします。

パラレルインターフェース接続のプリンターを検索する場合は、［再検索］をクリックする必要があります。

このプリンターのドライバーをインストールするために「場所」を指定するよう指示をする画面が表示された場合は、［適切なドライバを自動的に検索する（推奨）］を選び、プリンタソフトウエアCD-ROMをセットしたCD-ROMドライブにある以下の場所を指定してください（このメッセージは2回表示される場合がありますが、すべて同じ場所を指定します）。

入力例：CD-ROMドライブ名がEの場合
「E:¥Drivers¥HB¥Win_9xMe¥Japanese」

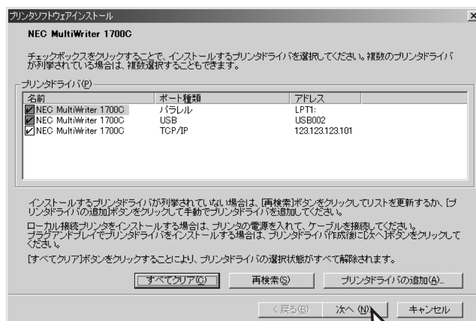


なお、「E:¥Drivers¥HB¥Win_9xMe¥English」は英語版OS用のドライバーの場所です。

しばらくすると、リストに検索されたプリンターの一覧が表示されます。

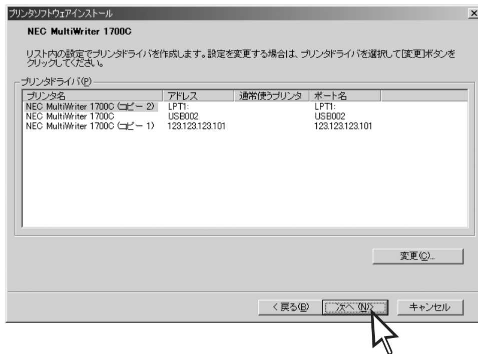


7 コンピューターにインストールしたいプリンターをリストから選び、［次へ］をクリックする。



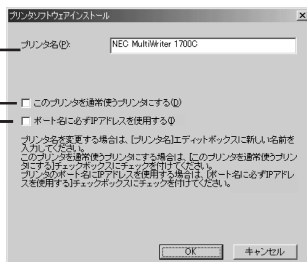
- プラグ・アンド・プレイで検索されたプリンターのチェックをオフにはできません。
- ダイアログボックスの下側にある［すべてクリア］をクリックするとチェックボックスの操作ができるプリンターのチェックがすべてオフになります。

❽ 設定内容に変更がない場合は［次へ］をクリックする。



リストの中のプリンターを選び、この画面の［変更］をクリックすると設定を変更することができます。

このプリンターの名前を変更できます。複数のプリンターをインストールする場合、およびすでにこのプリンターの名前でインストール済みの場合、プリンターの名前の後ろに“（コピーn）”を自動的に付けます（nは1から順に増えていきます）。



プリンターのポート名をホスト名（DNS名）ではなく、IPアドレスで表示させる場合にチェックします。

コンピューターでこのプリンターを通常使うプリンターに設定します。

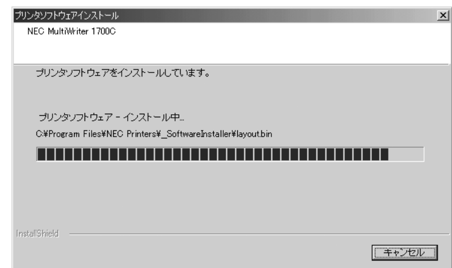
❾ このプリンターのためのソフトウエアの中からインストールしたいものを選んで［インストール］をクリックする。

［活用マニュアル］はこのプリンターをさらに活用するためのさまざまな操作説明が記載された説明書です。［SimpleMonitor］はこのプリンターの状態をコンピューターから確認するためのソフトウエアです。

リストから、［SimpleMonitor］を選んでその下の［変更］をクリックするとコンピューターの起動時にSimpleMonitorも起動させるかどうかを設定することができます。



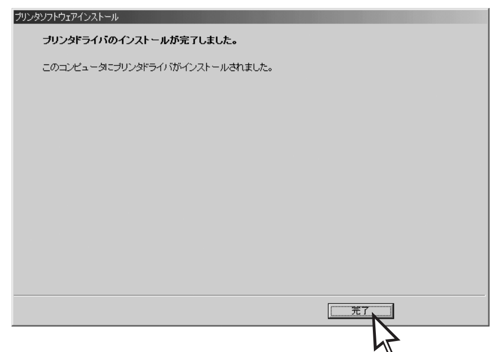
インストールを開始します。しばらくお待ちください。



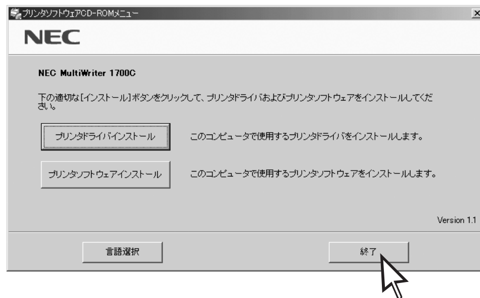
インストールを終了すると終了を知らせる画面が表示されます。

❿ ［完了］をクリックする。

プリンタソフトウェアCD-ROMメニューに戻ります。インストールしたコンピューターの環境によっては再起動を促すメッセージが表示されることがあります。必要に応じてオプションを選んで完了してください。



⑪ ［終了］をクリックする。



⑫ プリンタソフトウエアCD-ROMを取り出す。

以上で完了です。

プリンターの共有手順

ローカル接続でインストールしたこのプリンターをネットワーク上の他のクライアントと共有するための手順を説明します。プリンターを共有しない場合は必要ありません。
ここで説明する手順を行った後、ネットワーク上の他のクライアントはプリンタソフトウエアCD-ROMの「追加インストール」を使ってネットワーク共有プリンターとしてプリンタードライバーをインストールします（「プリンターソフトウエアのインストールと削除」（47ページ）を参照)。

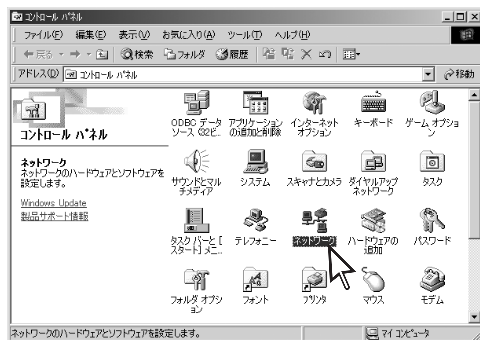


ネットワーク環境で共有プリンターをお使いになるためには、コンピューターにあらかじめ「Microsoft ネットワーク共有サービス」などクライアントソフトウエアやTCF/IPプロトコルを組み込んでおく必要があります。詳しくはOSの説明書をご覧ください。

❶ ［コントロールパネル］を開く。

❷ ［ネットワーク］アイコンをダブルクリックする。

［ネットワーク］ダイアログボックスが開きます。



❸ ［ファイルとプリンタの共有］をクリックする。

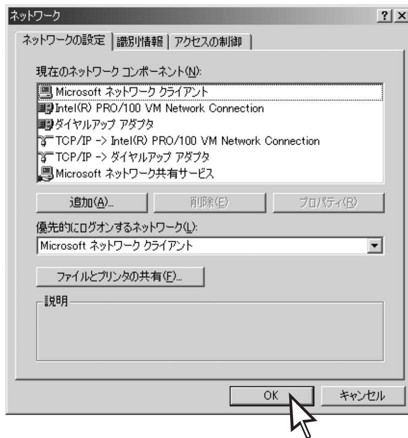


❹ ［プリンタを共有できるようにする］を チェックし、［OK］をクリックする。

［ネットワーク］ダイアログボックスに戻ります。



❺ ［OK］をクリックする。





ネットワークの構成を変更した場合は、必ずWindowsを再起動してください。

❻ ［プリンタ］フォルダー内の［NEC MultiWriter 1700C］アイコンをクリックする。

［プリンタ］フォルダーは［スタート］から［設定］-［プリンタ］をクリックすると開きます。

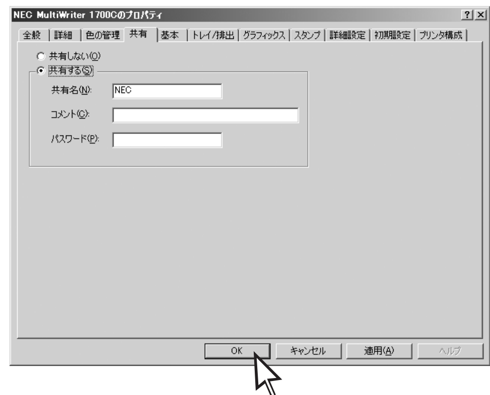
❼ ［ファイル］メニューの［共有］をクリック する。

［NEC MultiWriter 1700Cのプロパティ］ダイアログボックスが表示されます。



❽ ［共有］シートの設定をする。

［共有する］を選び、そのプリンターに対して、共有名を設定します（コメント、パスワードは必要に応じて設定します）。



❾ ［OK］または［適用］をクリックする。

Windows NT 4.0

Windows NT 4.0の場合、プリンタソフトウエアCD-ROMのメニューを使って自動的に検索できるプリンターは、ネットワーク上に接続されたプリンターのみです。ローカル接続（パラレルインターフェース接続）のプリンターのドライバーをインストールする場合は、「プリンターソフトウエアのインストールと削除」（47ページ）を参照してください。



- Windows NT 4.0にインストールするには、［Administrators］または［Domain Admins］グループのメンバーである必要があります。
- コンピューターに「TCP/IPプロトコル」と「Microsoft TCP/IP印刷」がインストールされていることを確認します。インストールされていない場合は、Windows NT 4.0に付属の説明書を参照してインストールしてください。

1 プリンターの電源がONになっていることを確認する。

2 コンピューターの電源をONにする。

Windows NT 4.0 日本語版を起動します。

3 プリンタソフトウエアCD-ROMをコンピューターにセットする。

［プリンタソフトウェアCD-ROMメニュー］が起動します。

お使いのコンピューターによっては、自動的にメニュープログラムが立ち上がらない場合があります。その場合はCD-ROMのルートディレクトリーにある「CDFE.EXE」を実行してください。

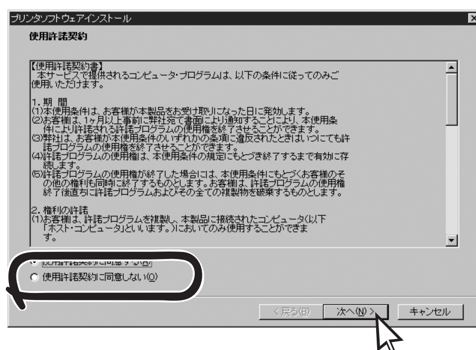
4 ［プリンタドライバインストール］をクリックする。



セットアップの準備を始めます。しばらくお待ちください。

5 ［使用許諾契約］の記載をよく読み、［使用許諾契約に同意する］を選び、［次へ］をクリックする。

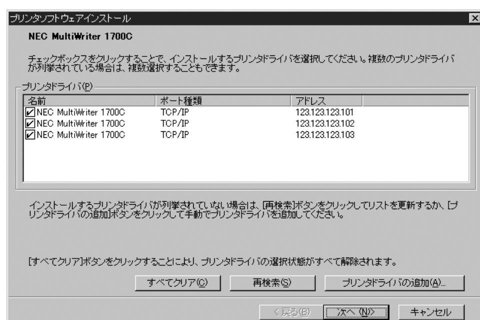
同意しないと次へ進めません。



プリンターの検索を開始します。しばらくお待ちください。

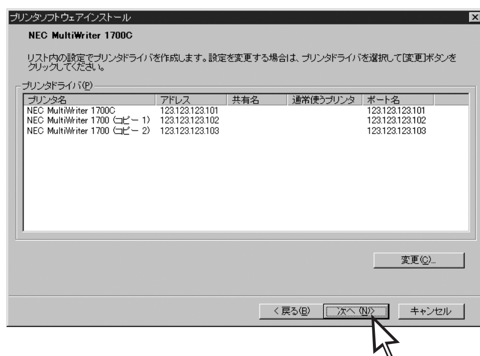
プリンタを検索中です。お待ちください。

プリンターの検索を終了すると、リストに検索されたプリンターの一覧が表示されます。



- ここで表示されるプリンターはネットワークに接続されたプリンターです。インストールするネットワーク上のプリンターがリストに表示されていない場合は、[再検索]をクリックしてください。それでも表示されない場合は、プリンターの電源がONになっていること、およびネットワークに正しく接続されていることを確認してください。
- パラレルインターフェースで接続されているプリンターやWindowsの「マイネットワーク」内に存在するネットワーク共有プリンターのインストールをする場合は、このリストには表示されません。[プリンタドライバの追加]をクリックして手順を進めます。「プリンターを追加インストールする」(43ページ)で詳しく説明しています。

6 コンピューターにインストールしたいプリンターをリストから選び、[次へ]をクリックする。



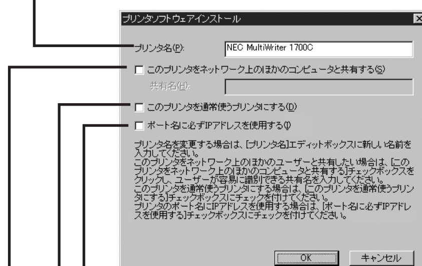
ダイアログボックスの下側にある[すべてクリア]をクリックするとチェックボックスの操作ができるプリンターのチェックがすべてオフになります。

7 設定内容に変更がない場合は[次へ]をクリックする。



リストの中のプリンターを選び、この画面の[変更]をクリックすると設定を変更することができます。

このプリンターの名前を変更できます。複数のプリンターをインストールする場合、およびすでにこのプリンターの名前でインストール済みの場合、プリンターの名前の後ろに“(コピーn)”を自動的に付けます(nは1から順に増えていきます)。



プリンターのポート名をホスト名(DNS名)ではなく、IPアドレスで表示させる場合にチェックします。

コンピューターでこのプリンターを通常使うプリンターに設定します。

このプリンターをネットワーク上の他のコンピューターからも印刷できる共有プリンターに設定できます。名前はわかりやすいものにしてください。

チェック

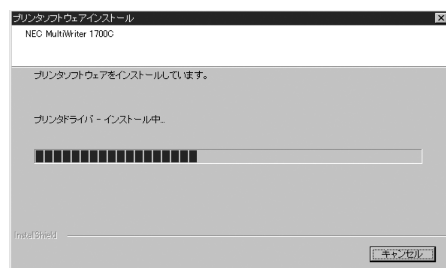
[このプリンタをネットワーク上のほかのコンピュータと共有する]でこのプリンターを利用できるクライアントのOSは、Windows NT 4.0、Windows Me、およびWindows 98です。

❽ このプリンターのためのソフトウエアの中からインストールしたいものを選んで［インストール］をクリックする。

［活用マニュアル］はこのプリンターをさらに活用するためのさまざまな操作説明が記載された説明書です。［SimpleMonitor］はこのプリンターの状態をコンピューターから確認するためのソフトウエアです。リストから、［SimpleMonitor］を選んでその下の［変更］をクリックするとコンピューターの起動時にSimpleMonitorも起動させるかどうかを設定することができます。



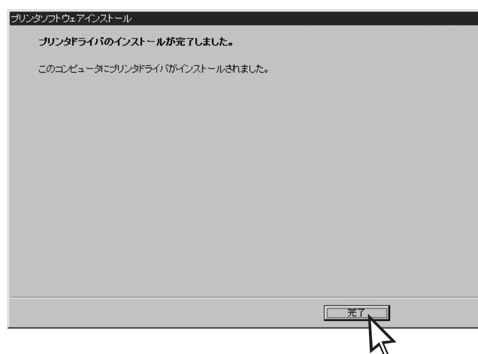
インストールを開始します。しばらくお待ちください。



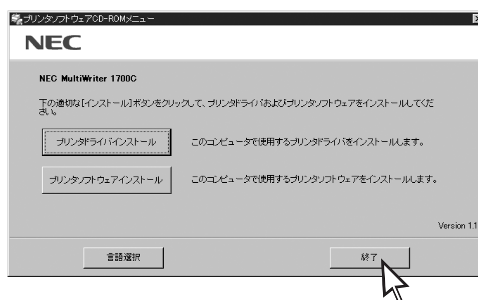
インストールを終了すると終了を知らせる画面が表示されます。

❾ ［完了］をクリックする。

プリンタソフトウェアCD-ROMメニューに戻ります。インストールしたコンピューターの環境によっては再起動を促すメッセージが表示されることがあります。必要に応じてオプションを選んで完了してください。



❿ ［終了］をクリックする。



⓫ プリンタソフトウエアCD-ROMを取り出す。

以上で完了です。

プリンターを追加インストールする

プリンタソフトウエアCD-ROMメニューを使ってプリンターの追加インストールを することができます。主に次の場合にこのインストールを利用します。

- 「プリンターを検索してインストールする」（31ページ）での方法で検索リストに希望するこのプリンターが表示されなかったとき。
- 同じネットワーク上の他のコンピューターに接続されたこのプリンターをインストールするとき（ネットワーク共有プリンター ）、NetWareのプロトコルを利用して印刷するとき、またはワークグループ内にあるプリンターをインストールするとき（NetBEUI・SMB）
- Windows NT 4.0で動作しているコンピューターにローカル接続（パラレルインターフェース）されたこのプリンターをインストールするとき

インターネットを経由した印刷方法について

HTTPを使用して印刷するIPP（Internet Printing Protocol）はWindows XP、Windows 2000、Windows Server 2003、Windows Meで利用することができます。詳しい手順は、活用マニュアルの「ネットワークを利用した運用と管理」を参照してください。

Windowsを使ったプリンターの共有について

プリンターの追加インストールでインストールしたプリンターを共有プリンターにするためには、Windowsを使って設定します。詳しい手順についてはWindowsのオンラインヘルプを参照してください。なお、「プリンターを検索してインストールする」（31ページ）の手順では、Windows Me/98を除くOSで共有プリンターのセットアップまですることができます。

Windowsを使ったプリンターの追加について

Windowsの［プリンタのインストール］（Windows XP）や［プリンタの追加］（Windows 2000など）を使ったプリンタードライバーのインストール、およびプリンタソフトウェアCD-ROMメニューを使わずにローカル接続しているプリンターをインストールする場合の詳しい手順についてはWindowsのオンラインヘルプを参照してください。この際に使用するディスクはこのプリンターに添付のCD-ROMです。
ドライバーの場所を指定する際は、CD-ROMドライブ名、コロン（：）、円記号（¥）に続けてOS別に次のように入力してください。

入力例（CD-ROMドライブ名がQの場合）：
ー Windows XP/2000/Windows Server 2003： 「Q:¥DRIVERS¥HB¥Win_2000XP¥Japanese」
ー Windows Me/98： 「Q:¥DRIVERS¥HB¥Win_9XME¥Japanese」
ー Windows NT 4.0： 「Q:¥DRIVERS¥HB¥Win_NT.40¥Japanese」

英語版の場合は末尾の「Japanese」を「English」と入力します。

ここでは、Windows XP日本語版にプリンタードライバーを追加インストールする手順について説明します。

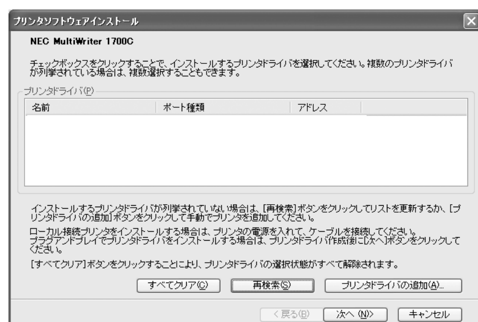


Windows XPへのインストールには、「コンピュータの管理者」である必要があります。
Windows Server 2003、Windows 2000、またはWindows NT 4.0にインストールするには、［Administrators］または［Domain Admins］グループのメンバーである必要があります。

1 **コンピューターの電源をONにする。**

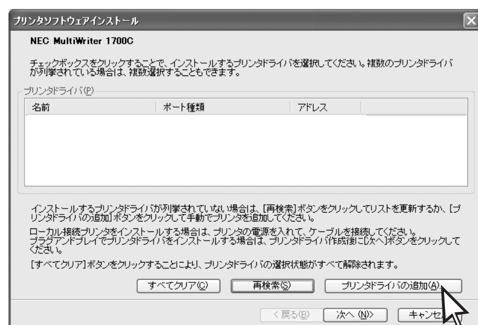
Windows XP 日本語版を起動します。

2 **「プリンターを検索してインストールする」参照してプリンターの検索リスト画面を表示させる。**



Windows XP/Windows 2000/Windows Server 2003の場合：
→31ページの❷から❺参照。
Windows Me/Windows 98の場合：
→35ページの❷から❺参照。
Windows NT 4.0の場合：
→40ページの❷から❺参照。

3 **［プリンタドライバの追加］をクリックする。**



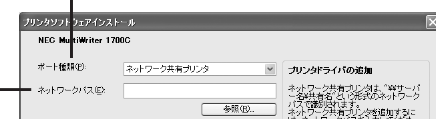
4 **インストールするプリンターの接続先とオプションの構成を指定して［次へ］をクリックする。**

［ポート種類］の選択によって指定する内容が変わります。

<ネットワーク共有プリンターを追加する場合>

プリンターの接続先を［ネットワークパス］に直接入力するか、［参照］をクリックして表示される一覧から指定します。
入力形式は“¥¥サーバー名¥共有名”です。NetWareサーバーの場合は“¥¥サーバー名¥キュー名”や“¥¥ツリー名¥コンテキスト名¥…¥キュー名”です。

［ネットワーク共有プリンタ］を選びます。



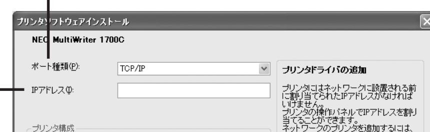


［参照］をクリックしても目的のプリンターやコンピューターが表示されないときはプリンターやコンピューターの電源がONになっていることを確認してください。

<IPアドレスを持つネットワーク上のプリンターを追加する場合>

プリンターのIPアドレスまたはホスト名（DNS名）を［IPアドレス］に直接入力します。

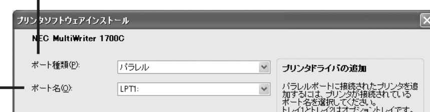
［TCP/IP］を選びます。



<パラレルインターフェースで接続するプリンターを追加する場合>

ポートを［LPT1:］、［LPT2:］、［LPT3:］のうちから選択します。

［パラレル］を選びます。



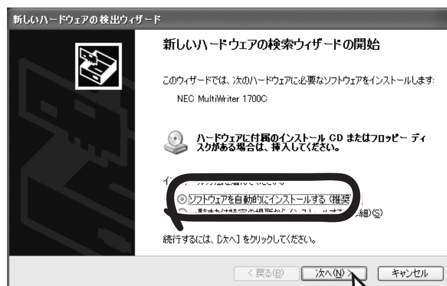
また、下側の［プリンタ構成］ではプリンターに取り付けられているオプション構成を指定します。正しく指定していないと印刷の際にプリンターの機能を正しく利用できません。プリンターの構成については、プリンター設定リストを印刷するとその内容を確認することができます。「テスト印刷をする」（20ページ）を参照してください。



❺ **「プリンターを検索してインストールする」（31ページ）の❼から⓬を参照して追加インストールを完了する。**

以上で完了です。

この後、パラレルインターフェースケーブルで接続されたプリンターをプラグ・アンド・プレイでインストールをする場合は、［ソフトウェアを自動的にインストールする（推奨）］を選んで［次へ］をクリックし、インストールを続けてください。



プリンタソフトウエア CD-ROM のセットを促すメッセージが表示されたら、コンピューターにセットしてください。

プリンタードライバーを削除する

ここではプリンタードライバーの削除手順を説明します。必要なファイルが削除されてしまったなどでプリンターが正常に動かなくなったときはプリンタードライバーを再インストールする必要があります。プリンタードライバーを再インストールするには、一度、既存のプリンタードライバーを削除（アンインストール）してから行います。以下の手順はWindows XP（日本語版）を例に示します。

重要

- プリンタードライバーの削除を実行する前に起動中のアプリケーションをすべて終了させてください。
- プリンターが印刷中の場合は、プリンタードライバーの削除はできません。印刷が終了してから削除してください。

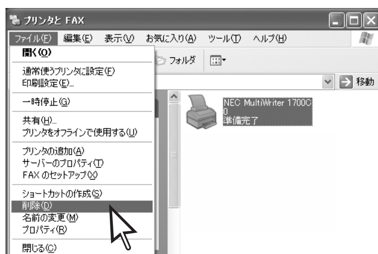
❶ **［プリンタとFAX］フォルダーを開く。**

Windows 2000/Me/98/NT 4.0の場合は［プリンタ］フォルダーを開きます。
インストールされているプリンターアイコンが表示されます。

❷ **［NEC MultiWriter 1700C］アイコンをクリックする。**



❸ **［ファイル］メニューの［削除］をクリックする。**



❹ **［はい］をクリックする。**

MultiWriter 1700Cのプリンタードライバーが削除されます。



Windows Me/98/NT 4.0の場合は以上で完了です。

❺ **［ファイル］メニューの［サーバーのプロパティ］をクリックする。**

［プリントサーバーのプロパティ］が開きます。

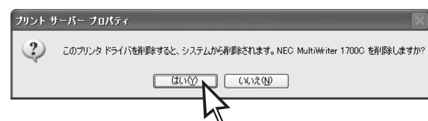


❻ **［ドライバ］タブをクリックする。**

❼ **［インストールされたプリンタ ドライバ］から［NEC MultiWriter 1700C］をクリックし、［削除］をクリックする。**



❽ **［はい］をクリックする。**



以上で完了です。
手順❽の後、ドライバーを削除できないことを示す警告メッセージが表示された場合は、いったんOSを再起動し、手順❺からやり直してください。

プリンターソフトウエアのインストールと削除

添付のプリンタソフトウエアCD-ROMには、このプリンターのために次のソフトウエアが入っています。

- 活用マニュアル
- SimpleMonitor（シンプルモニター）

インストール方法

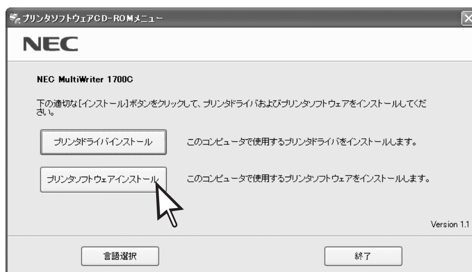
プリンタソフトウェアCD-ROMメニューを使用してインストールします。

❶ **コンピューターの電源をONにする。**

❷ **プリンタソフトウエアCD-ROMをコンピューターにセットする。**

［プリンタソフトウェアCD-ROMメニュー］が起動します。

お使いのコンピューターによっては、自動的にメニュープログラムが立ち上がらない場合があります。その場合はCD-ROMのルートディレクトリーにある「CDFE.EXE」を実行してください。



❸ **［プリンタソフトウェアインストール］をクリックする。**

❹ **［使用許諾契約］の記載をよく読み、［使用許諾契約に同意する］を選び、［次へ］をクリックする。**

同意しないと次へ進めません。

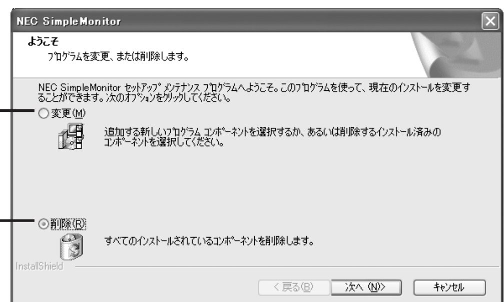
❺ **「プリンターを検索してインストールする」を参照してインストールを完了させる。**

Windows XP/Windows 2000/Windows Server 2003の場合：
→31ページの❾から⓬参照。
Windows Me/Windows 98の場合：
→35ページの❾から⓬参照。
Windows NT 4.0の場合：
→40ページの❽から⓫参照。

以上で完了です。

削除方法（アンインストール）

Windowsのコントロールパネルの［プログラムの追加と削除］（Windows XP、Windows Server 2003以外の場合は［アプリケーションの追加と削除］）から削除します。表示された画面の左側の［機能選択］バー（Windows Me、Windows 98、Windows NT 4.0の場合は［インストールと削除］シート）から［プログラムの変更と削除］をクリックしてください。以降は画面のメッセージに従って削除してください。



ネットワークユーティリティーのインストールと削除

ここで説明するネットワークユーティリティとは、Windows Me/98のコンピューターからネットワーク上のこのプリンターに対して、TCP/IPプロトコルを利用して印刷するための専用ユーティリティで、「TCP/IP Direct Print Utility（DPU）」と呼ばれるものです。



このユーティリティはWindows Me/98専用のものです。その他のOSでは使用しません。

インストール方法

このプリンターのプリンタードライバーをインストールする際に自動的にインストールされます。特に行う手順はありません。

削除方法（アンインストール）

次の手順に従ってアンインストールします。

1. **コンピューターの電源をONにする。**

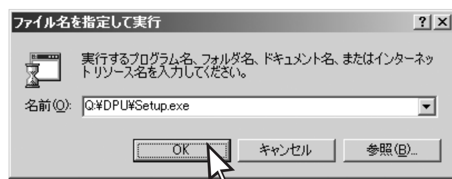
2. **プリンタソフトウエアCD-ROMをコンピューターにセットする。**

3. **［プリンタソフトウェアCD-ROMメニュー］が起動した場合は、［終了］をクリックしてメニューを閉じる。**

4. **［スタート］ボタンをクリックして［ファイル名を指定して実行］をクリックする。**

5. **［名前］ボックスに「Q:¥DPU¥Setup.exe」と入力し、［OK］をクリックする。**

   入力例：CD-ROMドライブ名がQの場合：
   「Q:¥DPU¥Setup.exe」



6. **ウィザード画面内のメッセージに従ってセットアップをする。**

7. **ウィザード画面内のメッセージに従ってコンピューターを再起動する。**

8. **再起動後、コントロールパネルを開き、［アプリケーションの追加と削除］を開く。**

9. **［インストールと削除］シートから［NEC TCP/IP DPU Port］をクリックして［追加と削除］をクリックする。**



10. **ウィザード画面内のメッセージに従って操作した後、コンピューターを再起動する。**

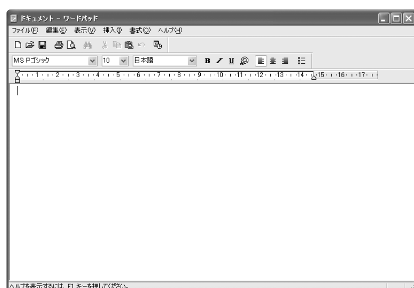
コンピューターから印刷する

コンピューターから印刷する手順を説明します。
プリンターにオプション品を取り付けている場合は、プリンタードライバーでオプション品の設定がされていないと、使用できない機能があります。確認および設定方法については、「設定を確認する」(27ページ)を参照してください。

印刷の手順

ほとんどのアプリケーションソフトでは、[印刷(プリント)]コマンドを選択するだけで、プリンターに印刷できます。
ここでは、Windows XPに付属されている日本語ワードプロセッサー「ワードパッド」を例にとって一般的な印刷手順について説明します。ダイアログボックスの表示方法や内容は、使用しているコンピューターのOSやアプリケーションソフトによって異なります。各アプリケーションソフトの説明書を参照してください。

❶ [スタート]メニューからワードパッドを起動し、印刷したいデータを開く。

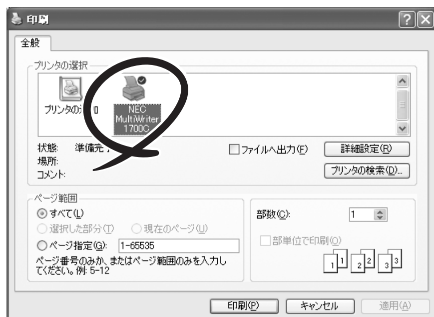


❷ [ファイル]メニューの[印刷]をクリックする。

[印刷]ダイアログボックスが表示されます。

❸ [印刷]ダイアログボックスの[プリンタの選択]に[NEC MultiWriter 1700C]が選択されていることを確認する。

選択されていなければ、[プリンタの選択]から[NEC MultiWriter 1700C]を選択してください。



Windows XPでの表示例

❹ 必要に応じて[詳細設定]をクリックしてプロパティダイアログボックスで印刷の詳細を設定する。

プロパティダイアログボックスで設定できる機能の概略を「さまざまな印刷機能の利用について」(51ページ)で説明しています。

✔チェック

- 手差しトレイにセットしている用紙に印刷する場合は、[トレイ/排出]シートでセットしている用紙種類を正しく指定してください。
- [グラフィックス]タブでは、画像の種類や目的に合わせて、画像や色を調整できます。カラー印刷については、活用マニュアルの「技術情報」を参考にしてください。
- はがきに印刷する場合は、活用マニュアルの「用紙に関する説明」を参照して、はがきが正しい向きにセットされているか確認してから印刷を行ってください。
- 封筒に印刷する場合は、必要に応じて、[基本]シートの[小冊子/拡大連写/混在原稿/回転]でデータの印刷向きを回転([原稿180° 回転]で[たてよこ原稿(封筒など)]を選択する)させることができます。詳しくは、活用マニュアルの「用紙に関する説明」を参照してください。
- 封筒に印刷する場合は、あらかじめ不要な用紙で試し印刷を行い、封筒のセット方向とデータの印刷向きが合っていることを確認してください。

❺ **設定ができたら、プロパティダイアログボックスの[OK]をクリックする。**

[印刷]ダイアログボックスに戻ります。



❻ **[ページ範囲]を設定し、[印刷]をクリックする。**

これで印刷データがプリンターに送信されます。

印刷を中止したいときは、「印刷の中止」(52ページ)を参照してください。

印刷の詳細設定(プロパティダイアログボックスの開き方)

印刷の詳細設定はプロパティダイアログボックスで行います。設定内容などの詳細については「活用マニュアル」の「プリンタードライバーについて」をご覧ください。

以下は、アプリケーションのメニューからこのプリンターのプロパティダイアログボックスを開く場合の一例です。

各OSとも、プロパティダイアログボックスはアプリケーションのメニューから開く方法と[プリンタとFAX] フォルダー(Windows XP、Windows Server 2003以外の場合は、[プリンタ] フォルダー)から開く方法があります。アプリケーションメニューから開いた場合は、一般的にそのアプリケーションでのみ有効な設定になります。また、[プリンタとFAX] フォルダーから開いた場合は、すべてのアプリケーションの基本設定になります。



Windows XPの
プロパティダイアログボックス

[詳細設定] をクリック

詳細設定(R)



Windows XP/
Windows Server 2003の場合

[全般] 以外のタブをクリック

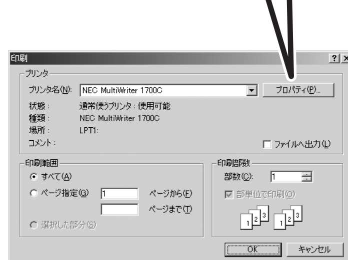
基本 | トレイ/排出 | グラフィックス | スタンプ | 詳細設定



Windows 2000の場合

[プロパティ] をクリック

プロパティ(P)...



Windows Me/Windows 98/
Windows NT 4.0の場合

さまざまな印刷機能の利用について

プリンターのプロパティダイアログボックスではこのプリンターが持つさまざまな機能を利用するための設定項目がシート別に用意されています。
次の表にこのプリンターでできるさまざまな印刷機能とプロパティダイアログボックスでの設定項目の一例を示します。
プロパティダイアログボックス内の項目に関する詳細な説明はこのプリンターに添付のプリンタソフトウエアCD-ROMにある「活用マニュアル」をインストールして参照してください。

活用マニュアルはプリンターソフトウエアのインストールのときに一緒にコンピューターにインストールできます。
活用マニュアルの表示方法については、『「活用マニュアル」（電子マニュアル）を見るには』（xページ）をご覧ください。

プリンターの機能とプロパティダイアログボックスの設定項目

機　能	機能の説明	設定するシート
お気に入りの設定	よく使う印刷設定を登録・編集します。	［基本］シート
拡大・縮小印刷	印刷データを用紙に合わせて拡大・縮小して印刷します。	［基本］シート
まとめて1枚（Nアップ）	複数ページを1枚の用紙に印刷します。	［基本］シート
いろんな用紙に印刷する	普通紙の他に官製はがき、封筒、OHPフィルム、またはラベル紙などを手差しトレイから印刷できます。	［トレイ/排出］シート
ポスターの作成（拡大連写）	複数の用紙に分割して印刷することでポスターを作れます。	［基本］シート→［小冊子/拡大連写/混在原稿/回転］
小冊子の作成	印刷するページの順序を考慮することなく冊子のために印刷をします。	［基本］シート→［小冊子/拡大連写/混在原稿/回転］
部単位に印刷する（ソート）	複数部数の印刷の際に部単位で仕分けて印刷します。	［トレイ/排出］シート
スタンプを押す	各ページに任意のスタンプを押します。	［スタンプ］シート
ヘッダー/フッターを付ける	ユーザー名や日付などをヘッダーやフッターとして各ページに印刷します。	［スタンプ］シート→［ヘッダー/フッター印刷］
定形外の用紙＊1 に印刷する	A4サイズやB5サイズなど市販のサイズの用紙と異なる用紙に印刷します。	［基本］シート
OHPの間に紙をはさむ＊2	OHPシートとOHPシートとの間に任意の紙をはさみ込みます。	［トレイ/排出］シート→［OHP合紙］
トナーを節約する（トナーセーブ）	試し印刷の時などにトナーを節約して印刷できます。	［詳細設定］シート
両面に印刷する＊3	用紙の表面と裏面に自動で印刷します。	［基本］シート

＊1　「定形外の用紙」とは用紙のサイズが長辺 139.7mm～355.6mm×短辺 90mm～215.9mm以内のものです。また設定はスタートメニューの［プリンタとFAX］から表示するこのプリンターのプロパティダイアログボックスの［初期設定］シートにある［ユーザー定義用紙］であらかじめ登録しておきます。

＊2　オプションのトレイモジュールが必要です。

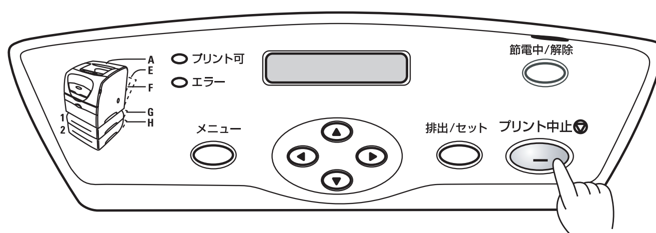
＊3　オプションの両面印刷モジュール（型番：PR-L1700C-DL）が必要です。

印刷の中止

印刷の中止には、コンピューター側からの中止と、プリンターの操作パネルを使用した中止があります。

操作パネルで印刷を中止する

印刷を中止するには、操作パネルの［プリント中止］スイッチを押してください。ディスプレイに“チュウシシテイマス”と表示し、印刷中止の処理が行われます（ただし、印刷中のページは最後まで印刷されます）。



操作パネルの操作方法についての詳細は、活用マニュアルの「操作パネルとメニューモード」（xページ）を参照してください。

コンピューター側から中止する

コンピューター側で印刷を取り消す手順は次のとおりです。

❶ **スタートメニューの［設定］から、［プリンタとFAX］をクリックする。**

［プリンタとFAX］ウィンドウが表示されます。

❷ **本プリンターのプリンターアイコンをダブルクリックする。**

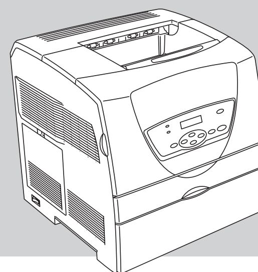
プリンターウィンドウが表示されます。

❶と❷の代わりに、画面右下のタスクトレイにあるプリンターアイコンをダブルクリックしても表示できます。

❸ **中止したいドキュメントをクリックし、キーボードのDELETE キーを押す。**



3章
日常の保守

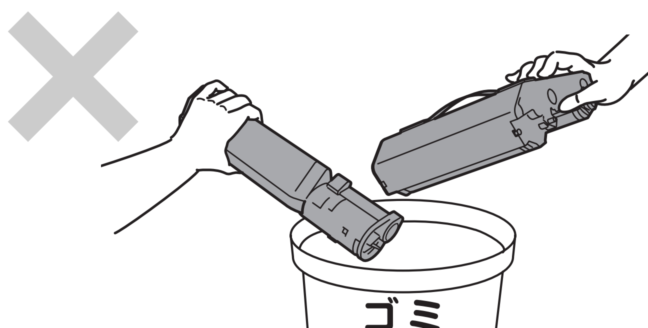


この章では、日常の保守として消耗品の交換およびプリンターの清掃について説明します。清掃は、このプリンターを正しく動作させるために定期的に行うことをお勧めします。

消耗品の回収と購入

回収について

ご使用済みのNEC製トナーカートリッジおよびドラムカートリッジは地球資源の有効活用を目的として回収し、再利用可能な部品は再利用しております。



ご使用済みのNEC製トナーカートリッジおよびドラムカートリッジは捨てずに、トナーカートリッジ回収センターに直接お送りいただくか、お買い上げの販売店、または添付の「NECサービス網一覧表」に記載されているサービス施設までお持ち寄りください。なお、その際はトナーカートリッジおよびドラムカートリッジの損傷を防ぐため、ご購入時の梱包箱に入れてください。

(トナーカートリッジおよびドラムカートリッジ回収に関するWebページ「ECOLOGY＆TECHNOLOGY」
URL：http://www.nec.co.jp/eco/ja/products/3r/ep_recycle.html)

購入について

新しいドラムカートリッジおよびトナーカートリッジは、このプリンターをお買い求めになった販売店、または添付の「NECサービス網一覧表」に記載されているサービス施設などでお求めになれます。

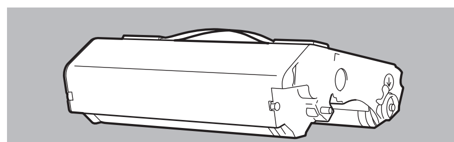


このプリンターは、純正の消耗品の使用時に印刷品質やプリンター性能が最も安定するように設計されています。純正品と異なる仕様の消耗品を使用された場合、プリンター本来の性能を発揮できない場合がありますので消耗品は純正品のご使用をお勧めします。

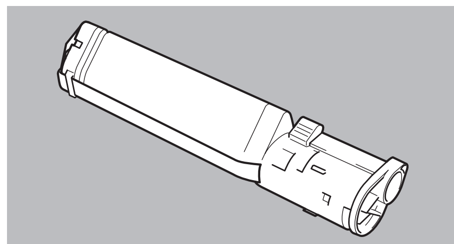
ドラムカートリッジ・トナーカートリッジの種類

MultiWriter 1700Cでお使いになれるドラムカートリッジおよびトナーカートリッジは以下のとおりです。購入した時に添付されているドラムカートリッジはPR-L1700C-31（相当品）、トナーカートリッジはPR-L1700C-11、-12，-13，-19（相当品）です。

ドラムカートリッジ（型番 PR-L1700C-31）：
印刷可能ページ数は約14,000枚です。



トナーカートリッジ：
トナーカートリッジには、ブラック、イエロー、マゼンタ、シアンの4種類があります。このプリンターに添付されているトナーカートリッジ各1本はA4サイズの画像（画像面積比5%）を約4,000枚（ブラック）、約1,500枚（イエロー、マゼンタ、シアン）に印刷することができます。



品名	型番
トナーカートリッジ4k（イエロー）	PR-L1700C-16
トナーカートリッジ4k（マゼンタ）	PR-L1700C-17
トナーカートリッジ4k（シアン）	PR-L1700C-18
トナーカートリッジ4k（ブラック）	PR-L1700C-19
トナーカートリッジ1.5k（イエロー）	PR-L1700C-11
トナーカートリッジ1.5k（マゼンタ）	PR-L1700C-12
トナーカートリッジ1.5k（シアン）	PR-L1700C-13



- ドラムカートリッジおよびトナーカートリッジの１本あたりの印刷可能ページ数はA4サイズの用紙に画像面積比5%の印刷を行ったときの値です。（「トナーカートリッジの交換の目安」（55ページ）参照）
- 印刷した用紙のサイズ、画像面積比、印刷濃度設定などの印刷に関する設定の要因によって、印刷可能ページ数は異なります。

トナーカートリッジの交換

トナーカートリッジの交換の目安

トナーカートリッジには、ブラック、イエロー、シアン、マゼンタの4種類があります。トナーが残り少なくなると、プリンターの操作パネルのディスプレイに「xxxx (x) ヲ コウカンシテクダサイ」(xxxxは、交換が必要なトナーカートリッジの色)のメッセージが表示されます。交換を促すメッセージが表示されたら、すぐに新しいトナーカートリッジと交換してください。そのまま使用していると、プリンターは強制的に動作を停止します。

トナーカートリッジ交換の目安は、5%の画像面積比の場合 (1ページの印刷可能領域でトナーのついている面積の割合)、A4サイズの用紙でブラックトナーカートリッジの場合は約4,000ページ、イエロー、マゼンタ、シアントナーカートリッジは、「トナーカートリッジ1.5k」の場合は約1,500ページ、「トナーカートリッジ4k」の場合は約4,000ページです。実際の印刷可能ページ数は、印刷内容や用紙のサイズ、種類、使用環境などによって異なります。
なお、このプリンターに添付されているトナーカートリッジでは、上記の寿命より早く交換を促すメッセージが出ます。これは、使い始めのプリンターはトナーをプリンター内に行き渡らせる必要があるために起きる現象で、故障ではありません。

トナーカートリッジの取り扱い上の注意



- このプリンターはレーザー(レーザーダイオード)を使用しています。電源がONになっているときに内部をのぞいたり、鏡などを差し込んだりしないでください。万一、レーザー光が目に入ると失明するおそれがあります(レーザー光は目に見えません)。
- トナーカートリッジは絶対に火の中に投げ入れないでください。残留しているトナーの粉じん爆発により、火傷をするおそれがあります。
- 床などにこぼしたトナーは、ほうきで掃き取るか、固く絞った布などでふき取ってください。掃除機でトナーを吸い取ると、吸い取ったトナーが掃除機の内部で粉じん発火・爆発するおそれがあります。

取り扱い上の注意

- トナーを吸い取るために掃除機を使用しないでください。静電気によるセンサー破損の原因になります。
- 一度プリンターから取り外したトナーカートリッジは再使用しないでください。画質不良やトナー汚れの原因になります。
- 取り外したトナーカートリッジを振ったり、たたいたりしないでください。残ったトナーがこぼれることがあります。
- 寒いところから暖かいところに移動した場合は、1時間以上室温に慣らしてから使用してください(結露がなければ使用可能です)。
- トナーは人体に無害ですが、手や衣服に付いたときには、すぐに洗い流してください。
- このプリンターの印刷品質を十分に引き出すためにもNECが提供する純正品の使用をお勧めします。
- 開封後、1年以上経過すると、印刷品質が劣化しますので、新しいトナーカートリッジを準備してください。

保管上の注意

- 直射日光をさけ、以下の環境で保管してください。
- 温度範囲0〜35℃、湿度範囲15〜80%（ただし、結露のないこと）
- 高温多湿になる場所には置かないでください。
- ディスプレイ画面、ディスクドライブ、フロッピーディスクなど、磁気を帯びたものの近くに置かないでください。
- 幼児の手の届かないところに保管してください。

トナーカートリッジを交換する



- トナーカートリッジの交換は、電源がONになっている状態で行ってください。
- 排出された用紙がある場合は取り除いてください。
- 手差しトレイのカバーが開いている場合は閉じてから、以下の操作を行ってください。

ディスプレイに“xxxx（x）ヲ コウカンシテクダサイ”（xxxx（x）は、交換が必要なトナーカートリッジの色）と表示されている場合は、フロントカバーを開き、❺から行ってください。

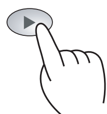
❶ **操作パネルの［メニュー］スイッチを押す。**

“メニュー　ヨウシ　トレイ　セッテイ”と表示されます。



メニュー
ヨウシ　トレイ　セッテイ

❷ **［▼］スイッチを1回押して、“トナー　コウカン”と表示されたら［▶］を押す。**



メニュー
トナー　コウカン

❸ **［▲］または［▼］スイッチを何度か押して、交換するトナーカートリッジを表示し、［排出/セット］スイッチを押す。**

トナーカートリッジキャリアが回転し、指定したトナーが手前に来ると停止します。（例は、シアンを選択した場合です。）



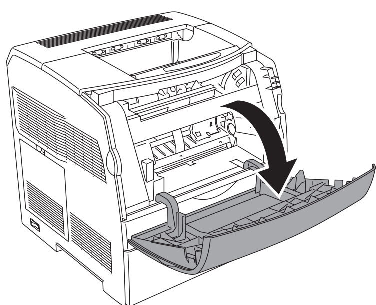
トナー　コウカン
シアン（C）

❹ 操作パネルに“コウカン　デキマス”のメッセージが表示されていることを確認して、フロントカバーを開ける。

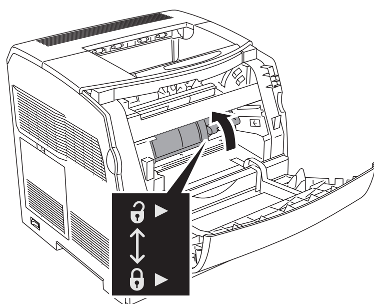
重要

プリンター内部の部品には、手を触れないでください。

```
コウカン デ゛キマス
シアン (C)
```



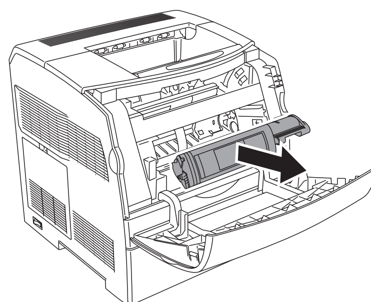
❺ トナーカートリッジ右端のレバーを奥に向かって回転させ、◁印を 🔓 印に合わせる。



❻ トナーカートリッジをゆっくりと手前に引き出す。

チェック

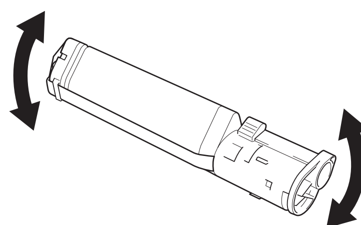
トナーで床などを汚さないように、取り出したトナーカートリッジを置く場所には、あらかじめ紙などを敷いておいてください。



❼ 新しいトナーカートリッジを梱包箱から取り出し、図のように7〜8回振り、中のトナーを均一にする。

チェック

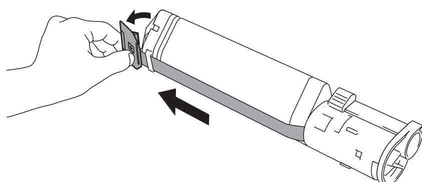
トナーの状態が均一でないと、印刷品質が低下することがあります。また、よく振らないと起動時に異常音やトナーカートリッジ内部の破損が発生することがあります。



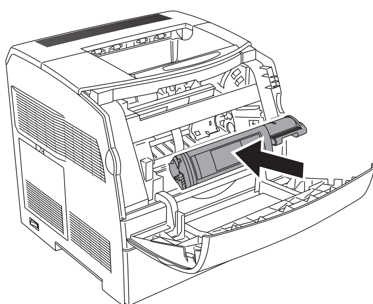
❽ シールの先端部をトナーカートリッジから外し、シールを水平に引き抜く。



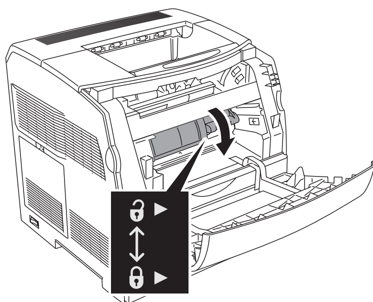
- トナーシールを引き抜くときは、水平にまっすぐ引き抜いてください。斜めに引くと、途中でテープが切れてしまうことがあります。
- トナーシールを引き抜いたあとは、トナーカートリッジを振ったり、トナーカートリッジに衝撃を与えたりしないでください。



❾ ラベル面を正面にして、図の向きにトナーカートリッジをはめ込む。



❿ トナーカートリッジの右端のレバーを手前に回転させ、◁印を 🔒 印に合わせる。



⓫ フロントカバーを閉じる。

操作パネルが“トナー　コウカン”の表示に戻ったら、［▲］または［▼］スイッチを押して、続けて他のトナーカートリッジを交換できます。

トナー　コウカン 　　　シアン (C)

交換作業を終了する場合は、［メニュー］スイッチを押します。

メニュー



ブラックトナーカートリッジを交換した場合は、プリンター内部を清掃します。清掃手順は「プリンターの清掃」（63ページ）を参照してください。

ドラムカートリッジの交換

ドラムカートリッジは、感光体、現像機、中間転写ロールで構成されています。ドラムカートリッジの寿命がくると、プリンターの操作パネルのディスプレイに“ドラムカートリッジヲ　コウカン　シテクダサイ”のメッセージが表示されます。交換を促すメッセージが表示されたら、新しいドラムカートリッジと交換してください。

ドラムカートリッジ交換の目安は、A4サイズの用紙で約14,000ページです。ただし、この値は一度に印刷する枚数が平均2枚の場合です。また、画像面積比が20%を超える場合や一度に印刷するページ数が少ない場合、寿命はこの目安より短くなります。

ドラムカートリッジの取り扱い上の注意



- このプリンターはレーザー（レーザーダイオード）を使用しています。電源がONになっているときに内部をのぞいたり、鏡などを差し込んだりしないでください。万一、レーザー光が目に入ると失明するおそれがあります（レーザー光は目に見えません）。
- ドラムカートリッジは絶対に火の中に投げ入れないでください。残留しているトナーの粉じん爆発により、火傷をするおそれがあります。

取り扱い上の注意

- 感光体表面(青色の部分)や中間転写ロール表面(黒色の部分)は手で触らないでください。感光体や中間転写ロール表面に物をぶつけたり、こすったりしないでください。感光体や中間転写ロールの表面に傷や手の脂、汚れなどが付くと、印刷品質が低下します。
- ドラムカートリッジを直射日光に当てないでください。また、室内蛍光灯にもなるべく当たらないようにしてください。印刷が汚れたり、写らない箇所が発生します。
- 感光体や中間転写ロール表面に傷が付かないように、ドラムカートリッジの交換作業は平らな机の上で行ってください。
- 使用中のドラムカートリッジを出し入れしないでください。汚れの点が印刷されることがあります。
- 使用中のドラムカートリッジを一時的に取り出して、傾けたり振ったりしないでください。内部のトナーがこぼれるなど故障の原因になります。
- 印刷品質を維持するために、ドラムカートリッジは水平にした状態で取り扱ってください。
- ドラムカートリッジの質量は約2.5kgです。取り扱い時には、床などに落とさないよう十分に注意してください。
- このプリンターの印刷品質を十分に引き出すためにもNECが提供する純正品の使用をお勧めします。
- 開封後、1年以上経過すると、印刷品質が劣化しますので、新しいドラムカートリッジを準備してください。

保管上の注意

- 使用するまでは開封しないでください。万一、開封してしまった場合は、梱包されていたアルミ袋に入れ、保管してください。
- 直射日光をさけ、以下の環境で保管してください。
- 温度範囲 0～35℃、湿度範囲 15～80%(ただし、結露のないこと)
- 高温多湿になる場所には置かないでください。
- ディスプレイ画面、ディスクドライブ、フロッピーディスクなど、磁気を帯びたものの近くに置かないでください。
- 幼児の手の届かないところに保管してください。
- 水平にした状態で保管してください。

ドラムカートリッジを交換する



- ドラムカートリッジは絶対に火の中に投げ入れないでください。残留しているトナーの粉じん爆発により、火傷をするおそれがあります。
- 床などにこぼしたトナーは、ほうきで掃き取るか、固く絞った布などでふき取ってください。掃除機でトナーを吸い取ると、吸い取ったトナーが掃除機の内部で粉じん発火・爆発するおそれがあります。

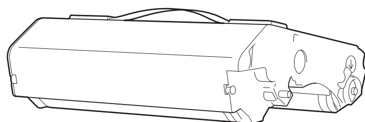
重要

- 直射日光や強い光に当てないでください。
- ドラム表面（青色の部分）には手を触れないでください。また、ドラムの表面に物をぶつけたり、こすったりしないでください。
- 印刷画質を維持するために、ドラムカートリッジは水平にした状態で取り扱ってください。

チェック

排出された用紙がある場合は取り除き、手差しトレイが開いている場合は閉じてから、以下の操作行ってください。

NECが提供する純正品には、ドラムカートリッジの他にプリンター内部を清掃するための「清掃パッド」が添付されています。ドラムカートリッジといっしょに清掃パッドも交換してください。


ドラムカートリッジ

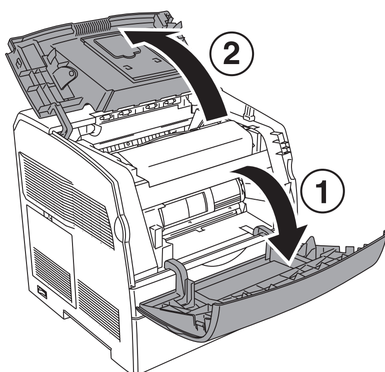

清掃パッド

❶ フロントカバーを開いてから（①）、トップカバーを開く（②）。

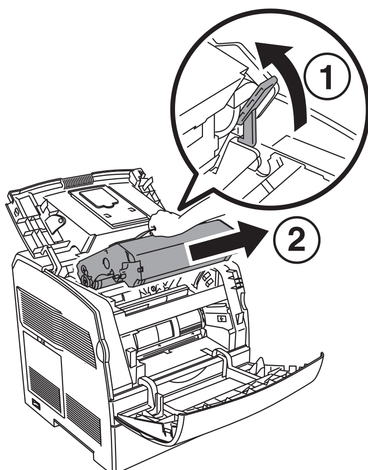
両面印刷モジュール（オプション）を取り付けている場合は、両面印刷モジュールを開けてから、トップカバーを開けてください。



プリンター内部の部品には、手を触れないでください。



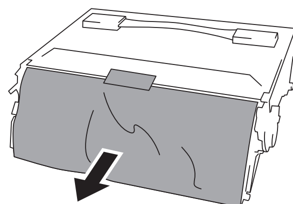
❷ ドラムカートリッジ取り付け部の右側にあるレバーを引き上げ（①）、ドラムカートリッジの取っ手を持ち、ゆっくりと引き上げる（②）。



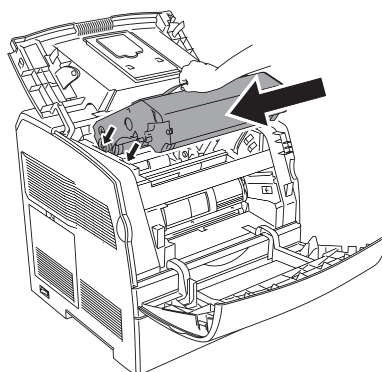
❸ 新しいドラムカートリッジを梱包から取り出し、保護シートを取り外す。



ドラムカートリッジは取っ手部分を持ってください。下部のドラム部分(青色)には触れないでください。またドラムカートリッジのベルト（黒色）にも触れないでください。



❹ ドラムカートリッジ上の矢印と取り付け部の矢印の方向が合うように、プリンター本体にはめ込む。



❺ 取り付け部右側のレバーを手前に下げ、トップカバーを閉じてから、フロントカバーを閉じる。

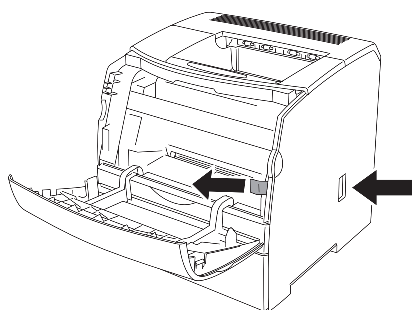
手順1で両面印刷モジュールを開いた場合は、元に戻します。



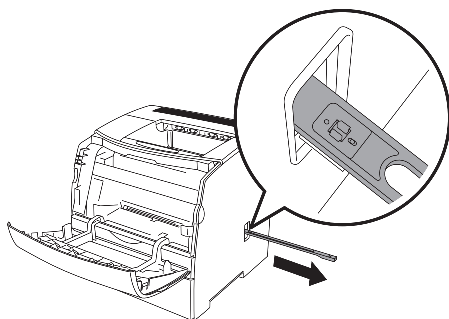
ドラムカートリッジを装着すると、約1～2分、プリンター内部で調整が行われます。その間は、電源をOFFにしないでください。

❻ **フロントカバーを開け、右側のレバーを手前に止まるまで引き出す。**

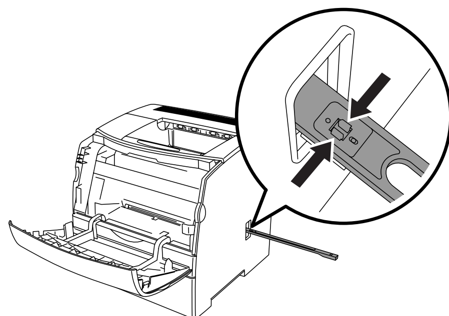
プリンター本体の右側面にある清掃口のカバーが開きます。



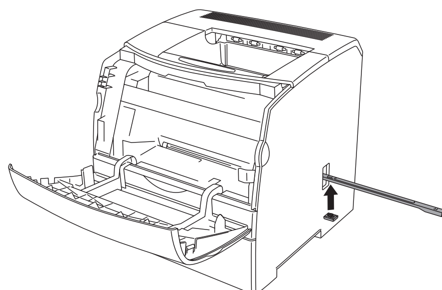
❼ **清掃口の中にある清掃棒を、清掃パッドが見えるところまで引き出す。**



❽ **清掃パッドの2つのツメを矢印の方向に押し、清掃パッドを取り外す。**



❾ **ドラムカートリッジに同梱されている新しい清掃パッドを、清掃棒の下側からカチッと音がするまで押し付けて、はめ込む。**



❿ **清掃棒を元の位置に戻してから、❻で引き出したレバーを奥に止まるまで押し込む。**

清掃口のカバーが閉じます。

⓫ **フロントカバーを閉じる。**

プリンターの清掃

ここでは、プリンターを良好な状態に保ち、いつもきれいな印刷ができるようにするため、プリンターの清掃の方法について説明します。



- プリンターの清掃を行う場合は、電源スイッチをOFFにして、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。電源をOFFしないで清掃や保守を行うと、感電の原因となるおそれがあります。
- 床などにこぼしたトナーは、ほうきで掃き取るか、固く絞った布などでふき取ってください。掃除機でトナーを吸い取ると、吸い取ったトナーが掃除機の内部で粉じん発火・爆発するおそれがあります。

プリンター外部の清掃



洗剤を直接プリンターに向けてスプレーしないでください。スプレー液が隙間から内部に入り込み、トラブルの原因になることがあります。また、中性洗剤以外の洗浄液は、絶対に使用しないでください。

約1か月に1回、プリンターの外部を清掃してください。プリンターの外側を、水でぬらし固く絞った柔らかい布でふきます。その後、乾いた柔らかい布で水分を拭き取ります。汚れが取れにくい場合は、柔らかい布に薄めた中性洗剤を少量含ませて軽く拭いてください。

プリンター内部の清掃

定期的に清掃棒を使って、プリンターの内部を清掃してください。また、ブラックトナーカートリッジを交換した後や紙づまり処理後も、以下の手順でプリンター内部を清掃してください。



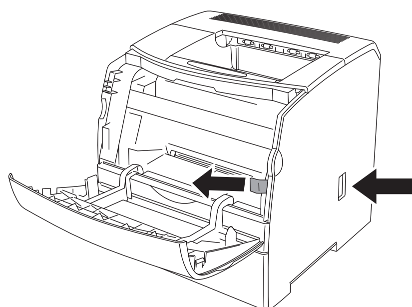
「高温注意」を促すラベルが貼ってある周辺（フューザーユニットやその周辺）には、絶対に触れないでください。火傷の原因となるおそれがあります。なお、ヒーター部やローラー部に用紙が巻き付いているときには無理に取らないください。けがや火傷の原因となります。直ちに電源をOFFにし、販売店または保守サービス窓口にご連絡ください。



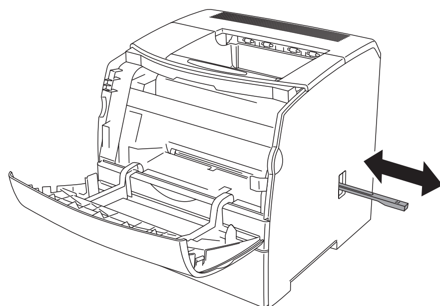
- 紙片が残っている場合は、取り除いてください。
- ホコリや汚れなどがある場合は、乾いた清潔な布などで拭き取ってください。

❶ **フロントカバーを開け、右側のレバーを手前に止まるまで引き出す。**

プリンター本体の右側面にある清掃口のカバーが開きます。

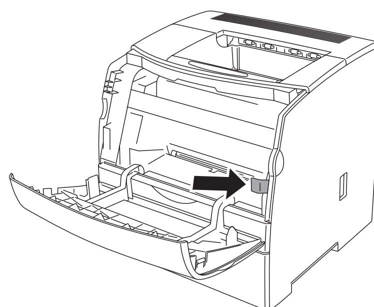


❷ **清掃口の中にある清掃棒を数回出し入れして、内部の清掃を行う。**



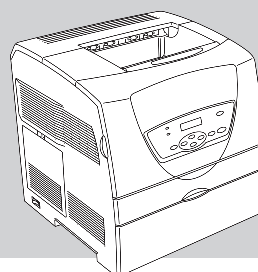
❸ **清掃棒を元の位置に戻してから、❶で引き出したレバーを元に戻し、奥に止まるまで押し込む。**

清掃口のカバーが閉じます。



❹ **フロントカバーを閉じる。**

4章
困ったときには

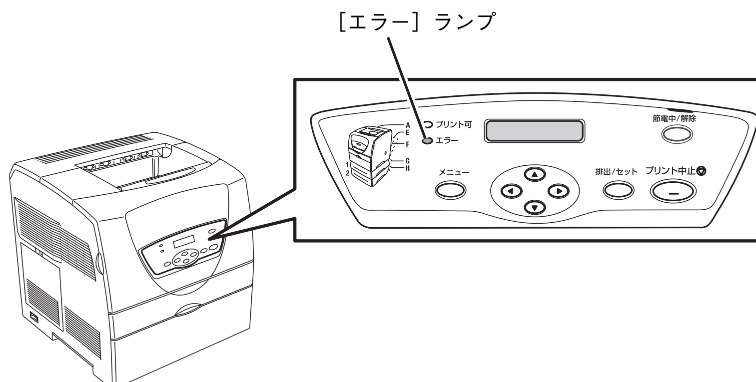


プリンターの使用中にトラブルが発生し、どのように対処したらよいかわからないときには、まず次の症状の中に該当するものがないか探してください。該当する項目があったら、対処方法を参照して処置してください。

本章に記載されている以外の症状については、活用マニュアルの「トラブルシューティング」を参照してください。

アラームランプが点灯または点滅しているときは

操作パネルの［エラー］ランプは、プリンターが正常な場合は消灯しています。ランプが点灯または点滅した場合は、次を参考にして、適切な処置をしてください。



［エラー］ランプが点灯している場合

［エラー］ランプが点灯している場合は、紙づまりなど、お客様自身で対処可能なエラーが発生しています。ディスプレイに表示されるエラーメッセージに従って、適切な処置をしてください。

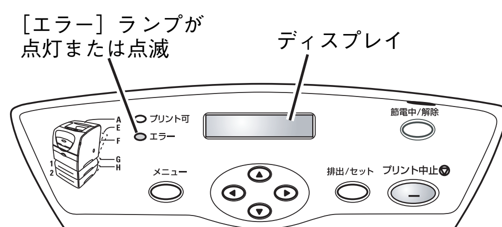
エラーメッセージの意味と対処方法は、「ディスプレイにエラーメッセージが 表示されたときは」（67ページ）を参照してください。

［エラー］ランプが点滅している場合

［エラー］ランプが点滅している場合は、お客様自身では対処できないエラーが発生しています。表示されているエラーメッセージやエラーコードを書き留めたうえで、プリンターの電源を切り、お買い求めの販売店または保守サービス窓口へご連絡ください。（「修理に出す前に」（81ページ）参照）

ディスプレイにエラーメッセージが表示されたときは

プリンターの操作パネルのディスプレイにエラーメッセージが表示された場合は、次の中から該当するメッセージを探し、適切な処置をしてください。ここで説明する処置をしても問題が解決しない場合は、お買い求めの販売店または保守サービス窓口までご連絡ください。



消耗品に関するエラー

消耗品に関するエラーが表示された場合は、以下の表の対処方法に従ってください。消耗品に関する詳しい記載は、「3章日常の保守」（53ページ）を参照してください。

メッセージ	意味と対処方法
XXXXノ コウカン　ジキデス＊1＊2	**トナーの残量が少なくなっている、またはドラムカートリッジの寿命が近づいています。** →　交換メッセージが表示されたら対処できるように、新しいトナーカートリッジまたはドラムカートリッジを準備してください。
XXXXハ ツカエマセン　009-3＊＊＊2，＊3	**トナーカートリッジまたはドラムカートリッジが不良です。** →　別のトナーカートリッジまたはドラムカートリッジと交換してください。
XXXXハ タイオウ　シテイマセン＊2	**本プリンターに対応していないトナーカートリッジまたはドラムカートリッジはが取り付けられています。** →　本プリンターに対応したトナーカートリッジまたはドラムカートリッジを取り付けてください。
XXXXヲ コウカン　シテクダサイ＊2	**トナーカートリッジまたはドラムーカートリッジの交換時期です。** →　新しいトナーカートリッジまたはドラムカートリッジを交換してください。
XXXXヲ セット　シテクダサイ＊2	**トナーカートリッジまたはドラムーカートリッジがセットされていない、または正しくセットされていません。** →　トナーカートリッジまたはドラムカートリッジを正しくセットしてください。
カスタム　モード（トナー）＊1	**カスタムモードが選択されています。** →　カスタムモードは品質保証外のモードであり、プリンター本来の機能や性能が保たれないことがあります。プリンターが故障する原因になることもあります。弊社が推奨するトナーカートリッジをお使いください。（トナーカートリッジについては3章の「トナーカートリッジの交換」（55ページ）を参照してください。カスタムモードについては活用マニュアルの「操作パネルとメニューモード」を参照してください。）
ドラムカートリッジヲ トリハズシテ　クダサイ	**トナーカートリッジより先にドラムカートリッジが取り付けられています。** →　最初にプリンターを設置する場合は、トナーカートリッジをセットした後にドラムカートリッジをセットします。いったん、ドラムカートリッジをプリンター本体から取り出し、トナーカートリッジをセットしてください。その後、ドラムカートリッジをセットしてください。

＊1　本メッセージでは、［エラー］ランプは点滅または点灯しません。ディスプレイにメッセージのみ表示されます。

＊2　「XXXX」には、イエローカートリッジ、シアンカートリッジ、マゼンタカートリッジ、ブラックカートリッジ、ドラムカートリッジのいずれかが表示されます。

＊3　「＊」には英数字が表示されます。

メッセージ	意味と対処方法
プリントデキマス コウカンジキ　＊＊＊-＊＊＊ ＊1	**定期交換部品の交換時期です。** →　定期交換部品の交換時期です。ディスプレイに表示されたコードをお買い求めの販売店または保守サービス窓口に伝えて交換を依頼してください。 （交換の対象となる部品によっては、交換時期に至っていない部品も併せて交換する場合があります。これは印刷品質を保つためです。）

＊1　「＊」には数字が表示されます。

プリンター本体に関するエラーメッセージ／その他のエラーメッセージ

表示されたメッセージに合わせて以下の表の対処方法に従ってください。それでも、同様のメッセージが表示される場合は、販売店または保守サービス窓口へ表示されたエラーメッセージをご連絡ください。

メッセージ	意味と対処方法
004-310 デンゲンヲ キリ/イリ　シテクダサイ	**プリンター本体とトレイモジュール（オプション）が正しく接続されていません。** →　電源をOFFにして、トレイモジュールを取り付け直してから、再度電源をONにしてください。
004-311 デンゲンヲ キリ/イリ　シテクダサイ	**プリンター本体と両面印刷モジュール（オプション）が正しく接続されていません。** →　電源をOFFにして、両面印刷モジュールを取り付け直してから、再度電源をONにしてください。
010-397 デンゲンヲ キリ/イリ　シテクダサイ	**フューザーユニットの左右にあるグレー色のレバー（外側のレバー）がしっかりとロックされていません。** →　レバーをロックし直してください。
016-316 デンゲンヲ キリ/イリ　シテクダサイ	**増設メモリー（オプション）が正しく取り付けられていません。** →　電源をOFFにして、増設メモリーを確実に差し込んでから、再度電源をONにしてください。
016-318 シヨウデキナイ ゾウセツメモリデス	**本プリンターでサポートしていない増設メモリーが取り付けられています。** →　適切な増設メモリーを取り付けてください。（活用マニュアルの「オプション」参照）
＊＊＊-＊＊＊ デンゲンヲ キリ/イリ　シテクダサイ＊1	**エラーが発生しました。** →　電源スイッチをいったんOFFにして、再度電源をONにしてください。それでも、同様のメッセージが表示される場合は「＊＊＊-＊＊＊」の表示内容を書き留めたうえで、販売店または保守サービス窓口へ連絡してください。
カバー［x］ヲ　アケテ ヨウシヲ　ジョキョ＊2	**プリンター内部で紙づまりが発生しています。** →　表示されたカバーを開けて、つまっている用紙を取り除いてください。（「紙づまりのときは」（70ページ）参照）
カバー［x］ヲ トジテクダサイ＊2	**カバーが開いています。** →　表示されたカバーを閉じてください。
システムエラー 016-＊＊＊ デンゲンヲ　キリ/イリスル＊1	**システムエラーが発生しました。** →　電源スイッチをいったんOFFにして、再度電源をONにしてください。それでも、同様のメッセージが表示される場合は「016-＊＊＊」の表示内容を書き留めたうえで、販売店または保守サービス窓口へ連絡してください。
システムエラー 016-＊＊＊ ［セット］ヲオシテクダサイ＊1	**システムエラーが発生しました。** →　［排出／セット］スイッチを押してください。それでも、同様のメッセージが表示される場合は「016-＊＊＊」の表示内容を書き留めたうえで、販売店または保守サービス窓口へ連絡してください。
テザシトレイニ　セット xxxx　XXXX	**手差しトレイに、表示されたサイズおよび種類の用紙がセットされていません。** →　手差しトレイに、表示内容に一致するサイズ（「xxxx」部）および種類（「XXXX」部）の用紙をセットしてください。（1章の「9　用紙をセットする」（18ページ）または活用マニュアルの「用紙に関する説明」を参照してください。）

メッセージ	意味と対処方法
トレイニ　タダシイ ヨウシヲ　セットシテクダサイ	**トレイモジュールにOHPフィルムをセットしたため、OHPセンサーが作動し、動作をストップしました。** →　トレイモジュールにOHPをセットして、印刷を行うことはできません。OHPを印刷したい場合は、手差しトレイにセットしてください。 **手差しトレイにOHPフィルムをセットした状態で、プリンタードライバーで別の用紙種類を選択したため、OHPセンサーが作動し、動作をストップしました。** →　OHPフィルム以外の用紙に印刷したい場合は、手差しトレイに正しい種類の用紙をセットしてください。OHPフィルムに印刷する場合は、プリンタードライバーの用紙の種類で［OHPフィルム］を選択してください。
トレイNト　カバー［x］ヲ アケテ　ヨウシヲ　ジョキョ＊2＊3	**プリンター内部で紙づまりが発生しています。** →　トレイNを引き出し、つまっている用紙を取り除いてください。また、表示されたカバーを開けて、つまっている用紙を取り除いてください。（「紙づまりのときは」（70ページ）参照）
トレイNニ　セット＊3 xxxx　XXXX	**表示されたトレイモジュールに、表示されたサイズおよび種類の用紙がセットされていません。** →　表示されたトレイモジュールに、表示内容に一致するサイズ（「xxxx」部）および種類（「XXXX」部）の用紙をセットしてください。（トレイモジュールへの用紙のセットについては、活用マニュアルの「用紙に関する説明」参照）
トレイNノ　ヨウシヲ＊3 カクニンシテクダサイ	**指定されたトレイNに、正しいサイズの用紙がセットされていません。** →　正しいサイズの用紙をセットしてください。（トレイモジュールへの用紙のセットについては、活用マニュアルの「用紙に関する説明」参照）
プリントシジハ　ムコウデス ［セット］ヲ　オシテクダサイ	**コンピューター側での設定に従って印刷できませんでした。** →　［排出/セット］スイッチを押して、印刷を取り消してください。プリンタードライバーで設定を確認してから、印刷し直してください。（活用マニュアルの「プリンタードライバーについて」参照）
フロントカバーヲ トジテ　クダサイ	**フロントカバーが開いています。** →　フロントカバーを閉じてください。（1章の「4　各部の名称を確認する」（12ページ）参照）
メモリーブソク　デス ［セット］ヲ　オシテクダサイ	**プリンターが正常に作動するために必要なメモリーが不足しています。** →　［排出/セット］スイッチを押して、印刷を取り消してください。増設メモリーを追加してから、印刷し直してください。（活用マニュアルの「オプション」参照）
PDLエラーデス ［セット］ヲ　オシテクダサイ	**ページ記述言語（PDL）のエラーが発生しました。** →　［排出/セット］スイッチを押して、いったん印刷を取り消してから、改めてデータを送信し直してください。それでも、同様のメッセージが表示される場合は表示内容を書き留めたうえで、販売店または保守サービス窓口へ連絡してください。
ヨウシトレイ　ノ　コウセイ ガ　コトナリマス	**トレイモジュール（オプション）の取り付けが正しくありません。** →　トレイモジュールを2段取り付ける場合は、上段を250枚トレイモジュールに、下段を500枚トレイモジュールにしてください。それ以外の構成で使用することはできません。（活用マニュアルの「オプション」参照）

＊1　「＊＊＊」には英数字が表示されます。

＊2　［x］にはカバーの名称が表示されます。各カバーの位置については次の「紙づまりのときは」（70ページ）を参照してください。

＊3　「N」は数字を表します。

紙づまりのときは

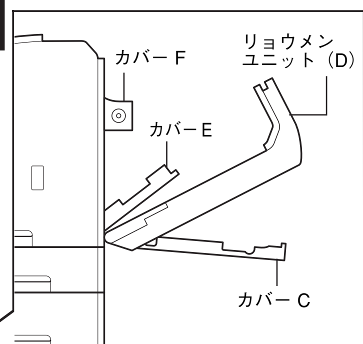


- つまった用紙を取り除くときは、プリンター内部に紙片が残らないようすべて取り除いてください。紙片が残ったままになっていると火災の原因となるおそれがあります。なお、紙片や用紙がヒーター部の見えない部分およびローラーに巻き付いているときは、無理に取らないでください。けがや火傷の原因となるおそれがあります。直ちに電源をOFFにして、販売店または保守サービス窓口に連絡してください。
- フューザーユニットやその周辺は高温になっています。直接触れると火傷することがあります。

用紙がつまったときには、操作パネルのメッセージに従ってカバーを開け、つまっている用紙を取り除いてください。用紙が破れた場合は、紙片が内部に残っていないかどうかを確認してください。また、紙づまり処理後は「紙づまり処理後の確認」（74ページ）を参照してください。

両面印刷モジュール装着時

「両面印刷モジュール内で用紙がつまった場合」（71ページ）を参照してください。

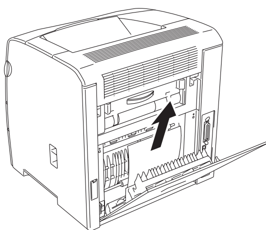


カバーA

「排出トレイ付近で用紙がつまった場合」（72ページ）を参照してください。

カバー E

手差しトレイを使用している場合は、手差しトレイの中も、つまった用紙がないか確認してください。



カバーF

「フューザーユニット付近で用紙がつまった場合」（73ページ）を参照してください。

トレイ1

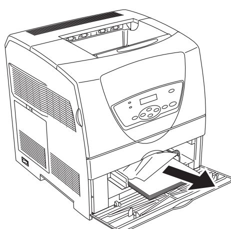
トレイ2

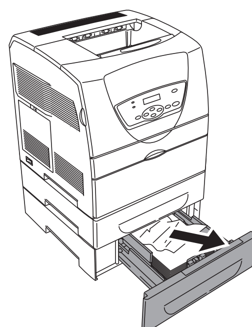
カバーG (トレイ1)、H (トレイ2)

カバーGまたはカバーHを開け、つまった用紙をゆっくりと引き出してください。

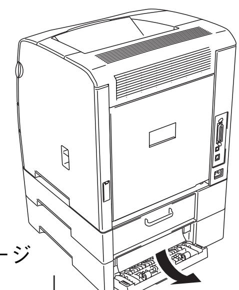
手差しトレイ

手差しトレイを開き、つまった用紙をゆっくりと引き出してください。





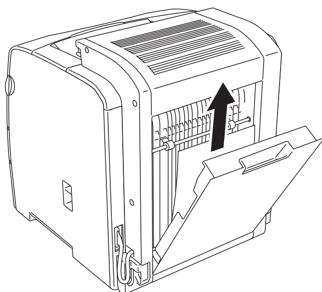
トレイを開けるメッセージが表示された場合



両面印刷モジュール内で用紙がつまった場合

❶ **カバー Cを開き、つまっている用紙を取り除く。**

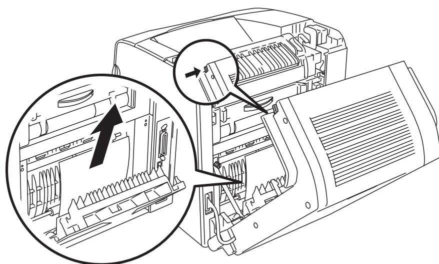
背面のくぼみに指をかけて手前に引き、つまっている用紙を取り除いてください。



❷ **カバー Cを閉じる。**

❸ **リョウメンユニット（D）を開き、つまっている用紙を取り除く。**

図のレバーを押し上げて、両面印刷モジュールを開き、つまっている用紙を取り除いてください。





排出トレイ付近に用紙がつまっている場合もあります。その場合は、次の「排出トレイ付近で用紙がつまった場合」（72ページ）を参照してください。

❹ **両面印刷モジュールを閉じる。**

❺ **プリンター内部を清掃する。**

3章の「プリンター内部の清掃」（64ページ）の手順に従って行ってください。

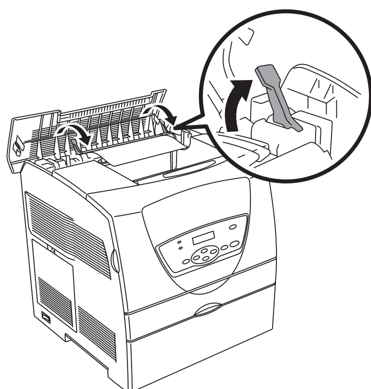
プリンター内部の清掃が終わったら、「紙づまり処理後の確認」（74ページ）を参照してください。

排出トレイ付近で用紙がつまった場合

❶ **カバー A（両面印刷モジュール装着時は両面印刷モジュール）を開けたあと、両側のレバー（緑色)を起こす。**

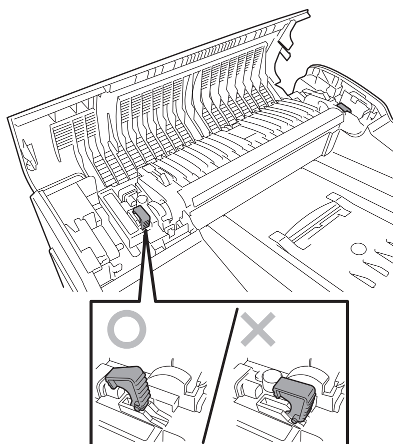


フューザー (定着部)付近は高温になっています。直接触れると火傷することがあります。

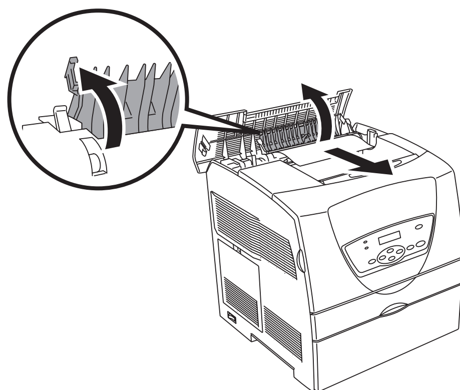




外側のフューザー取り外し用レバー（グレー色）には触れないようにしてください。



❷ **フューザーカバーを、左側の突起部分を持って開け、つまっている用紙を取り除く。**



❸ **レバーを元に戻し、カバー A（両面印刷モジュール装着時は両面印刷モジュール）を閉じる。**

❹ **プリンター内部を清掃する。**

3章の「プリンター内部の清掃」（64ページ）の手順に従って行ってください。

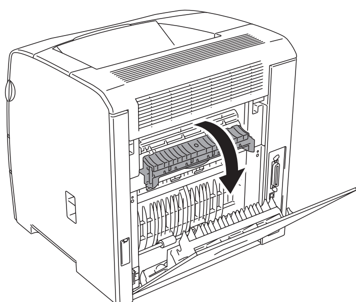
プリンター内部の清掃が終わったら、「紙づまり処理後の確認」（74ページ）を参照してください。

フューザーユニット付近で用紙がつまった場合

❶ **カバー E（両面印刷モジュール装着時は両面印刷モジュール）を開けたあと、カバー Fを開ける。**

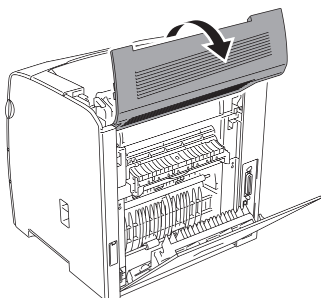
✔チェック

フューザー (定着部)付近は高温になっています。直接触れると火傷することがあります。



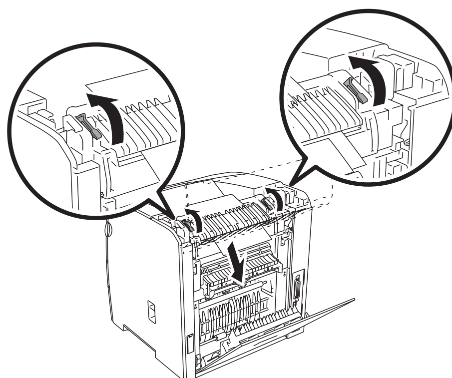
❷ **カバー Aを開ける。**

両面印刷モジュール装着時は、この手順は不要です。



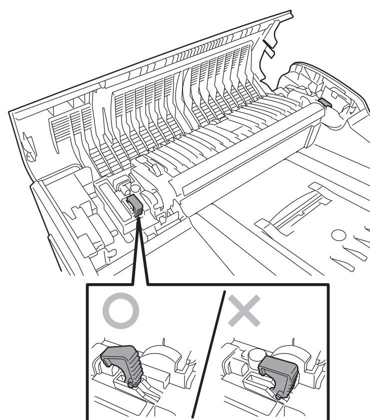
❸ **両側のレバー（緑色）を起こして、つまっている用紙を下から引き抜く。**

わかりやすくするために下図ではカバー Aを破線で示しています。



✔チェック

外側のフューザー取り外し用レバー（グレー色）には触れないようにしてください。



❹ **レバーを元に戻し、すべてのカバー（および両面印刷モジュール）を閉じる。**

❺ **プリンター内部を清掃する。**

3章の「プリンター内部の清掃」（64ページ）の手順に従って行ってください。

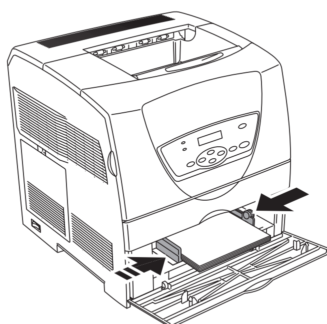
プリンター内部の清掃が終わったら、「紙づまり処理後の確認」（74ページ）を参照してください。

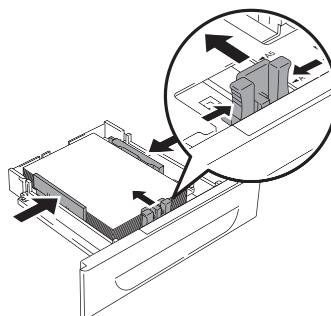
紙づまり処理後の確認

給紙できなかった用紙または、つまっていた用紙を取り除いたら、紙づまりの再発を防止するために次の事項を確認してください。

確認後、1章の「10　テスト印刷をする」（20ページ）の手順に従って印刷が正しく行われることを確認してください。紙づまり処理直後はローラーなどに付着したトナーで用紙が汚れることがあります。数ページ、テスト印刷をしてください。用紙の汚れが落ちないときは、3章の「プリンター内部の清掃」（64ページ）を参照してプリンター内部を清掃してください。

- □ 用紙の破片が紙づまりした場所に残っていませんか。
- □ 用紙は正しくセットされていますか。
- □ 用紙は規格内のものを使用していますか。また、活用マニュアルの「技術情報」の「用紙規格」に記載されている事柄は守られていますか。
- □ 用紙の量が多すぎませんか。エンドガイドおよびサイドガイドの最大積載表示（↓↓）以下にセットされていますか。（坪量60～80g/m^2の普通紙で、手差しトレイの容量は約200枚です。）
- □ 一度印刷した用紙や、プレ印刷用紙（すでに罫線などが印刷されている用紙）を使用していませんか。
- □ トップカバー、フューザーカバー、背面カバー（両面印刷モジュール）は確実に閉じられていますか。
- □ 用紙トレイが奥までまっすぐに差し込まれていますか。
- □ 手差しトレイまたは用紙トレイの横ガイドおよび縦ガイドが用紙サイズに合っていますか。





電源が入らないときは

症状	チェック項目	対処方法
電源が入らない	プリンターの電源が切れていませんか。	電源スイッチの「｜」の側を押して電源を入れてください。（1章の「6　電源をONにする」（15ページ）を参照）
	電源コードが抜けている、またはゆるんでいませんか。	プリンターの電源をOFFにして、電源コードを電源コンセントとプリンターに差し込み直してください。その後、再びプリンターの電源をONにしてください。（1章の「5　電源コードを接続する」（14ページ）参照）
	正しい電圧のコンセントに接続していますか。	プリンターは、適切な定格電圧および定格電流のコンセントに単独で接続してください。（1章の「5　電源コードを接続する」（14ページ）参照）
たびたび電源が切れる	電源コードが抜けている、またはゆるんでいませんか。	プリンターの電源を切り、電源コードを電源コンセントとプリンターに差し込み直してください。その後、プリンターの電源をONにしてください。（1章の「5　電源コードを接続する」（14ページ）参照）
	プリンターが故障している可能性があります。	プリンターの電源をOFFにし、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店または保守サービス窓口へご連絡ください。（「修理に出す前に」（81ページ）参照）

印刷できないときは

症状	チェック項目	対処方法
印刷を指示したのに、印刷の処理が開始されない	プリント可ランプが消えていませんか。	プリンターがメニューを設定している状態になっています。［メニュー］スイッチを押してメニューを設定している状態から解除してください。（「各部の名称を確認する」（12ページ）参照）
	エラーランプが点灯していませんか。 エラーランプが点滅していませんか。	プリント可ランプが消えていませんか。ランプの状態に応じて、対処をしてください。（「アラームランプが点灯または点滅しているときは」（66ページ）参照）
	操作パネルにエラーメッセージが表示されていませんか。	メッセージの内容を確認して、エラーの対処をしてください。（「ディスプレイにエラーメッセージが 表示されたときは」（67ページ）参照）
	コンピューターのディスプレイにエラーメッセージが表示されていませんか。	メッセージの内容を確認して、エラーの対処をしてください。
複雑な文書やデータサイズの大きな文書が正常に印刷できない	お使いのコンピューター上の処理に時間がかかり、データ送信時にタイムアウトが発生していませんか。	プリンターの操作パネルでタイムアウトの値を変更してください。［メニュー］－［システムセッテイ］－［タイムアウト］でタイムアウト値を長く設定できます（例：デフォルトでは30秒。このタイムアウト値を60秒など大きい値に変更する）。 操作パネルのメニューの使い方や設定項目の詳細については活用マニュアルの「操作パネルとメニューモード」を参照してください。また、プリンターとの接続がネットワークの場合、以下の処理を併せて行ってください。 使用しているネットワークプロトコルのタイムアウト値を変更してください。［CentreWare Internet Services］の［プロパティ］で印刷プロトコルのタイムアウト値を長く設定できます。（例：Port9100を使用している場合、Port9100のタイムアウト値を60秒など大きい値に変更する） CentreWare Internet Servicesの操作に関する詳細については活用マニュアルの「ネットワークを利用した運用と管理」の「CentreWare Internet Services」を参照してください。

印刷品質が悪いときは

白紙、または全体が1色で出力される

症状	チェック項目	対処方法
何も印刷されない	トナーカートリッジのシールは、引き抜かれていますか。	シールを引き抜いてください。（3章の「トナーカートリッジを交換する」（56ページ）参照）
	一度に複数枚の用紙が搬送されていませんか。	用紙をいったん取り出し、よくさばいてください。その後、用紙をセットしてください。（1章の「用紙をセットする」（18ページ）または活用マニュアルの「用紙に関する説明」参照）
	ドラムカートリッジまたはトナーカートリッジが、劣化または破損していませんか。	新しいドラムカートリッジまたはトナーカートリッジに交換してください。（3章の「トナーカートリッジを交換する」（56ページ）参照）
	ドラムカートリッジ、トナーカートリッジは、正しくセットされていますか。	ドラムカートリッジ、トナーカートリッジを正しくセットしなおしてください。（3章の「トナーカートリッジを交換する」（56ページ）参照）
	プリンターが故障している可能性があります。	販売店または保守サービス窓口にご連絡ください。（「修理に出す前に」（81ページ）参照）
用紙全体が1色で印刷される	トナーカートリッジが、劣化または破損していませんか。	新しいトナーカートリッジまたはドラムカートリッジに交換してください。（3章の「トナーカートリッジを交換する」（56ページ）参照）
	プリンターが故障している可能性があります。	販売店または保守サービス窓口にご連絡ください。

印刷が薄い、汚れ、白抜け、シワ、にじみ

症状	チェック項目	対処方法
印刷が薄い、かすれる Printer	適切な用紙を使用していますか。	使用できる用紙をセットしてください。（付録の「MultiWriter 1700Cで使用できる用紙」（86ページ）参照）
	用紙が湿気を含んでいませんか。	新しい用紙と交換してください。（付録の「用紙について」（85ページ）参照）
	トナーカートリッジが劣化または損傷していませんか。	新しいトナーカートリッジに交換してください。（3章の「トナーカートリッジの交換」（55ページ）参照）
	トナーカートリッジの交換時期ではありませんか。	新しいトナーカートリッジに交換してください。（3章の「トナーカートリッジの交換」（55ページ）参照）
汚れの点が印刷される Printer	適切な用紙を使用していますか。	使用できる用紙をセットしてください。（付録の「MultiWriter 1700Cで使用できる用紙」（86ページ）参照）
	ドラムカートリッジおよびトナーカートリッジが劣化または損傷していませんか。	新しいドラムカートリッジまたはトナーカートリッジに交換してください。（3章の「日常の保守」（53ページ）参照）

症状	チェック項目	対処方法
1色の線が印刷される	ドラムカートリッジおよびトナーカートリッジが劣化または損傷していませんか。	新しいドラムカートリッジまたはトナーカートリッジに交換してください。（3章の「日常の保守」（53ページ）参照）
等間隔に汚れが起きる	用紙の搬送路に汚れが付着している可能性があります。	汚れを取るために、何枚か印刷してください。（1章の「テスト印刷をする」（20ページ）参照）
	トナーカートリッジが劣化または損傷していませんか。	新しいドラムカートリッジまたはトナーカートリッジに交換してください。（3章の「日常の保守」（53ページ）参照）
ハーフトーンの中や外にヒゲのようなものが印刷される 1色で塗りつぶされた部分の周りに影のようなものが印刷される	開封したまま長時間放置した用紙を使用していませんか（特に湿度が低い場合）。	新しい用紙と交換してください。（付録の「用紙について」（85ページ）参照）
1色で塗りつぶされた部分に白点が現れる	適切な用紙を使用していますか。	使用できる用紙をセットしてください。（付録の「MultiWriter 1700Cで使用できる用紙」（86ページ）参照）
	トナーカートリッジが劣化または損傷していませんか。	新しいトナーカートリッジに交換してください。（3章の「トナーカートリッジを交換する」（56ページ）参照）
色がずれて印刷される	プリンターの内部が汚れているおそれがあります。	プリンターの内部を清掃してください。（3章の「プリンターの清掃」（63ページ）参照）

症状	チェック項目	対処方法
指でこするとかすれる 部分的に白抜けする 文字がにじむ	用紙が湿気を含んでいませんか。	新しい用紙と交換してください。 （1章の「用紙をセットする」（18ページ）参照）
	適切な用紙を使用していますか。	使用できる用紙をセットしてください。（付録の「MultiWriter 1700Cで使用できる用紙」（86ページ）参照）
斜めに印刷される 思った位置に印刷されない	用紙トレイのガイドは正しい位置にセットされていますか。	用紙トレイの縦、横のガイドを正しい位置にセットしてください。（1章の「用紙をセットする」（18ページ）参照）
縦長に白抜けする	ドラムカートリッジおよびトナーカートリッジは正しくセットされていますか。	ドラムカートリッジおよびトナーカートリッジを正しくセットし直してください。（3章の「日常の保守」（53ページ）参照）
	ドラムカートリッジおよびトナーカートリッジが劣化または損傷していませんか。	新しいドラムカートリッジおよびトナーカートリッジに交換してください。（3章の「日常の保守」（53ページ）参照）
用紙にシワがつく	適切な用紙を使用していますか。	使用できる用紙をセットしてください。（付録の「MultiWriter 1700Cで使用できる用紙」（86ページ）参照）
	用紙が湿気を含んでいませんか。	新しい用紙と交換してください。（付録の「用紙について」（85ページ）参照）
	用紙は正しくセットされていますか。	用紙を正しくセットしてください。（1章の「用紙をセットする」（18ページ）参照）

きれいに印刷されない

症状	チェック項目	対処方法
OHPフィルムにきれいに印刷されない	適切なOHPフィルムを使用していますか。	使用できるOHPフィルムをセットしてください。（付録の「MultiWriter 1700Cで使用できる用紙」（86ページ）および活用マニュアルの「用紙に関する説明」参照）
	手差しトレイに正しくセットしていますか。	OHPフィルムを手差しトレイに正しくセットしてください。（1章の「用紙をセットする」（18ページ）参照）
はがきにきれいに印刷されない	適切なはがきを使用していますか。	使用できるはがきをセットしてください。（付録の「MultiWriter 1700Cで使用できる用紙」（86ページ）および活用マニュアルの「用紙に関する説明」参照）
	手差しトレイに正しくセットしていますか。	はがきを手差しトレイに正しくセットしてください。（活用マニュアルの「用紙に関する説明」参照）
封筒にきれいに印刷されない	適切な封筒を使用していますか。	使用できる封筒をセットしてください。（活用マニュアルの「用紙に関する説明」参照）
	手差しトレイに正しくセットしていますか。	封筒を手差しトレイに正しくセットしてください。（活用マニュアルの「用紙に関する説明」参照）
上と左右の余白サイズが正しく印刷されない	プリンターまたはコンピュータのアプリケーションで用紙サイズが正しく設定されていますか。	用紙サイズを正しく設定し直してください。（活用マニュアルの「プリンタードライバーについて」参照）

用紙が正しく送られない

症状	チェック項目	対処方法
用紙が送られない 紙づまりが起こる 用紙が重送される 用紙が斜めに送られる	用紙は正しくセットされていますか。	用紙を正しくセットしてください。また、OHPフィルム、はがき、封筒などをセットする場合は、用紙の間に空気が入るように、よく紙をさばいてください。（活用マニュアルの「用紙に関する説明」参照）
	用紙が湿気を含んでいませんか。	新しい用紙と交換してください。（付録の「用紙について」（85ページ）参照）
	適切な用紙を使用していますか。	使用できる用紙をセットしてください。（付録の「MultiWriter 1700Cで使用できる用紙」（86ページ）参照）
	用紙トレイが外れていませんか。	用紙トレイをプリンターの奥までしっかり押し込んでください。（活用マニュアル「オプション」参照）
	用紙がつまっていませんか。	つまった用紙を取り除いてください。（「紙づまりのときは」（70ページ）参照）
	プリンターは水平な場所に設置されていますか。	プリンターを安定した平面の上に移動してください。（1章の「設置してはいけない場所」（9ページ）参照）
	用紙トレイのガイドは、正しい位置にセットされていますか。	用紙トレイの縦、横のガイドを正しい位置にセットしてください。（「紙づまり処理後の確認」（74ページ）参照）

その他のトラブル

症状とチェック項目	処理方法
カラーで印刷されない・画面表示と印刷結果が異なる	
プリンタードライバーで、カラーモードを［白黒］に設定していませんか？	プリンタードライバーの［基本］タブまたは［グラフィックス］タブで、設定を変更してください。
カラーの調整をしていますか？	お使いのディスプレイ装置の表示に関するキャリブレーション（校正）を行ってみてください。また、カラーの調整はプリンタードライバーの［グラフィックス］シート内の項目で調節することができます。プリンタードライバーの詳細については活用マニュアルの「プリンタードライバーについて」を参照してください。 （プリンターの操作パネルから、プリンター本体のカラー調整を行うこともできます。操作パネルのメニューの使い方や設定項目の詳細については活用マニュアルの「操作パネルとメニューモード」を参照してください。）
指定した用紙トレイから給紙されない	
使用しているアプリケーション側の設定が、プリンタードライバーの設定よりも優先された可能性があります。	アプリケーション側の給紙トレイの設定を、プリンタードライバーの設定と合わせてください。
印刷速度が遅い	
白黒印刷なのに遅いという場合は、プリンタードライバーで、カラーモードを［カラー］に設定していませんか？	プリンタードライバーの［基本］タブまたは［グラフィックス］タブで、設定を変更してください。
節電モード移行時間が短くありませんか？	節電モード状態中に印刷を指示すると、印刷を開始するまでの時間がかかります。操作パネルを使用して、節電モードに移行する時間を長く設定してください。（活用マニュアルの「操作パネルとメニューモード」参照）
接続しているネットワークポートに「NEC Netowork Port」を選択していませんか？ （ネットワークを介した接続をしている場合のみ）	このプリンターはNEC Network Portでの印刷をサポートしていません。このプリンターがサポートするネットワークポートを選択して印刷してください。「2章 プリンターソフトウエアのインストール」（29ページ）を参照してインストールし直すか、活用マニュアルの「ネットワークを利用した運用と管理」を参照して正しいポートを作成して切り替えてください。
LPRバイトカウントの機能を有効にしていませんか？（ネットワークを介した接続をしている場合のみ）	Windows XP/2000/Windows Server 2003でStandard TCP/IPを使用している場合、およびWindows Me/98でTCP/IPプロトコル（NEC TCP/IP DPU Port）を使用している場合は、LPRバイトカウントをOFFにしてください。設定はプリンターのプロパティダイアログボックスで変更できます。詳しくは活用マニュアルの「ネットワークを利用した運用と管理」の以下の項目を参照してください。 －Windows XP/2000/Windows Server 2003の場合 「プリンターに接続するためのコンピューター側の設定」の「Standard TCP/IP（LPR）」 －Windows Me/98の場合 「プリンターに接続するためのコンピューター側の設定」の「TCP/IP（LPR）」
異常な音がする	
プリンターは水平な場所に設置していますか？	プリンターを安定した平面の上に移動してください。「安全にお使いいただくために」（1ページ）を参照してください。
用紙トレイが外れていませんか？	用紙トレイをプリンターの奥までしっかり押し込んでください。
プリンターの内部に用紙の破片や異物が入っていませんか？	プリンターの電源をOFFにして、プリンター内部の異物を取り除いてください。プリンターを分解しないと取り除けない場合は、販売店または保守サービス窓口までご連絡ください。
プリンター内部に結露が発生した。	操作パネルを使用して、節電モードに移行する時間を1時間以上に設定し、電源を入れたまま放置してください。プリンター内があたたまり、約1時間で水滴がなくなり、正常に使用できるようになります（活用マニュアルの「操作パネルとメニューモード」参照）。

修理に出す前に

「故障かな？」と思ったら、修理に出される前に以下の手順を実行してください。

1. **電源コードおよびプリンターケーブルが正しく接続されているかどうかを確認する。**

2. **定期的な清掃を行っていたか、トナーカートリッジとドラムカートリッジの交換は確実に行われていたかを確認する。**

3. **本章の「アラームランプが点灯または点滅しているときは」（66ページ）〜「その他のトラブル」（80ページ）をご覧ください。該当する症状があれば、記載されている処理を行う。**

以上の処理を行っても、なお異常があるときは無理な操作をせずに、お近くのサービス窓口にご連絡ください。その際にディスプレイのアラーム表示の内容や、不具合印刷のサンプルがあればお知らせください。故障時のディスプレイによるアラーム表示は修理の際の有用な情報となることがあります。サービス窓口の電話番号、受付時間については「NECサービス網一覧表」をご覧ください。

なお、保証期間中の修理は、保証書を添えてお申し込みください。

また、プリンターをお持ち込みいただくときは、本書の「プリンターを移動するときは」（82ページ）や梱包箱に表示されている手順を参照してプリンターを梱包してください。

プリンター・消耗品を廃棄するときは

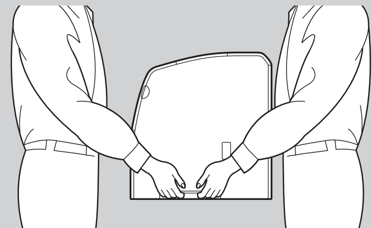
- プリンターの廃棄については各自治体の廃棄ルールに従ってください。詳しくは、各自治体へお問い合わせください。また、廃棄の際はトナーカートリッジおよびドラムカートリッジを取り外してお出しください。
- NEC製トナーカートリッジおよびドラムカートリッジは地球資源の有効活用を目的として回収し、再利用可能な部品は再利用しています。ご使用済みのNEC製トナーカートリッジおよびドラムカートリッジは捨てずに、トナーカートリッジ回収センターに直接お送りいただくか、お買い上げの販売店、または添付の「NECサービス網一覧表」に記載されているサービス施設まで、お持ち寄りください。なお、その際はトナーカートリッジおよびドラムカートリッジの損傷を防ぐため、ご購入時の梱包箱に入れてください。回収については、3章の「回収について」（53ページ）、「購入について」（54ページ）を参照してください。
- 本書はリサイクルに配慮して製本されています。本書が不要となった際には、資源回収またはリサイクルにお出しください。

プリンターを移動するときは

プリンターを移動するときは、次の手順に従ってください。

⚠注意

- プリンターの重さは、オプション品、消耗品、用紙を除いた本体のみの状態で24.5kgです。必ず2人以上で持ち運んでください。
- プリンターを持ち上げるときは、プリンター正面（操作パネル側）と背面に立ち、左右両側の下方にあるくぼみを両手でしっかりと持ってください。両側のくぼみ以外を持って、持ち上げることは絶対にしないでください。落下によるけがの原因となります。本プリンターは、操作パネル側よりも背面側のほうが重くなっています。持ち上げるときは、バランスをくずさないように注意してください。



- オプションの両面印刷モジュールやトレイモジュールを取り付けている場合は、プリンター本体から取り外して運搬してください。プリンター本体にしっかり固定されていない場合、落下によるけがの原因になります。オプション製品の取り外し方は、活用マニュアルの「オプション」で説明しています。『「活用マニュアル」（電子マニュアル）を見るには』（xページ）をご覧ください。

❶ **排出トレイに用紙がある場合は取り除き、排出延長トレイが引き出されている場合は、元に戻す。**

❷ **手差しトレイに用紙がある場合は用紙を取り出し、手差しトレイのカバーを閉じる。**

取り出した用紙は、紙などで包み、湿気やホコリから守ってください。

❸ **トナーカートリッジをすべて取り外す。**

3章の「トナーカートリッジの交換」（55ページ）を参照してください。

重要

- プリンター内部の部品には、手を触れないでください。
- トナーカートリッジは、必ず取り外してください。トナーカートリッジを取り付けたまま運搬すると、トナーでプリンター内部が汚れることがあります。
- 取り外したトナーカートリッジを振らないでください。トナーがこぼれます。

❹ **プリンターの電源スイッチの「○」側を押して、電源をOFFにする。**

❺ **電源コード、インターフェースケーブルなど、すべての接続コードを外す。**

❻ **フロントカバーを開けてから、トップカバーを開ける。**

❼ **ドラムカートリッジ取り付け部の右側にあるレバーを引き上げ、ドラムカートリッジの取っ手を持ち、ゆっくりと引き上げる。**

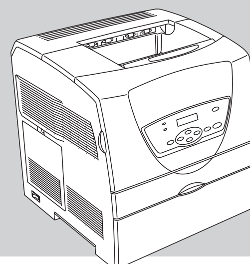
重要

- プリンター内部の部品には、手を触れないでください。
- ドラムカートリッジは、必ず取り外してください。ドラムカートリッジを取り付けたまま運搬すると、カートリッジ内のトナーでプリンター内部が汚れることがあります。
- 取り外したドラムーカートリッジは、強い光に当たらないように、梱包されていたアルミ袋に入れるか、厚い布などで包んでください。

❽ **取り付け部右側のレバーを手前に下げ、トップカバーを閉じてから、フロントカバーを閉じる。**

プリンターを持って、静かに移動します。長距離を移動する場合は、梱包して運送してください。

付録



仕様

項目	内容
印刷方式	レーザーゼログラフィー
印刷速度（A4サイズ縦置き、手差し給紙片面印刷時）	モノクロ印刷：25ページ/分 カラー印刷：5ページ/分
ウォームアップの待ち時間＊1	電源投入時：39秒以下
ファーストプリントタイム	モノクロ印刷：9秒以下 カラー印刷：17秒以下
用紙容量（坪量64g/m^2の普通紙の場合）	手差し：200枚 オプション用紙トレイ：250枚/500枚
スタック容量（坪量64g/m^2の普通紙の場合）	センタートレイ：250枚
印刷可能用紙サイズ＊2	A4、A5、B5、Letter、Legal13、Legal14、Executive、はがき、封筒、定形外用紙
ドット間隔	0.0423×0.0423mm（1/600×1/600インチ）
CPU	RM5231A（300MHz）
メモリー	標準64MB、最大320MB（オプション増設時）
オプションメモリーソケット	1ソケット（SO-DIMM用）
インターフェース	IEEE1284規格準拠双方向パラレルインターフェース（背面に1つ装備）、イーサネット（100BASE-TX/10BASE-Tを背面に1つ装備）、USB2.0（Hi-Speed）に準拠＊3（背面に1つ装備）

＊1　温度 22 ℃、湿度 55%の場合

＊2　詳細は、「MultiWriter 1700C で使用できる用紙」（86 ページ）をご覧ください。

＊3　USB インターフェースは、すべての USB 対応機器について動作を保証するものではありません。Windows XP、Windows 2000（Service Pack 4 以降）、Windows Server 2003 は、OS 標準ドライバー使用時に USB2.0（Hi-Speed）に対応しています。

項目		内容
環境		動作温度：10〜32℃、動作湿度：15〜85％（RH）ただし結露しないこと 保管温度：0〜35℃、保管湿度：15〜80％（RH）ただし結露しないこと 塵埃量：一般事務室程度 ガス成分：一般事務室程度 気　圧：1013 〜 665hPa（海抜0〜3100m）
騒音 （音圧レベル、A補正）		稼働音：54dB以下 待機音：暗騒音
電源		電　圧：AC 100V± 10% 周波数：50/60Hz± 3Hz
消費電力＊[1]	動作時最大＊[2]	840W以下（フルオプション時）
	動作時平均	待機時：60W カラー連続プリント時：220W モノクロ連続プリント時：280W
	低電力モード時	17W以下（節電モード1） 7W以下（節電モード2）
外形寸法		425（幅）x 422（奥行き）x 437mm（高さ）
質量		約24.5kg（ドラムカートリッジ、トナーカートリッジ、オプション含まず） 約28.0kg（ドラムカートリッジ、トナーカートリッジ含む、オプション含まず）
製品寿命＊[3]		印刷枚数20万枚または使用年数5年のいずれか早い方
消耗品寿命＊[4]		トナーカートリッジ（本体添付）： 　ブラック　約4,000ページ（印刷枚数） 　マゼンタ、シアン、イエロー　約1,500ページ（印刷枚数） ドラムカートリッジ（本体添付）:約14,000ページ（印刷枚数）
言語		HBPL
対応OS		Microsoft Windows XP 日本語版＊[5]、＊[6] Microsoft Windows Server 2003 日本語版＊[5]、＊[7] Microsoft Windows 2000 日本語版＊[5] Microsoft Windows Millennium Edition 日本語版＊[5] Microsoft Windows 98 日本語版 Microsoft Windows 98 Second Edition 日本語版＊[5] Microsoft Windows NT 4.0 日本語版 Mac OS 日本語版＊[8]

＊1　電源プラグがコンセントに差し込まれていても、電源スイッチが OFF の状態では電力の消費はありません。

＊2　最大値は瞬間的ピークを除いた値です。

＊3　10 万枚印刷毎に定期交換部品の交換が必要です。

＊4　トナーカートリッジの印刷可能ページ数は、A4 用紙、画像面積比 5%での連続印刷をしたときの参考値です。
ドラムカートリッジの印刷可能ページ数は、A4 用紙、画像面積比 5%、カラーモノクロ比率 2：1、一度に印刷する枚数を平均 2 枚として連続印刷したときの参考値です。
実際の印刷ページ数は、印刷内容や用紙サイズ、用紙の種類、使用環境などや本体の電源の ON/OFF に伴う初期動作、印刷品質保持のための調整動作などにより変動し、参考値と大きく異なることがあります。印刷内容によるドラムカートリッジ寿命の変化の一例として、各色の画像密度合計を約 40% として上記条件下で印刷した場合のドラムカートリッジ寿命は約 9000 ページとなります（参考値）。

＊5　USB インターフェース接続において、OS のアップグレードの組み合せによっては、正常に動作しない場合があります。

＊6　Windows XP 64-Bit Edition には対応していません。

＊7　64 ビットバージョン Windows Server 2003 には対応していません。

＊8　Mac OS 対応のプリンタードライバーは「http://nec8.com」で提供予定です。詳細は、同 Web ページをご覧ください。

用紙について

用紙をセットする前に以下の注意事項をお読みください。また、この後の「MultiWriter 1700Cで使用できる用紙」（86ページ）にて、使用できる用紙を確認してください。

次のような用紙への印刷は避けてください。ご使用になると印刷不良、紙づまり、プリンターの故障の原因となるおそれがあります。

- FUJI XEROX フルカラー OHPフィルム（例：V556、V558、V302）のように、推奨していないOHPフィルム
- インクジェット専用用紙
- 厚すぎる用紙、薄すぎる用紙
- 他のプリンターやコピー機で、一度印刷された用紙
- しわや折れ、破れのある用紙
- 湿っている用紙、濡れている用紙
- 反っている（カールしている）用紙
- 静電気で密着している用紙
- 貼りあわせた用紙、のりの付いた用紙
- 絵入りのはがき
- 紙の表面が特殊コーティングされた用紙
- 表面加工したカラー用紙
- 150℃の熱で変質するインクを使った用紙
- 感熱紙
- カーボン紙
- ホチキス、クリップ、リボン、テープなどが付いた用紙
- ざら紙や繊維質の用紙など、表面がなめらかでない用紙
- 酸性紙を使用した場合は、文字ボケが出ることがあります。その場合は、中性紙に替えてください。
- 凹凸や留め金のある封筒
- 台紙全体がラベルなどで覆われていないものや、カットされているラベル用紙
- タックフィルム
- 水転写紙
- 布地転写紙
- ミシン目やとじ穴などのある用紙


チェック

絵入りのはがきを給紙すると、絵柄裏写り防止用の粉が給紙ロールに付着し、給紙できなくなることがあります。

はがき、往復はがき、封筒、OHPフィルム、およびラベル紙の印刷品質は、規格を満たす普通紙の印刷品質より劣る場合があります。

はがき、封筒、OHPフィルム、ラベル紙、ユーザー定義サイズの用紙をセットする際の注意事項については活用マニュアルの「用紙に関する説明」の「はがき、封筒、OHPフィルム、ラベル紙、ユーザー定義サイズの用紙に印刷する」に記載していますので、併せて確認してください。

MultiWriter 1700Cで使用できる用紙

用紙をセットする前に、MultiWriter 1700Cでセットできる用紙の種類、サイズ、枚数を確認してください。また、この前の「用紙について」（85ページ）も併せて確認してください。

給紙方法	用紙の種類	最大収容枚数	用紙サイズ
手差しトレイ	普通紙（60～80g/m^2） 上質紙（81～105g/m^2） はがき 封筒 ラベル紙 OHPフィルム 厚紙1（106～163g/m^2） 厚紙2（164～216g/m^2） コート紙1（60～105g/m^2） コート紙2（106～163g/m^2） コート紙3（164～216g/m^2）	200枚または厚さ20mmまで	A5、B5、A4 8.5 x11"（Letter） 8.5 x13"（Legal 13） 8.5 x14"（Legal 14） 7.25 x10.5"（Executive） はがき 封筒（洋形2/3号、長形3号） ユーザー定義サイズ （幅：90～215.9mm、 長さ：139.7～355.6mm）＊1
250枚トレイモジュール＊2	普通紙（60～105g/m^2） 上質紙（60～105g/m^2） コート紙1（60～105g/m^2）	250枚	A5、B5、A4 8.5 x11"（Letter） 7.25 x10.5"（Executive）
500枚トレイモジュール＊2		500枚	A4 8.5 x11"（Letter）

＊1　用紙の種類または用紙の状態によっては、印刷品質が低下したり用紙にしわがつくことがあります。

＊2　オプション



チェック

- 電源はONにした状態で、用紙セットしてください。
- コート紙は1枚ずつセットしてください。複数枚セットして使用すると、複数枚重なって一度に給紙され紙づまりまたは故障の原因となるおそれがあります。
- A4サイズ以外の用紙をセットする場合は、活用マニュアルの「用紙に関する説明」を参照してください。
- 封筒に印刷する場合は、必要に応じてプリンタードライバーでデータの印刷向きを回転させることができます。詳しくは活用マニュアルの「用紙に関する説明」を参照してください。
- 封筒に印刷する場合は、あらかじめ不要な用紙で試し印刷を行い、封筒のセット方向とデータの印刷向きが合っていることを確認してください。
- 官製往復はがきとそれに相当する往復はがきは、ユーザー定義サイズの用紙として扱います。印刷の方法については活用マニュアルの「用紙に関する説明」を参照してください。
- 手差しトレイに用紙をセットする場合は、1章の「9　用紙をセットする」（18ページ）および活用マニュアルの「用紙に関する説明」を参照してください。
- トレイモジュールに用紙をセットする場合は、活用マニュアルの「オプション」を参照してください。

用紙の規格、印刷範囲についてはプリンターに添付の活用マニュアルの「技術情報」に、両面印刷に対応している用紙の種類とサイズについては活用マニュアルの「用紙に関する説明」に掲載しています。活用マニュアルの見方については、『「活用マニュアル」（電子マニュアル）を見るには』（xページ）を参照してください。

ユーザーズマニュアルの再購入について

ユーザーズマニュアルを破損、紛失されたときは、下記のPCマニュアルセンターでコピー複製版（白黒版）をお買い求めいただけます。お申し込みには、プリンターの型番が必要になります。あらかじめお調べの上お申し込みください。

プリンターの型番　PR-L1700C

NEC PCマニュアルセンター
URL：http://pcm.mepros.com/
電話：03-5471-5215
受付時間　月曜から金曜　10：00～12：00/13：00～16：00（土曜、日曜、祝祭日を除く）
FAX：03-5471-3996
受付時間　24時間（ただし、いただいたFAXに対するご回答は翌営業日以降になります。）

情報サービスについて

- プリンター製品に関する最新情報
  インターネット 「NEC8番街」 URL：http://nec8.com/
- プリンターに関する技術的なご質問、ご相談
  NEC 121コンタクトセンター
  （電話番号、受付時間などについては、「NECサービス網一覧表」をご覧ください。）

メ モ

索引

記号・英数字

ア

カ

サ

タ

ナ

ハ

マ

ヤ

ラ



弊社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

高調波電流規格JIS C 61000-3-2適合品

JIS C 61000-3-2 適合品とは、日本工業規格「電磁両立性ー第3-2部：限度値ー高調波電流発生限度値（1相当たりの入力電流が20A以下の機器）」に基づき、商用電力系統の高調波環境目標レベルに適合して設計・製造した製品です。

電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。本書に従って正しい取り扱いをしてください。

電源の瞬時電圧低下対策について

この装置は、落雷などによる電源の瞬時電圧低下に対し不都合を生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置などを使用されることをお薦めします。

（社団法人電子情報技術産業協会のパーソナルコンピューターの瞬時電圧低下対策規格に基づく表示）

海外でのご使用について

この装置は、日本国内での使用を前提としているため、海外各国での安全規格などの適用認定を受けておりません。したがって、本装置を輸出した場合に当該国での輸入通関、および使用に対し罰金、事故による補償等の問題が発生することがあっても、弊社は直接・間接を問わず一切の責任を免除させていただきます。

プリンターの寿命について

MultiWriter 1700Cの製品寿命は、印刷枚数が20万枚、または使用年数5年のいずれか早いほうです。10万枚ごとに定期保守が必要です。定期交換部品はフューザーユニット、および給紙ローラー、レーザーユニットです。定期保守については、販売店または「NECサービス網一覧表」に記載のサービス窓口にご相談ください。

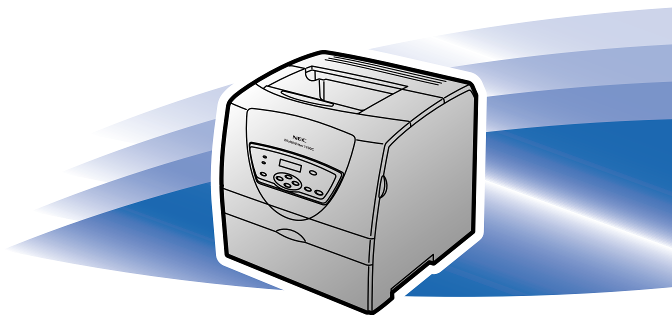
補修用性能部品および消耗品について

本製品の補修用性能部品および消耗品の最低保有期間は製造打ち切り後7年です。

レーザー製品の安全基準について

この装置は、JIS C 6802規格に基づくクラス1レーザー製品です。本書に記載されている以外の操作や調整および分解は行わないでください。

MultiWriter 1700C



このマニュアルは再生紙を使用し、リサイクルに配慮して製本されています。
このマニュアルが不要になった際、回収・リサイクルに出しましょう。

NEC